





淫靡帝国



ようこそ…
私の
淫靡帝国へ…

淫靡帝国

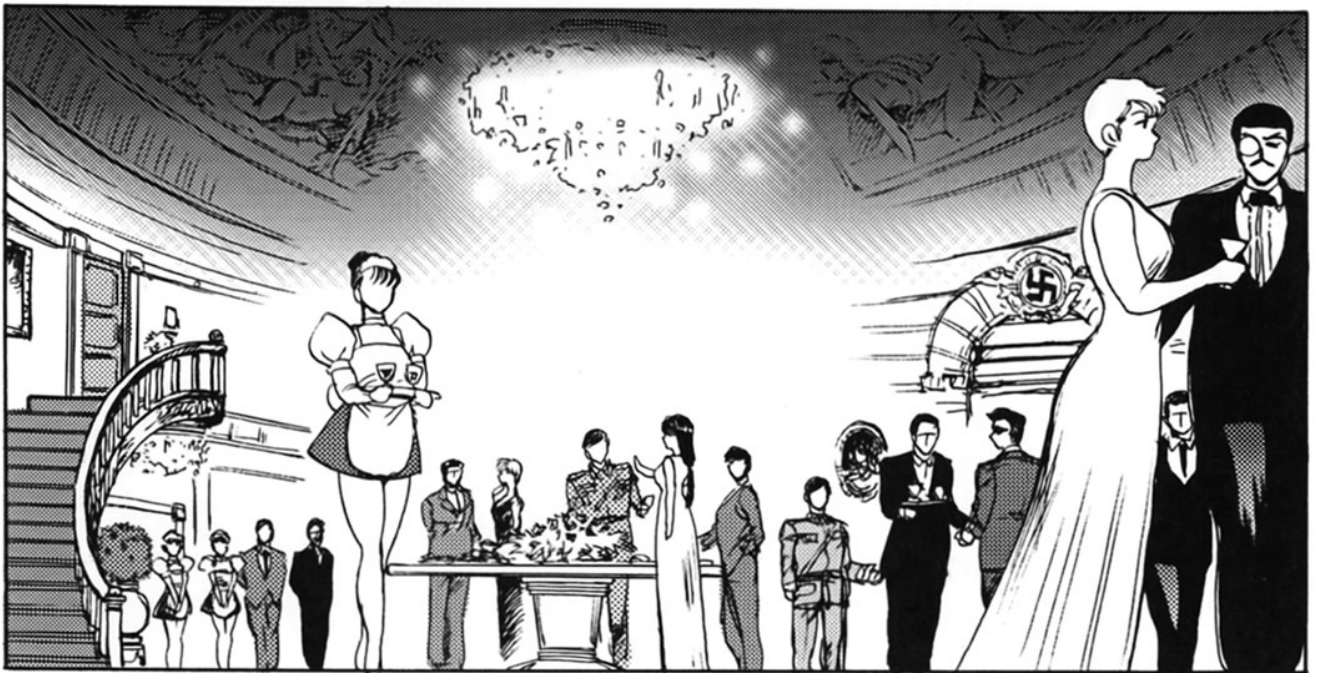
By まいなあぼおい

淫靡帝国



Act.1

晃紀2059年2月
ミュンヘン



まったく困った奴ですよ
ユーゲントにも入らず
世界中を放浪して…
帰って来たと思ったら
もう…20歳の…

オルト!!
オルト!!

オルト!!

何をそんな所に
隠れているんだ

日本の
玉木書記官だ
ご挨拶するんだ!!

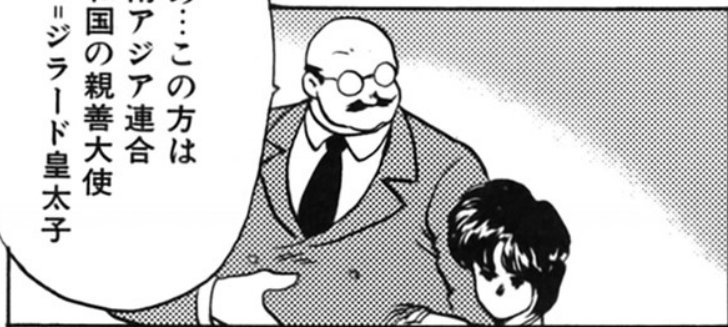
はいはい
……

初めまして
オルト・ゲーリング
です……

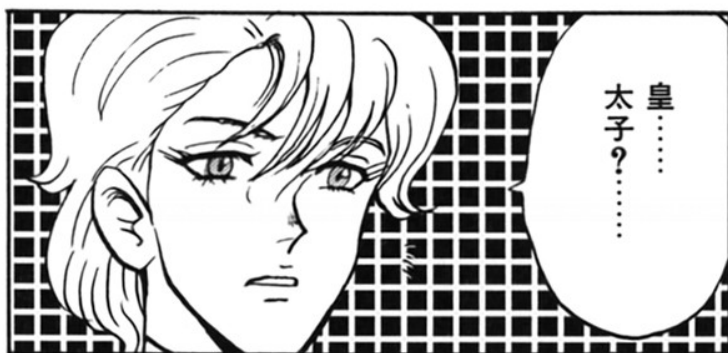
!!

!!

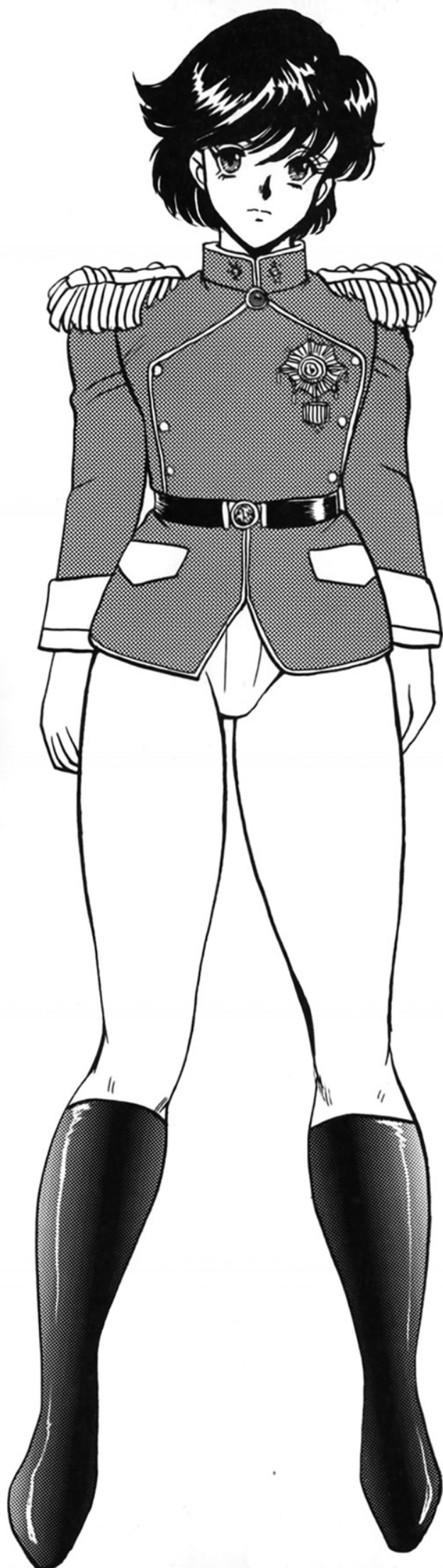
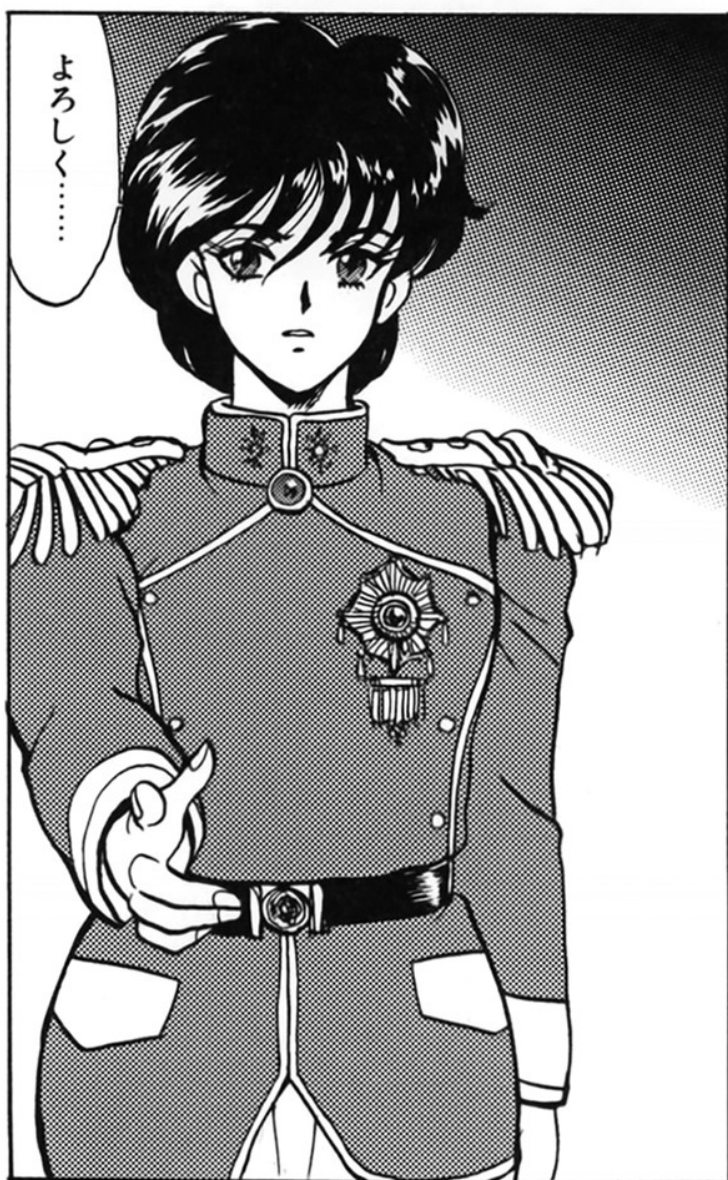
ああ…この方は
東南アジア連合
共和国の親善大使
アルジラード皇太子



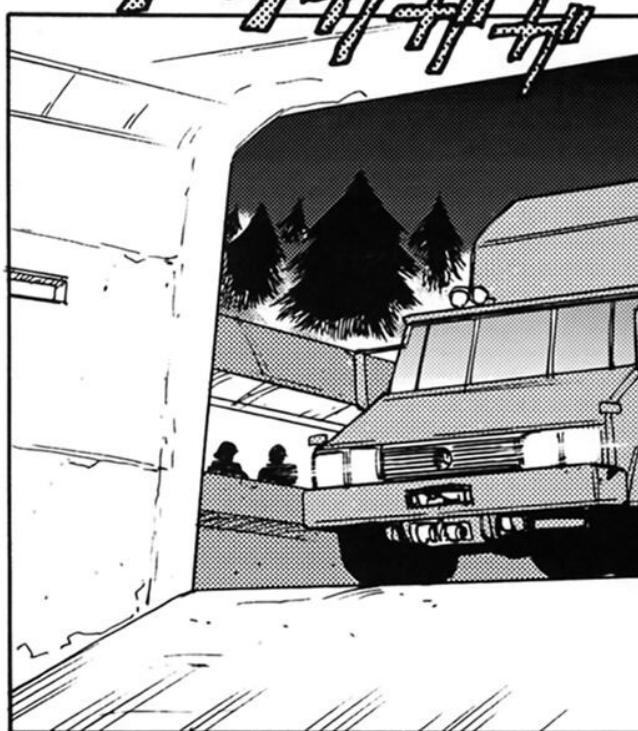
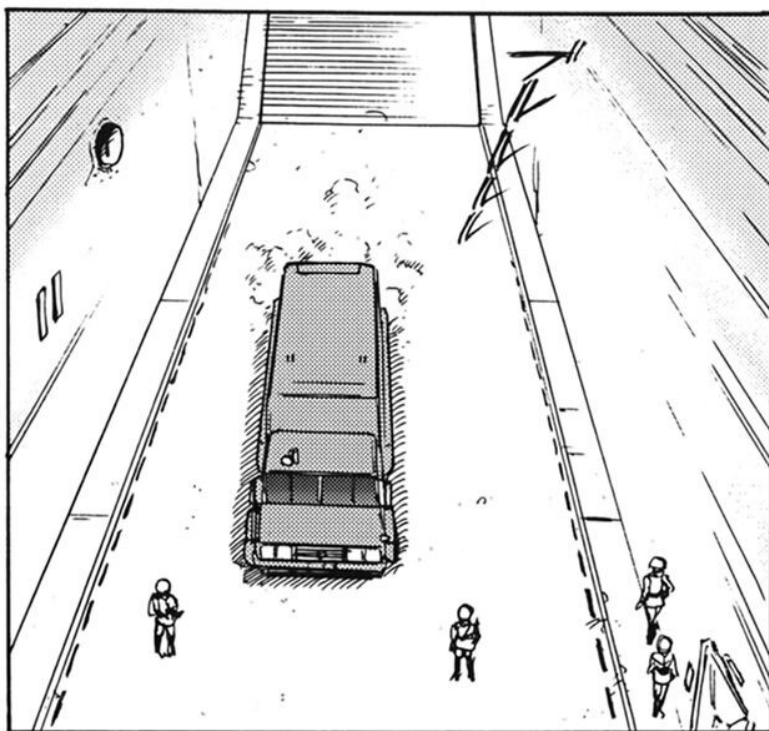
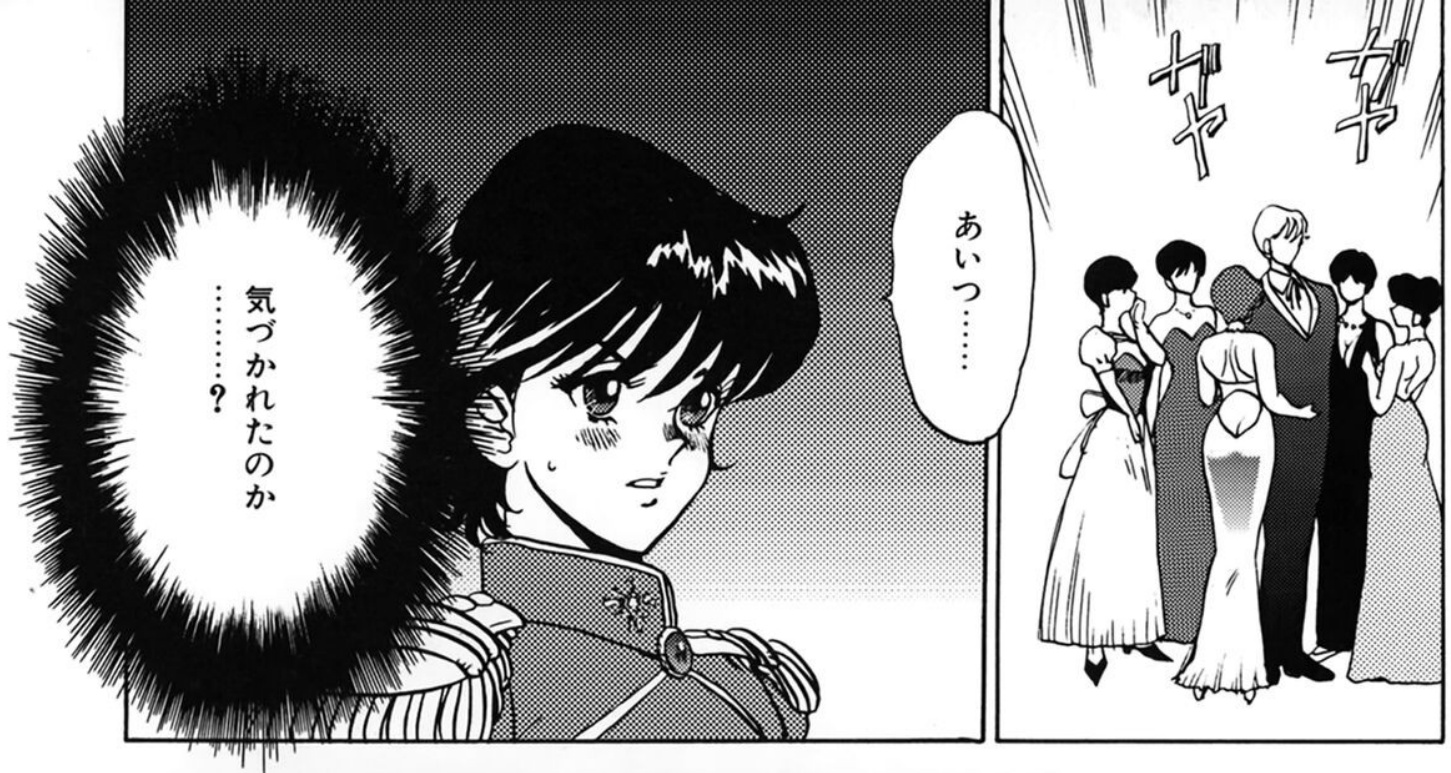
皇……
太子？……

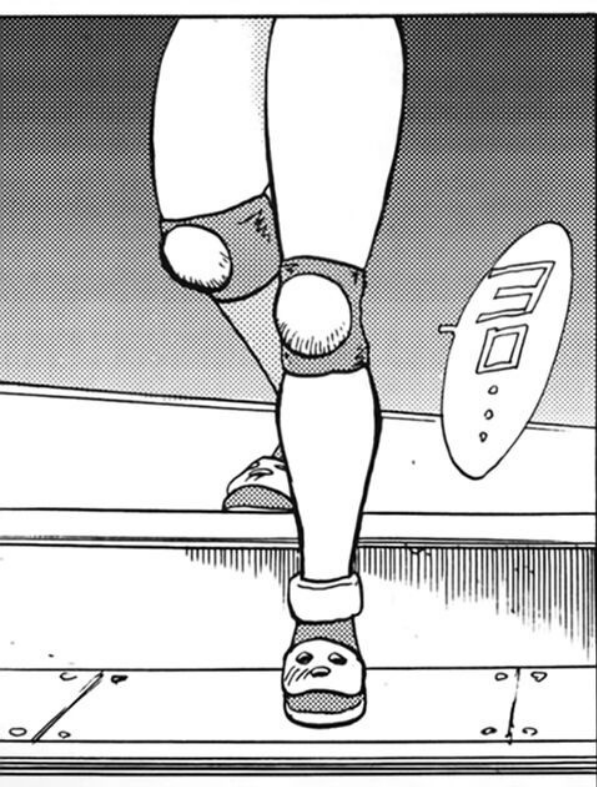
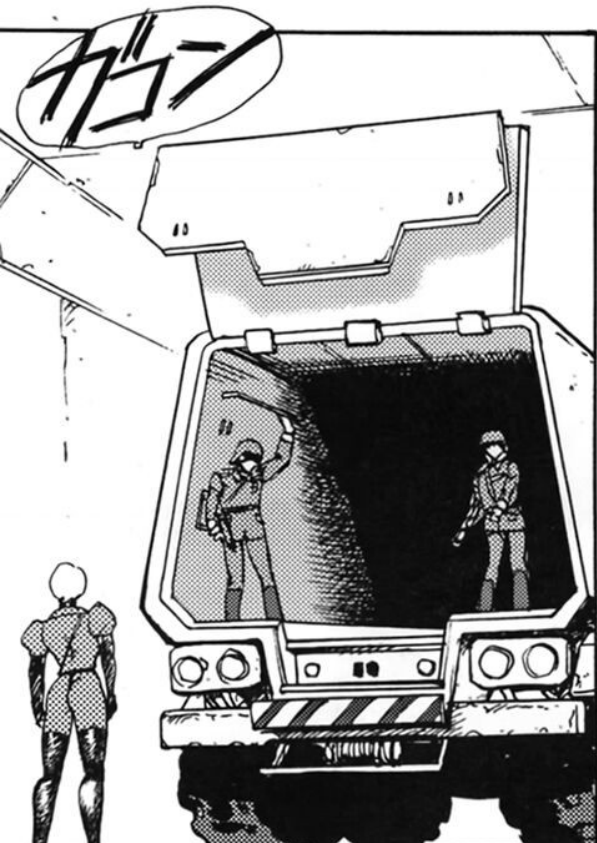


よろしく……





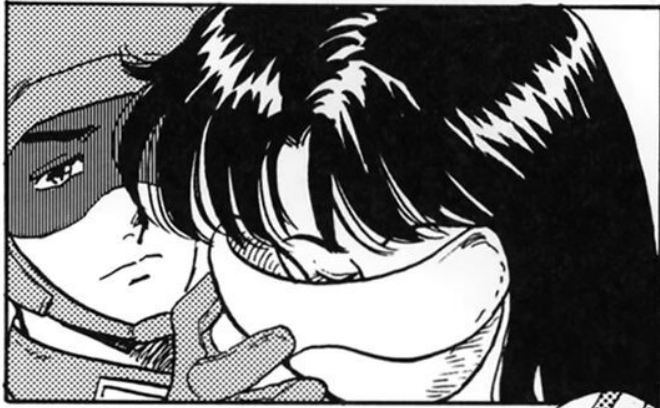




荷を
おろしなさい!!



マスクを
はずしなさい





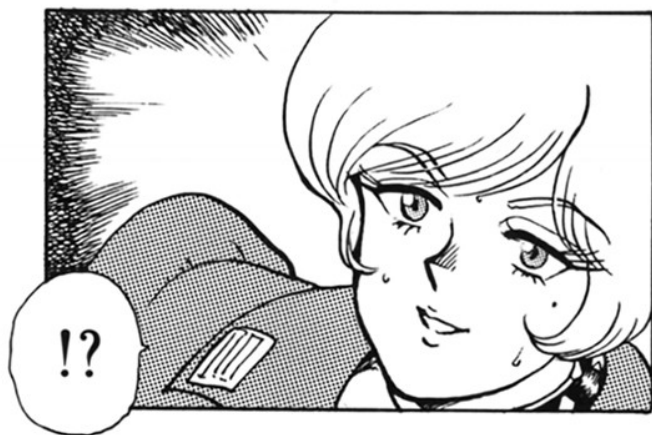




日本陸軍の
諜報部に咲く
華麗な花...
お会いできて光栄
ですわ...

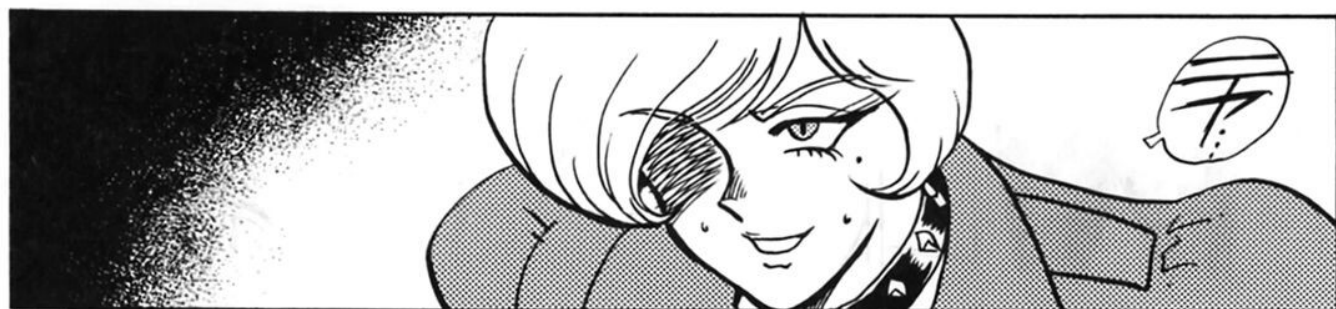


この肌のキメの
細かさ...
東洋人でも...
四季のはっきりした
日本人特有の
ものね...



あなたみたいなの
タイプはよく
知ってるわ…
あなたは他人を
痛めつけたいじめる
事で……

快感を得る…
いえ…それでしか
快感を得られない
可哀想な人だわ
あなたは人を愛した
事のないサディスティン



そう…
あなたの言う
通りだわ…

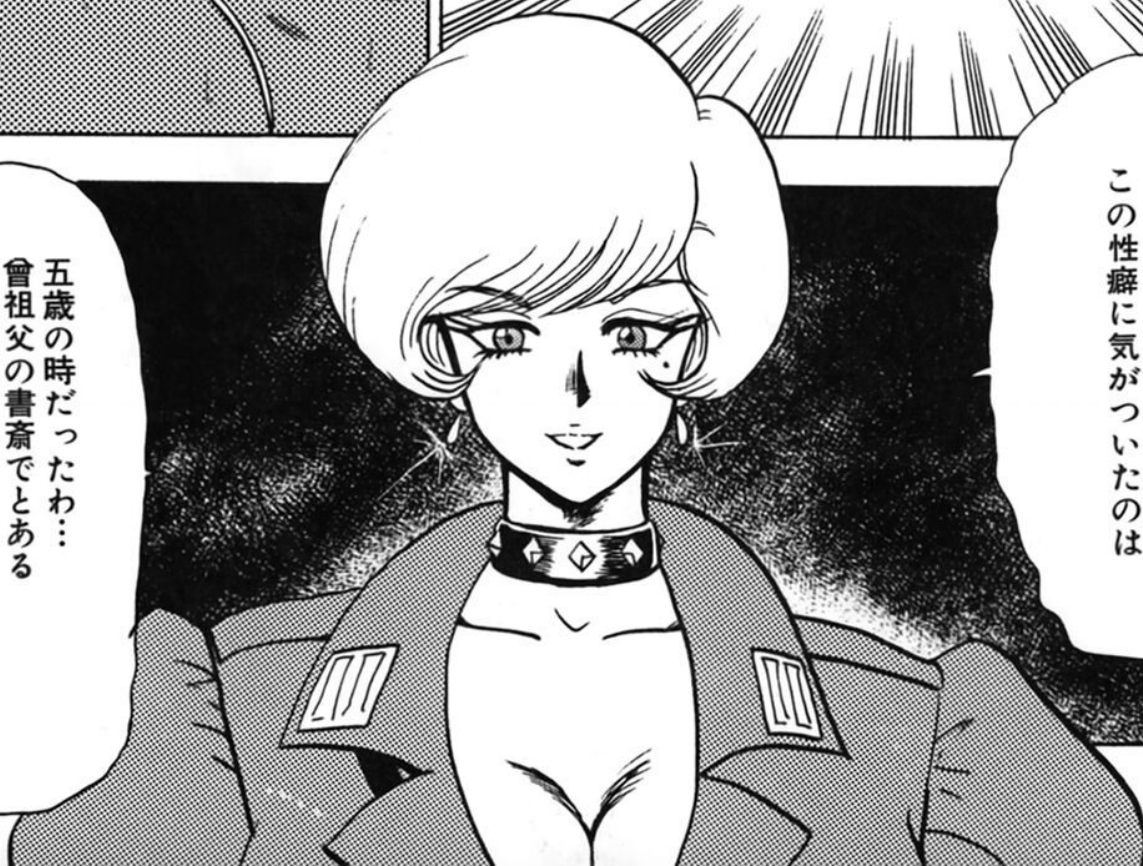


わ



私でも…もうどうしようも
ないのよ…私が自分の
この性癖に気がついたのは

五歳の時だったわ…
曾祖父の書斎でとある
スクラップブックを見つけたの



それは…魔女狩りの
審問を下品に
描いたもので…

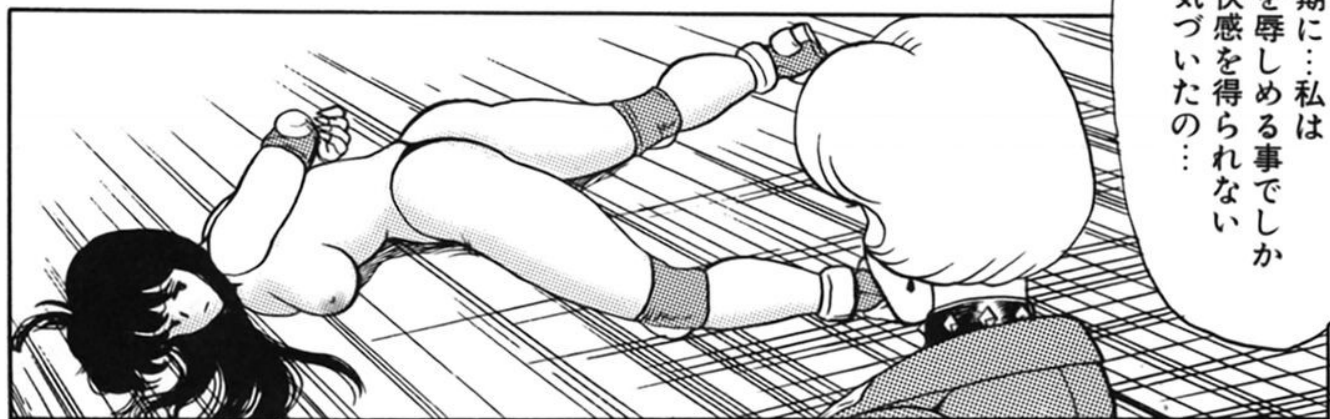
まあ一種の
ポルノグラフィー
だったんでしょね…

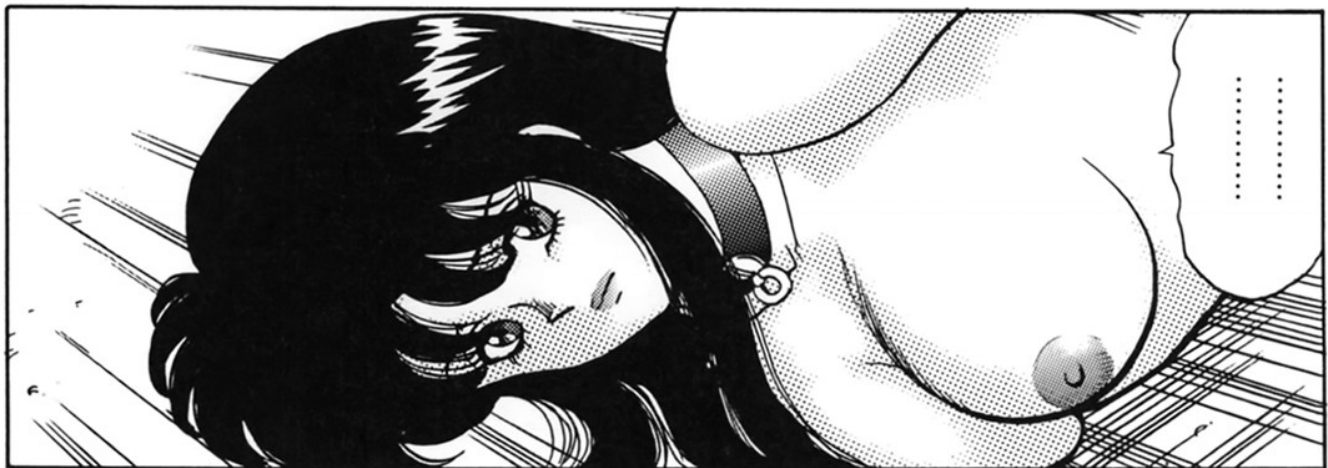
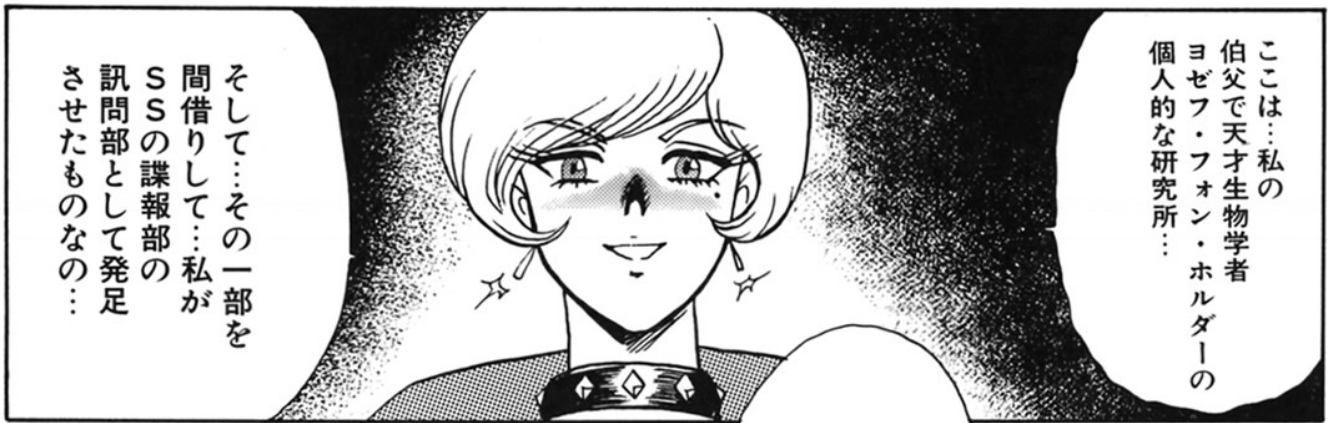


信じられないかも
しれないけど…
五歳の女の子が
それを見て興奮
しちゃったのよ…

それ以来私は
自分が好きになつた
男の子や女の子を
いじめる事が至上の
喜びになつたの…

そして…
思春期に…私は
他人を辱しめる事でしか
性的快感を得られない
事に気づいたの…

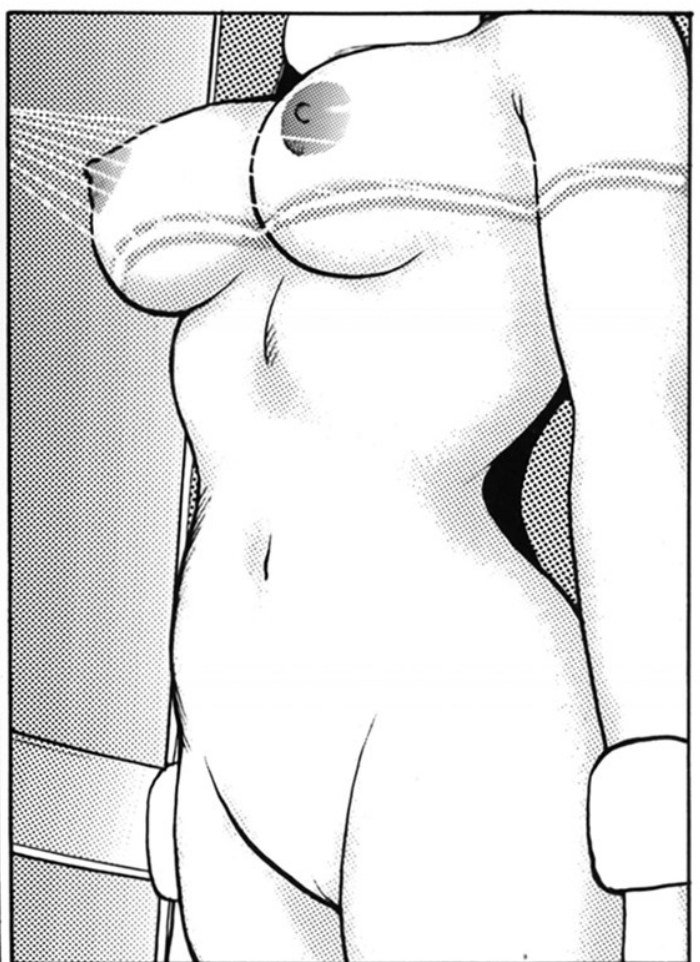
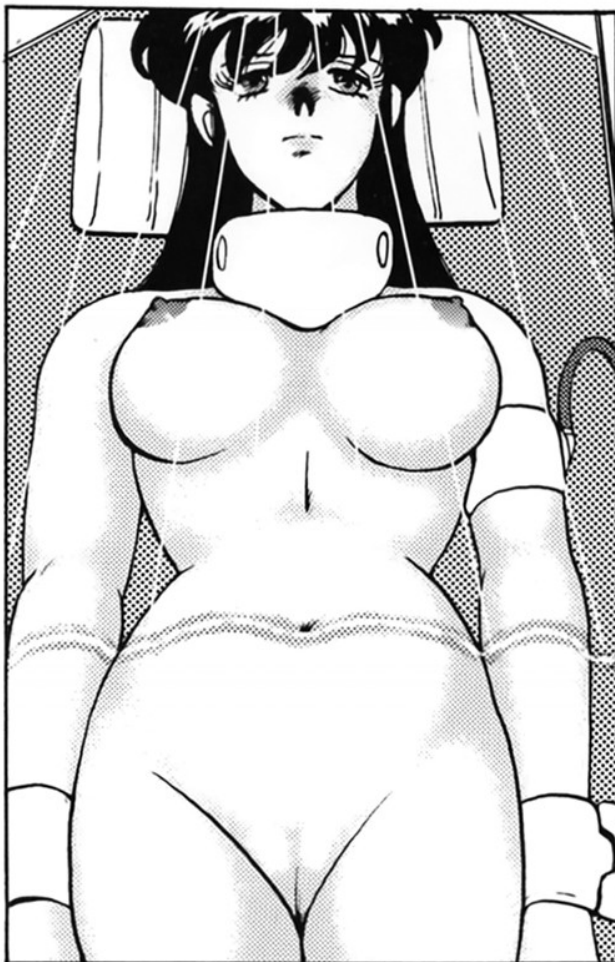
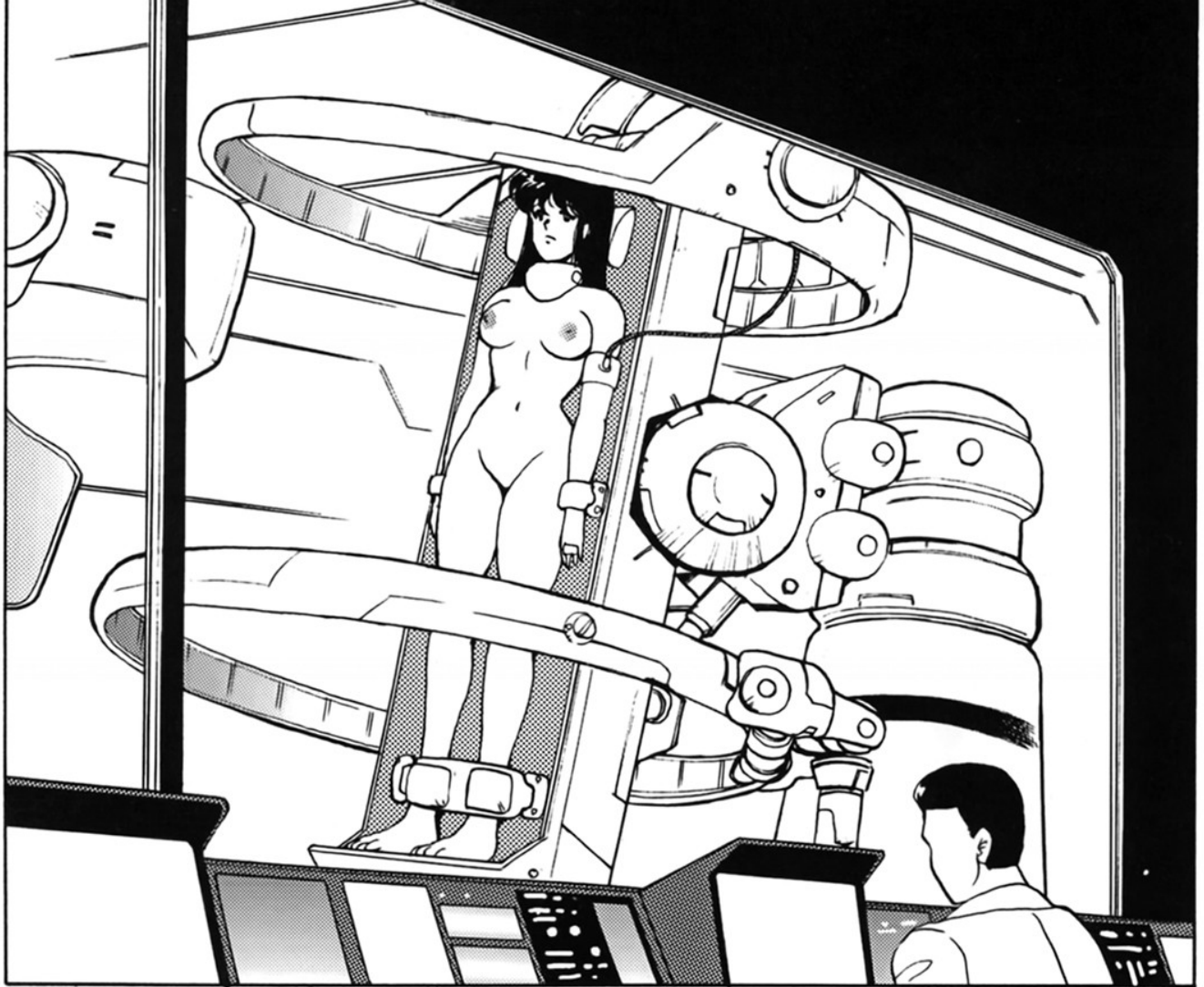


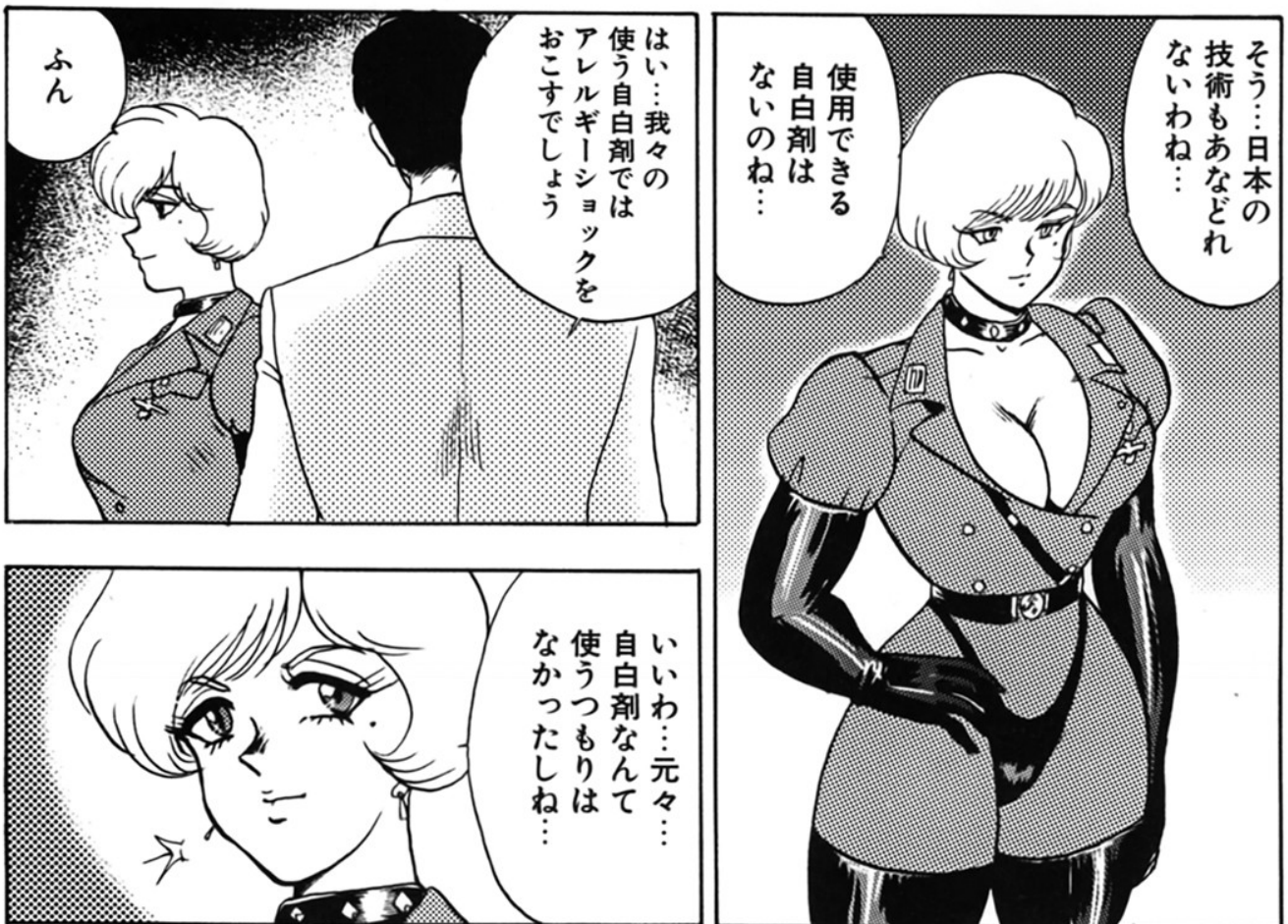




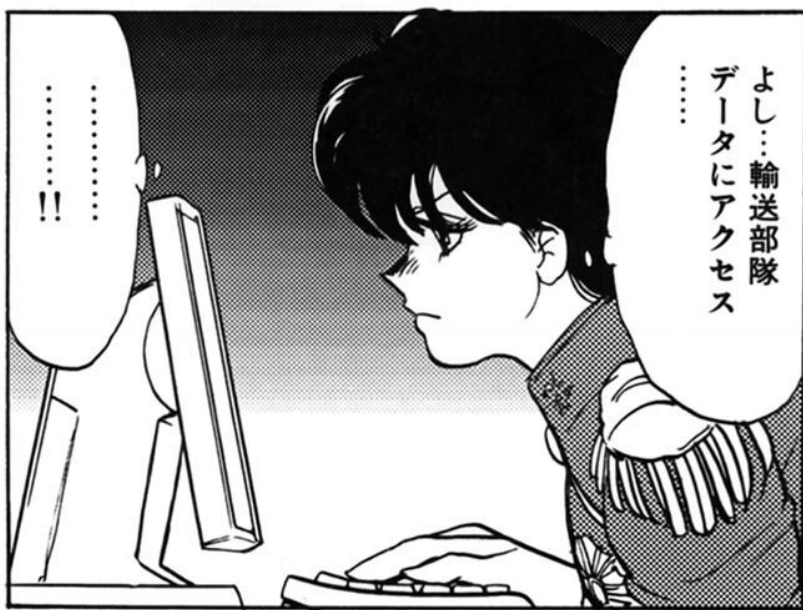
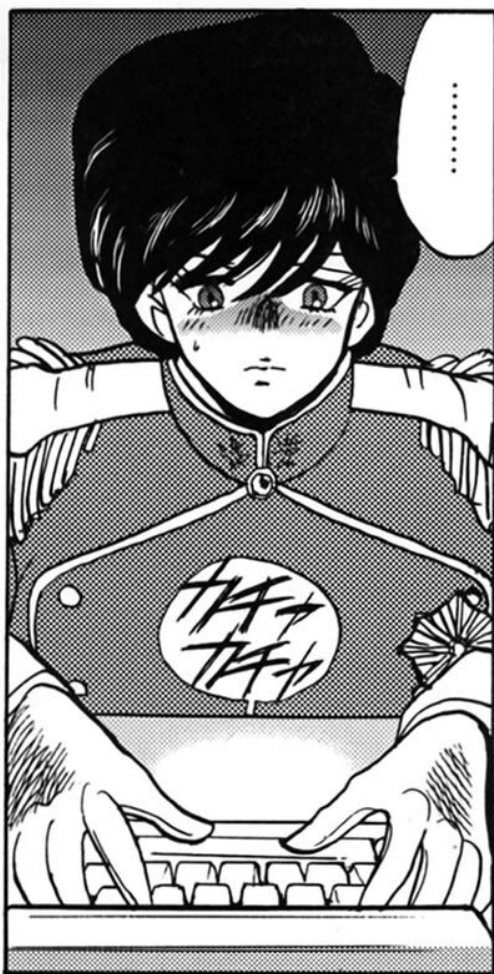
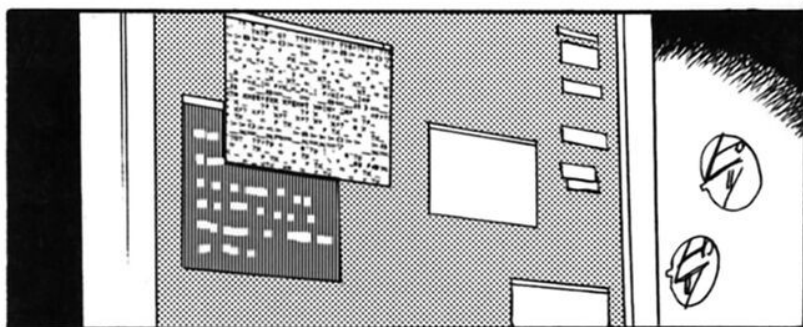
ようこそ…
私の
淫靡帝国へ…





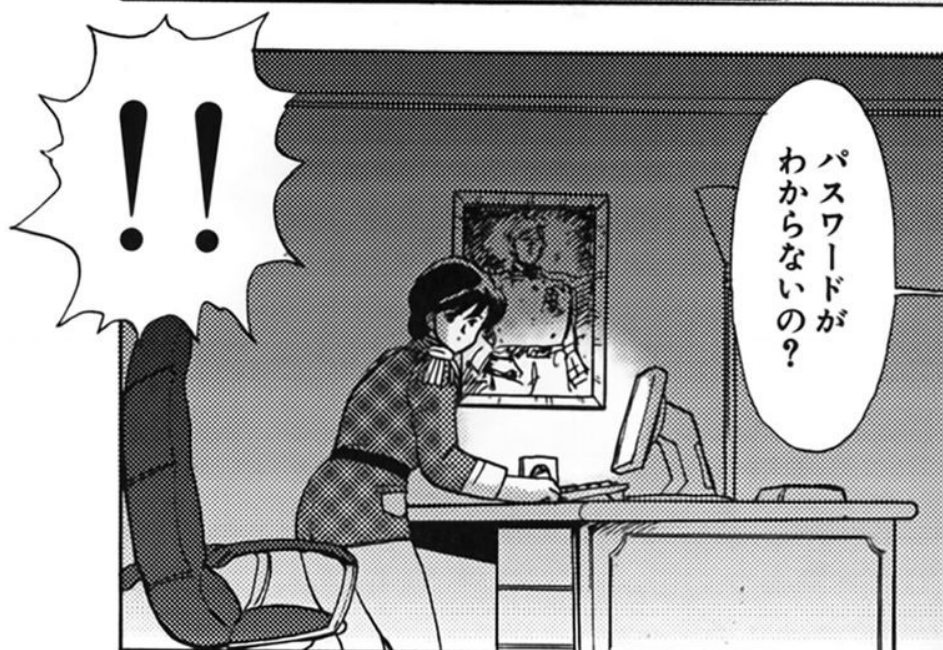






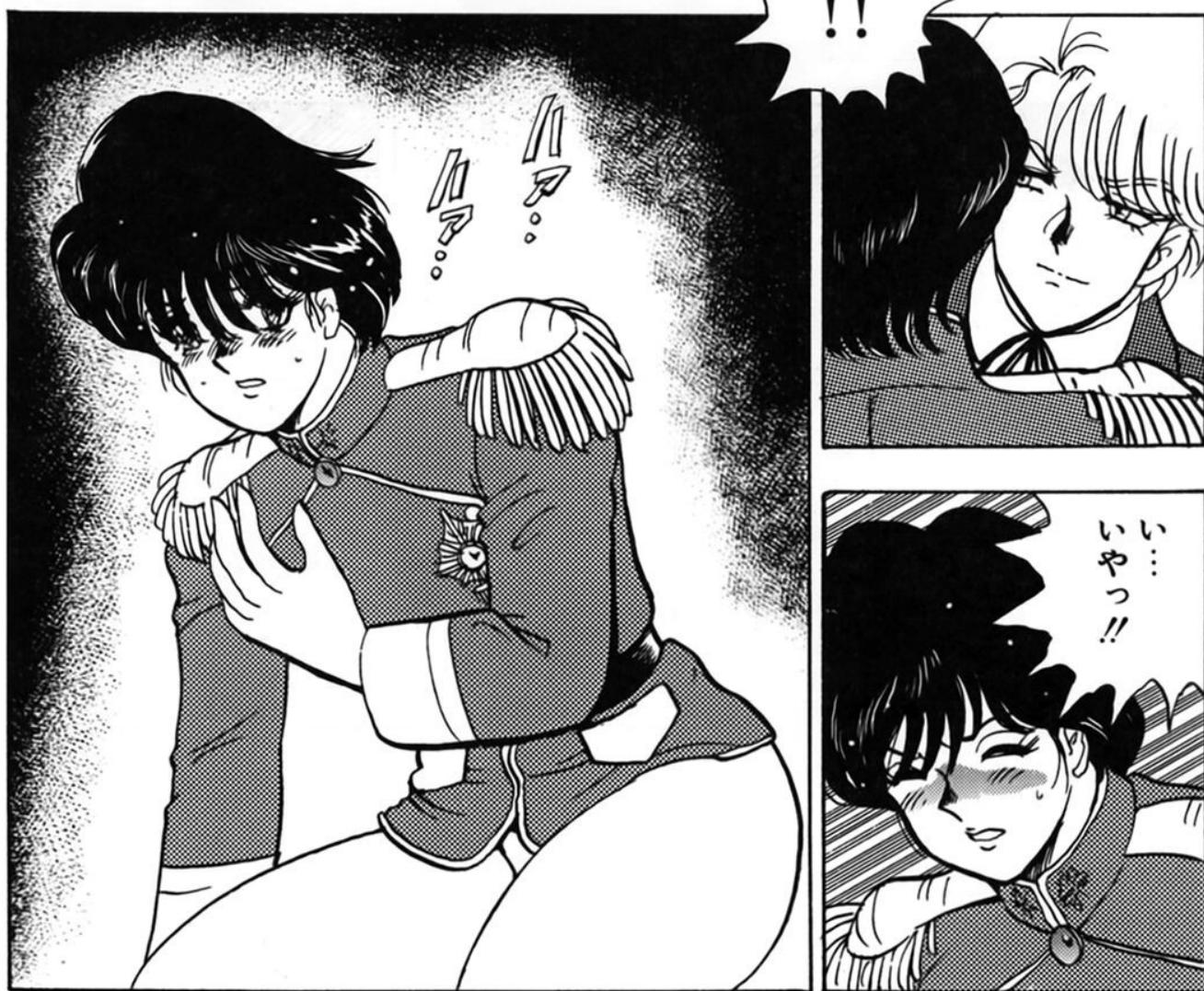
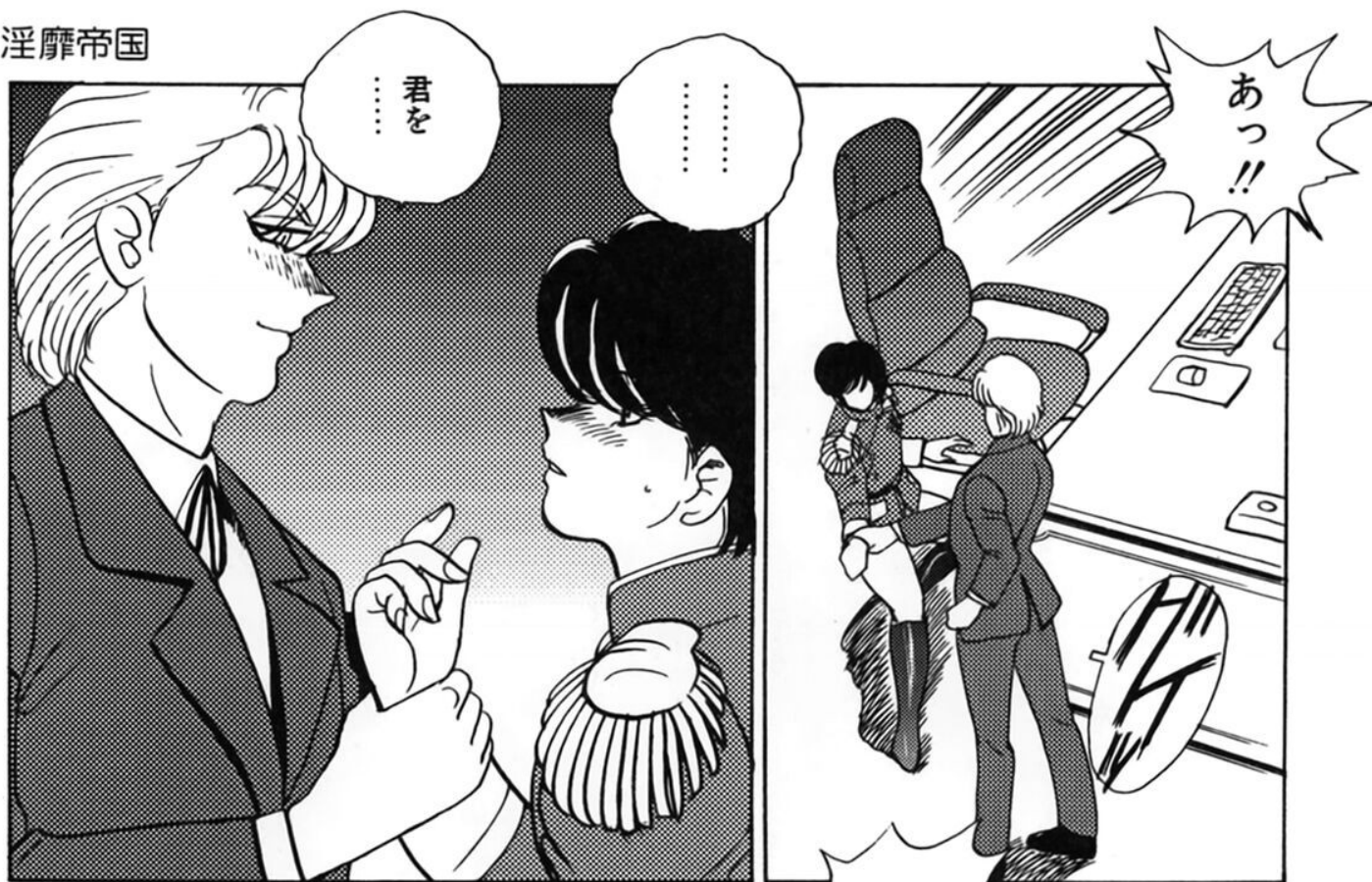


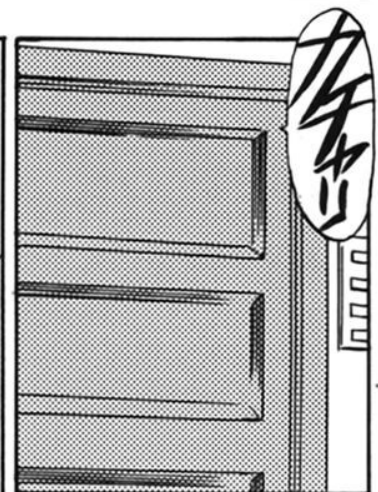
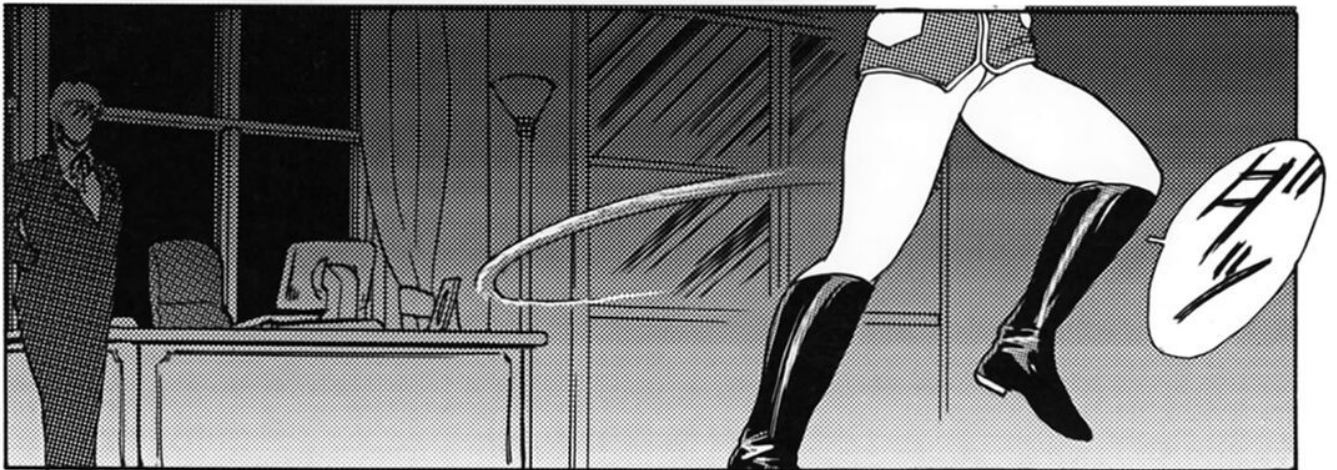
pass - wort

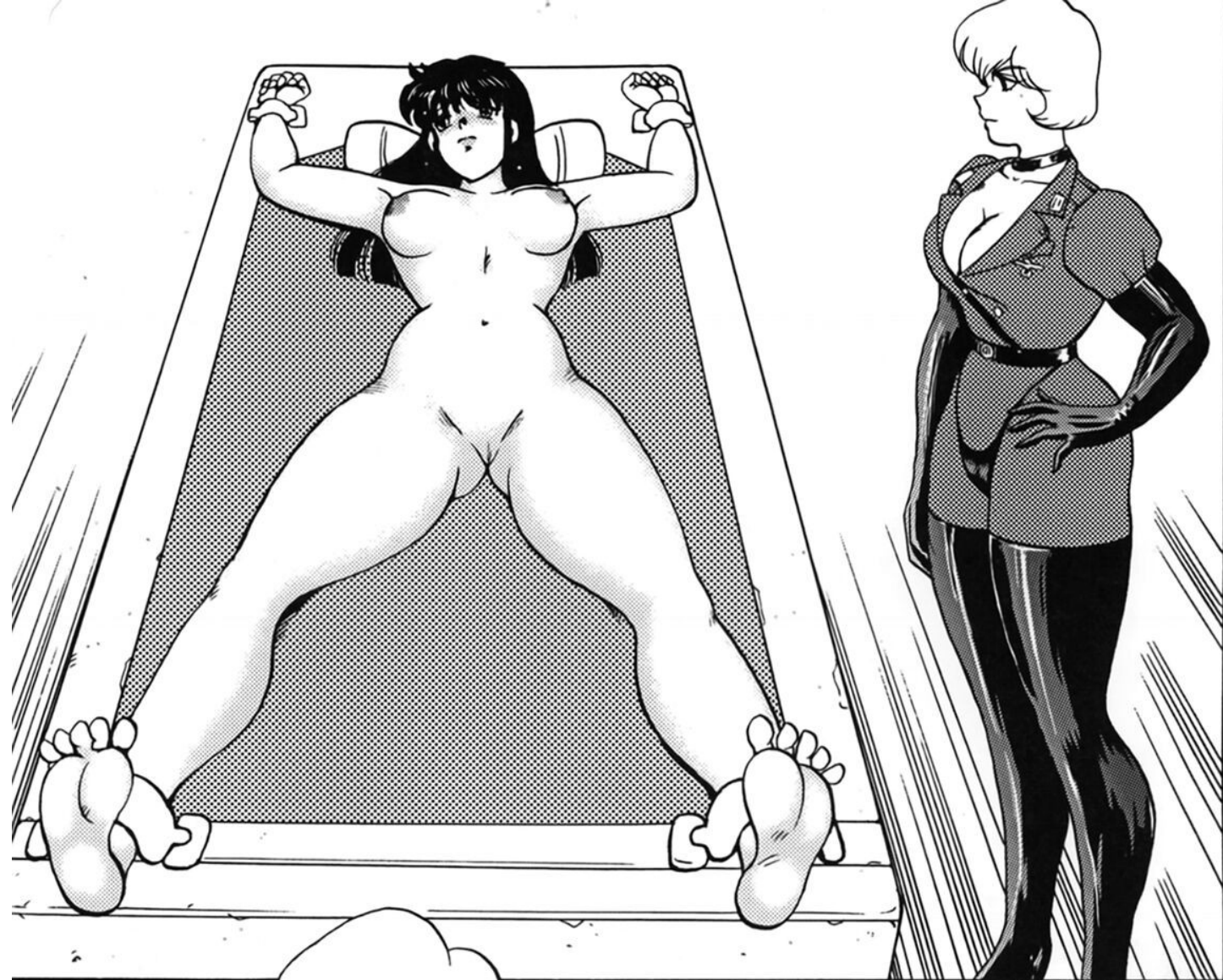


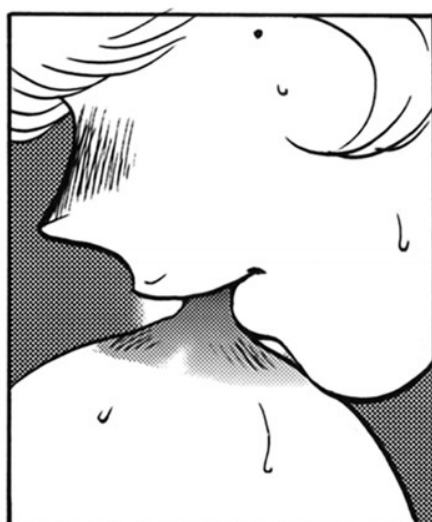
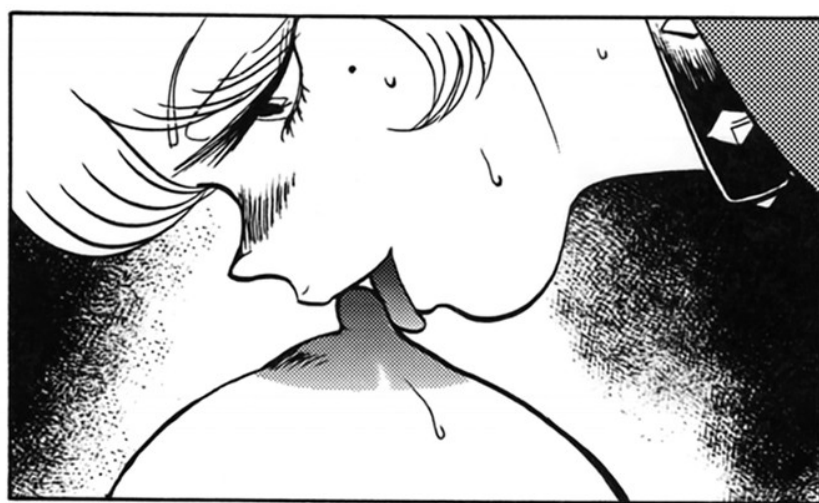




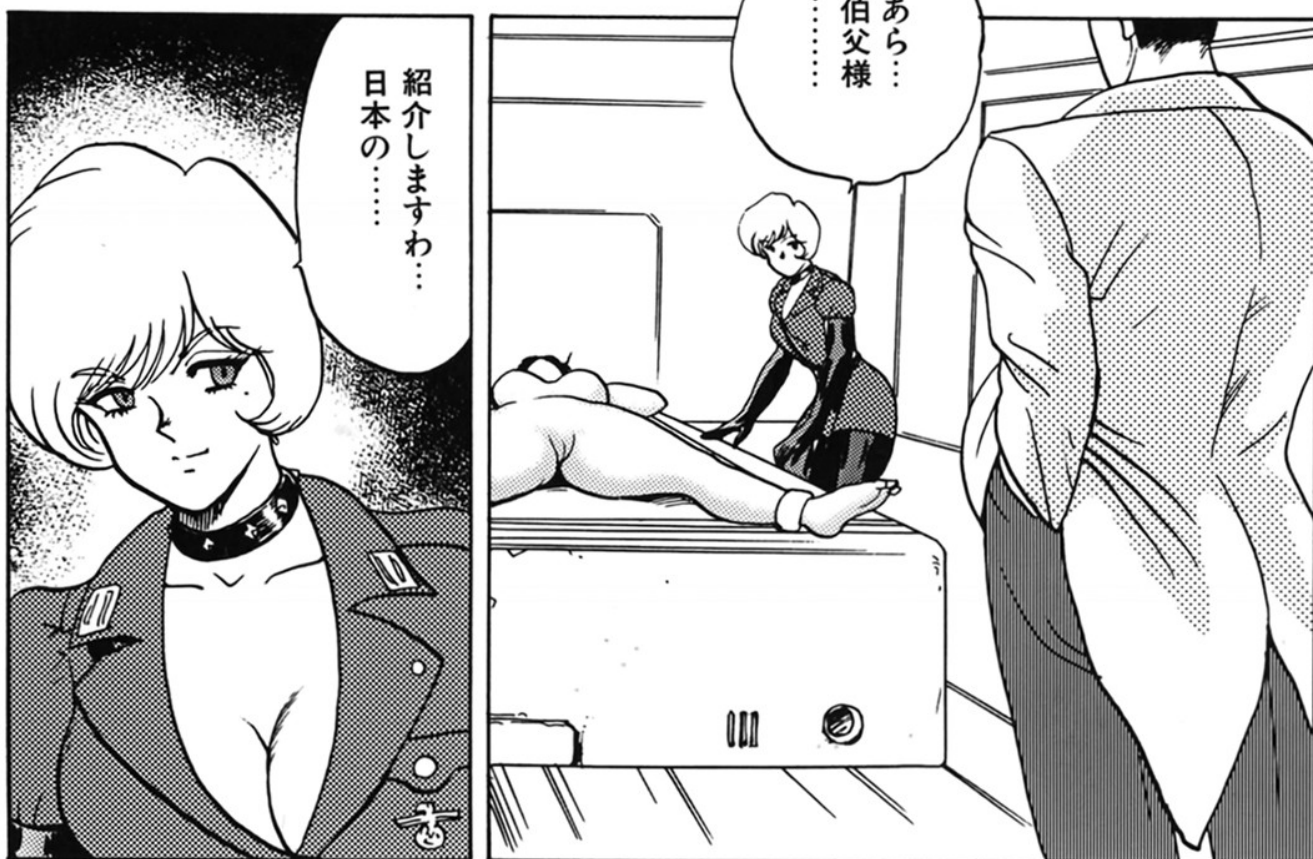


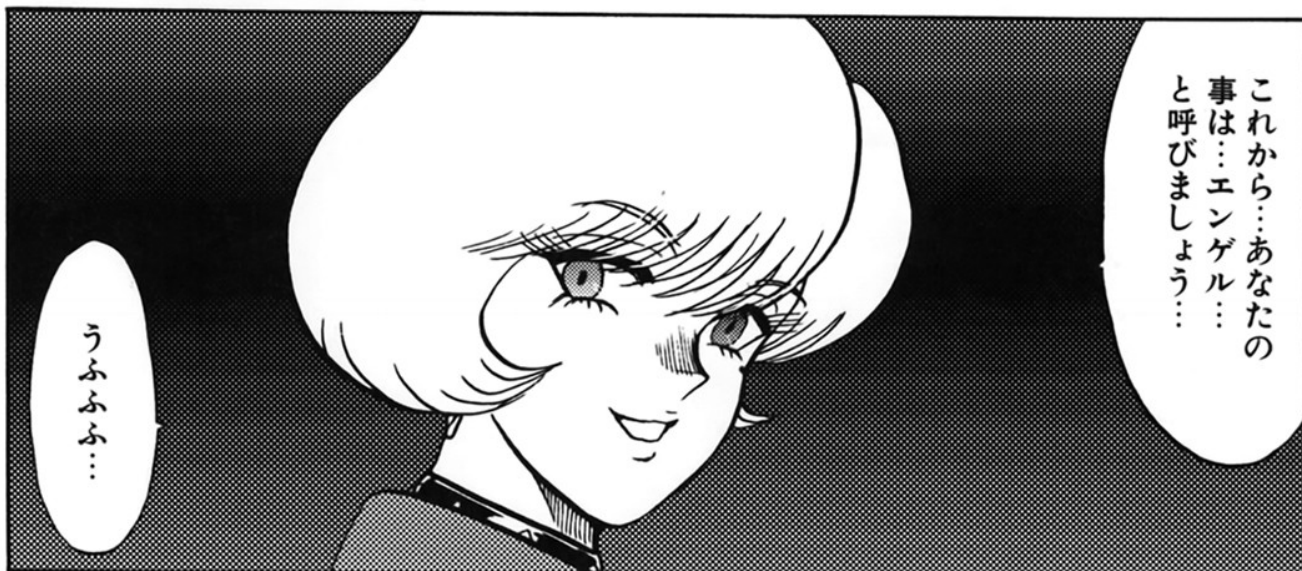
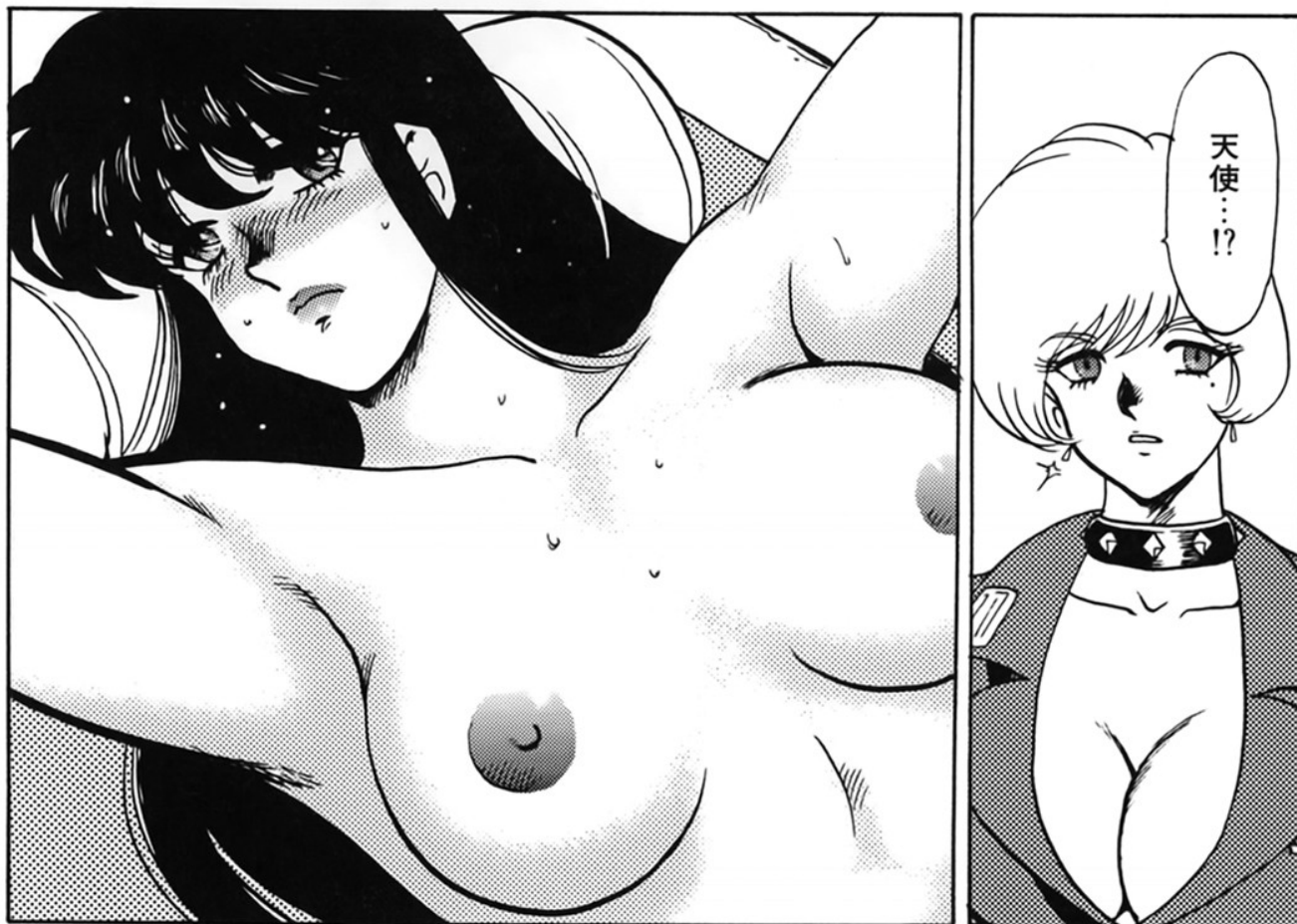


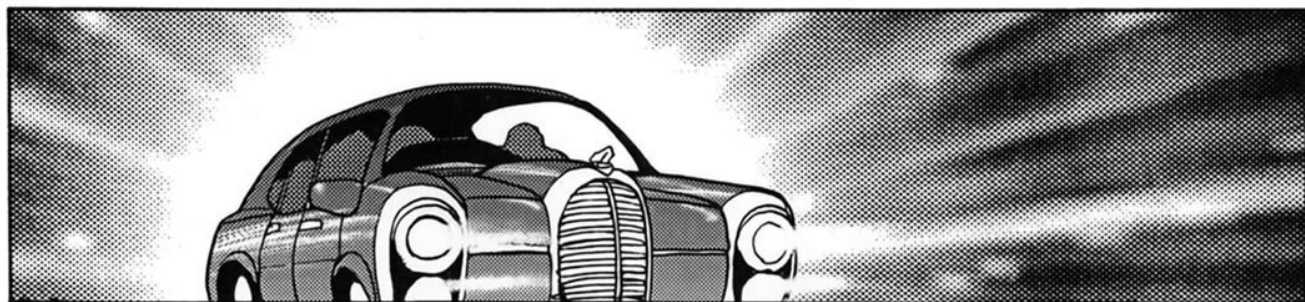










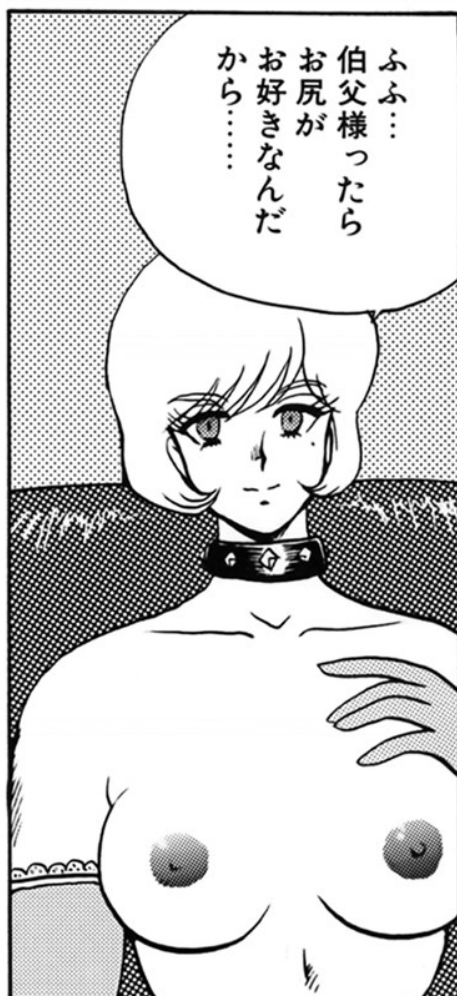
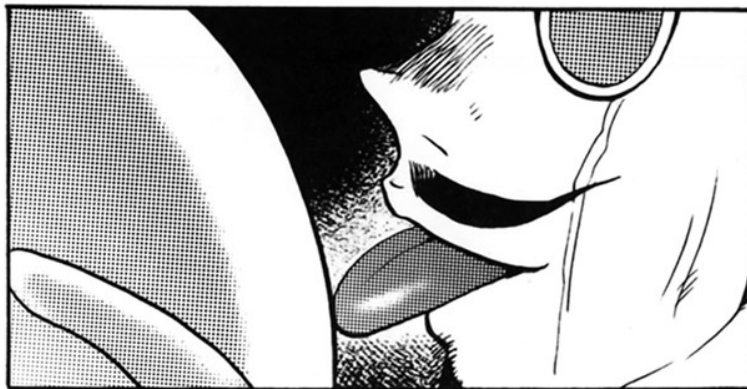


淫靡帝国



Act.3





うふふふ…
日本女性は
初めてなんだよ
……

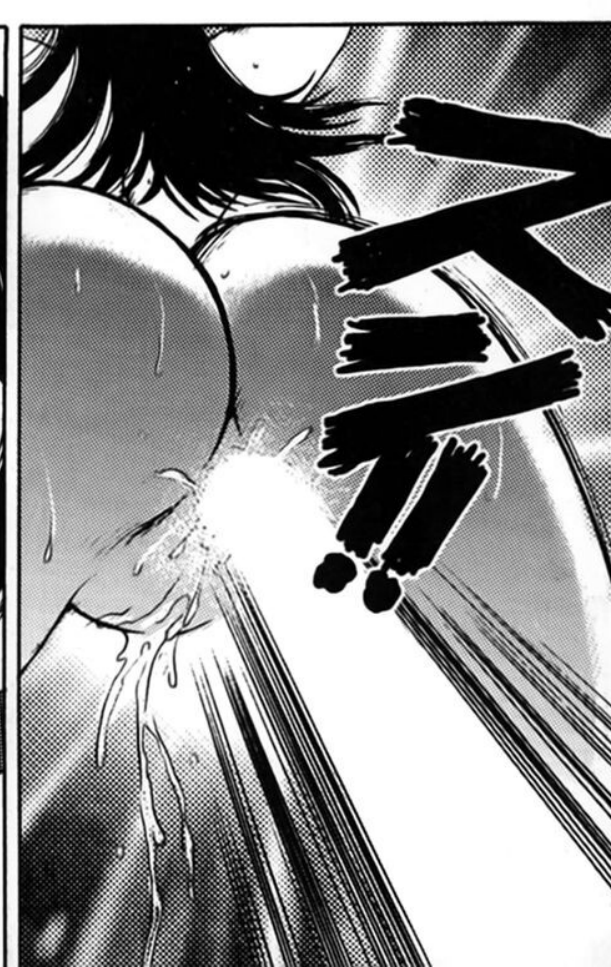
うう…
やめっ!!

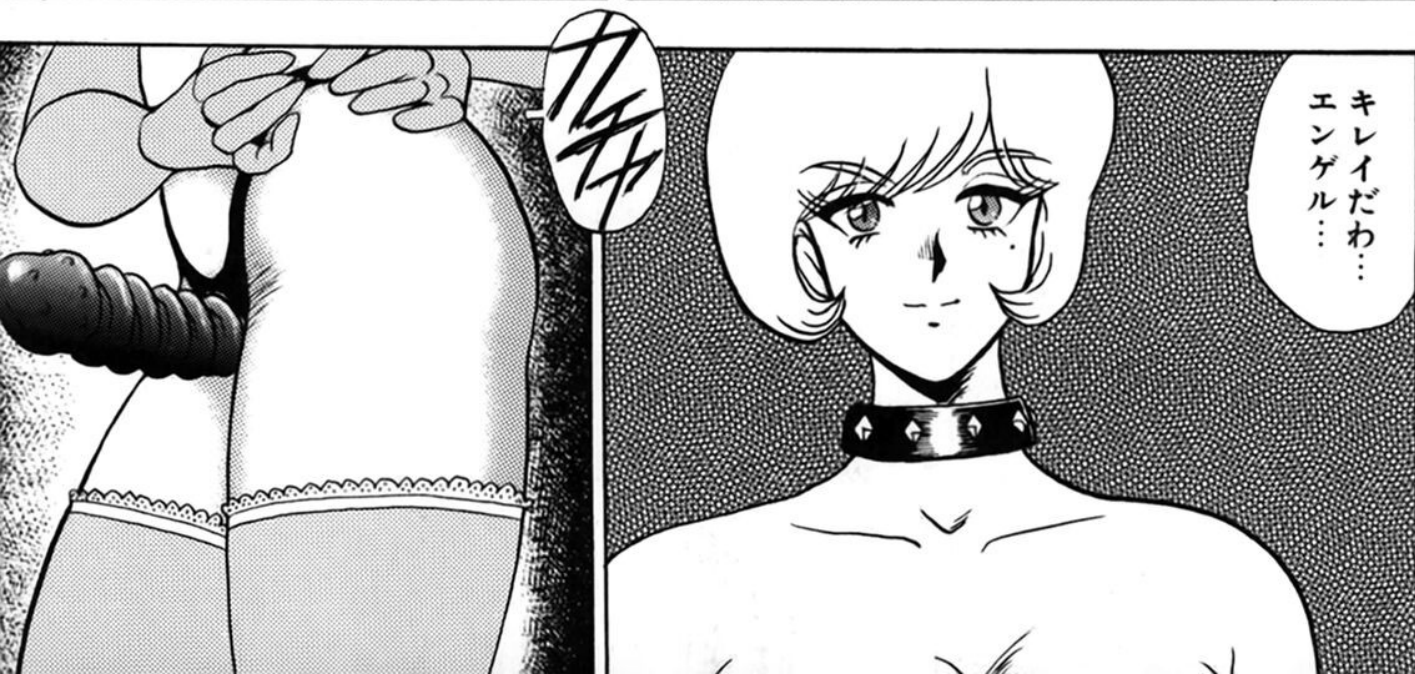
あら…
そうですの
……

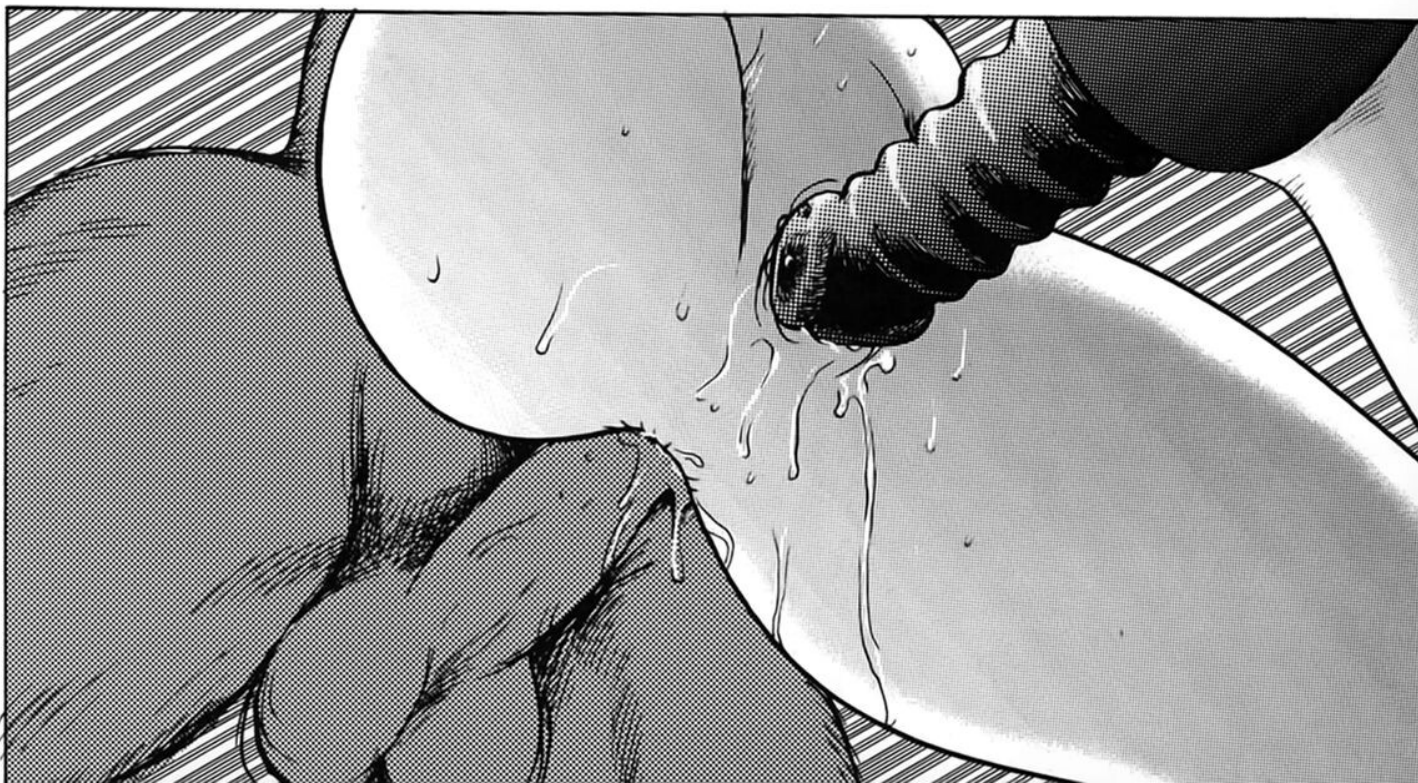
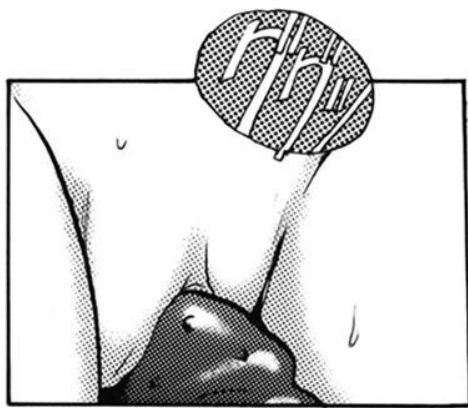


!! うおっ

!!







ぎあ
ああ



あはははは
ははははは!!

ぐり

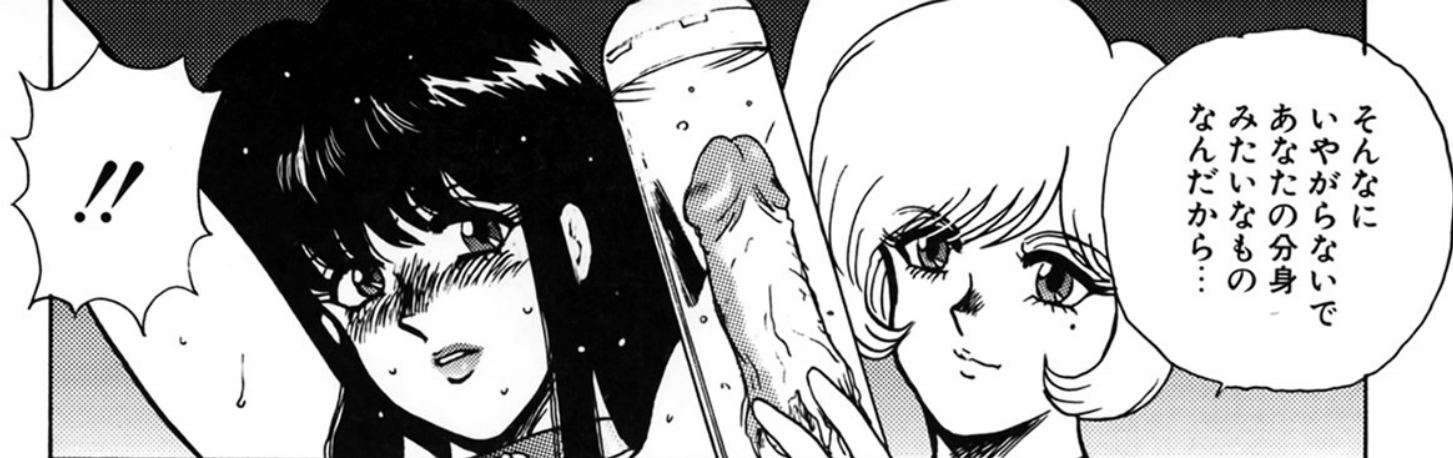
ぐり











安心したまえ……
ちゃんと尿道も
繋げてあげるからね
血管も神経もだ
機能的には
本物と同じにね

そうそう……
あなたも殿方の
ように立ちションが
出来るようになるのよ

狂ってるわ!!
あんた達!!
そんな事して
何になるのよ!!

あらあら……
そんなにイヤなの
かしら……

あ……
当り前で
しょ!!

うふふ……いい顔よ……
ようやくあなたのそんな
表情を見る事が
出来たわね……

……

今までどんなに
脅しても…
恐がりたりしない
人だったのに…

知らなかったの？
天使は…
男であり
女であるのよ

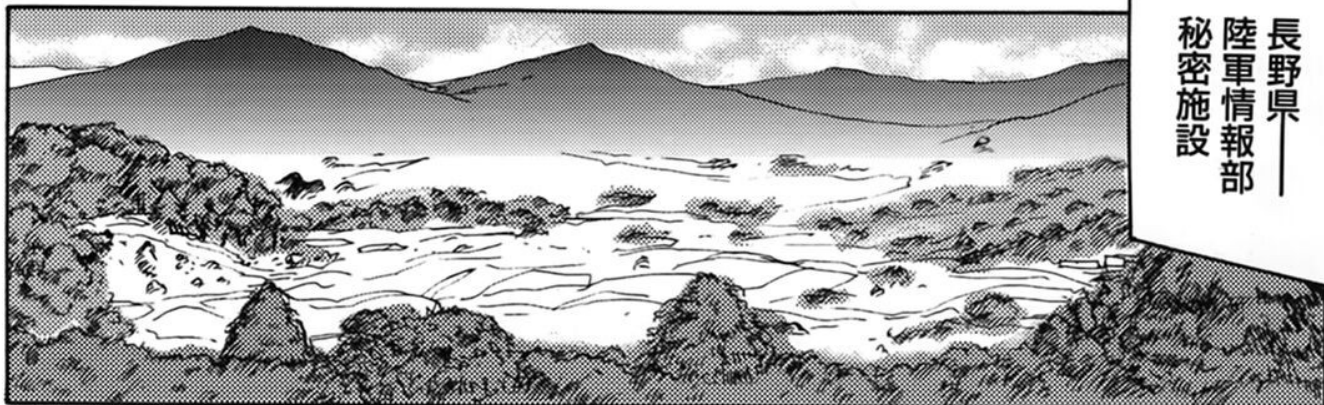
あなたに
ふさわしいじや
ない……

いや…

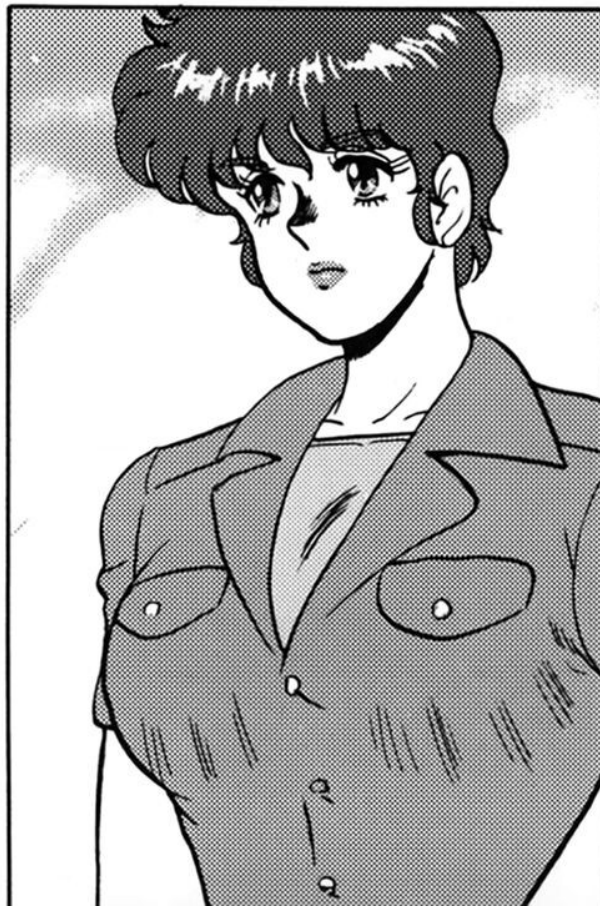
いやよ…
…そんなの…

イヤあああ
~~~~~!!

長野県  
陸軍情報部  
秘密施設







# 淫靡帝国



Act.4





この男が…あの伝説の…大陸の忍者と呼ばれた…黒田鉄矢か…魔都…上海の激烈な喋報戦を生き抜いた男とは思えないな…

ああ…ただそこらにいるオヤジにしか思えないが…たつた一人で何百人もの敵国スパイを葬ったというが…



みさき!!  
こっちへ!!

はい!!



今日はお願いがあつて来たんだ

諸君の力を貸りたいという訳さ……



ご覧の通りみさきは純粹の日本人ではない…彼女の母親は米人だな…



こいつはみさきといって現在喋報活動についての勉強中だ…

もちろん…  
混血とはいえ  
彼女はりっぱな  
帝国臣民だ…

国を想う志は  
そこらの女学生の  
比ではない  
大和撫子である

……

彼女は陸軍中野学校  
女子部の優秀な  
成績で卒業している  
そこで…この特別  
訓練場で…

君達に最後の  
仕上げをしておうと  
考えてな…  
一緒にここで訓練を  
受けさせてもらえない  
だろうか…



大佐殿!!  
そ…それは!!

ふふ…  
マズイか…

この施設は…  
男性用ですし…

それならかまわん  
寝る場所も  
便所も彼らと  
一緒でかまわんよ

大佐殿!!  
僭越ですが…

ここは陸軍でも  
選り抜きの精鋭が  
訓練を受ける所で  
あります!!



大の男でも  
泣き出し逃げ出す  
所であります!!  
失礼ですがその…  
娘さんに耐えられる  
所ではないと  
考えます!!

ふふふ……

君はなかなか  
いい体格をして  
いるな…どうだ  
ひとつ彼女と  
戦ってみるか?

ご…  
ご冗談を…  
大佐……

みさき!!

はい!!

彼女は俺が  
直々に教えた  
娘だ…油断  
するなよ…

教官殿……

大佐…

まあ…  
ちよつとした余興  
だよ…どちらかが  
尻を地面に着く迄

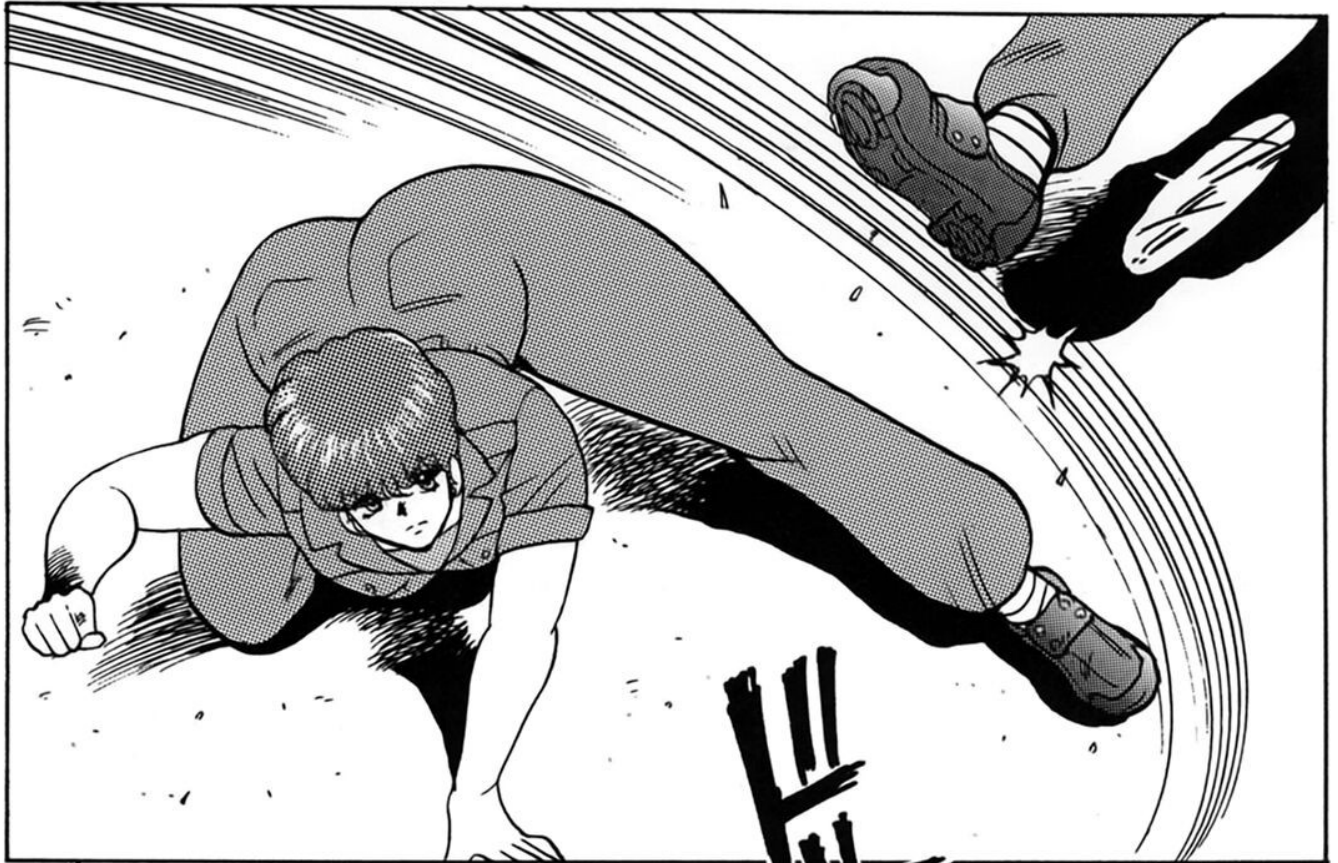
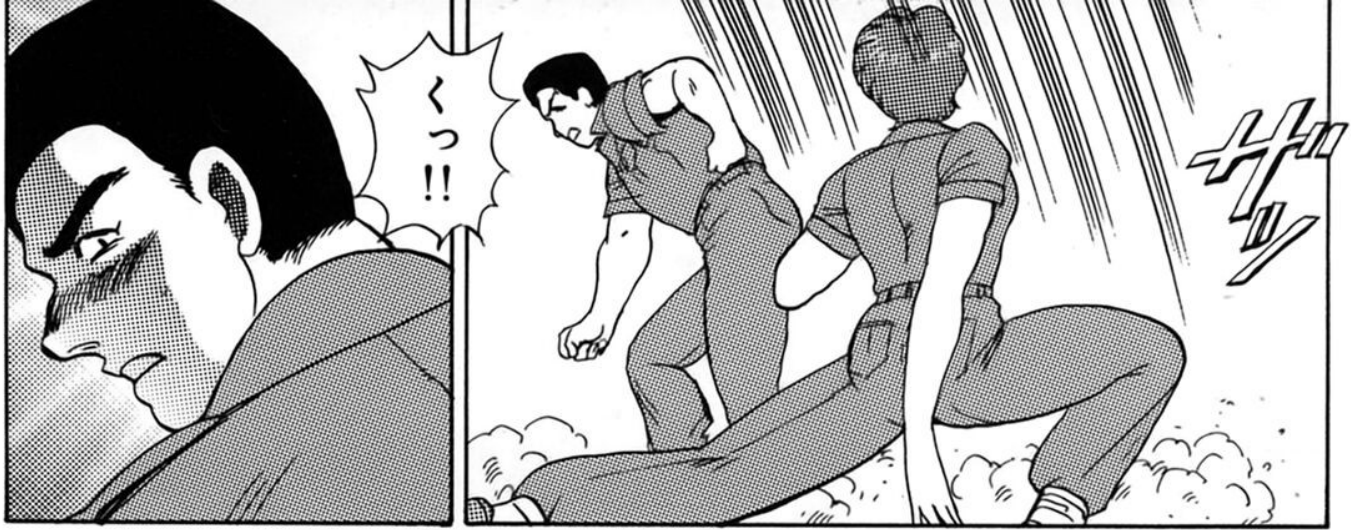
ということだ  
どうだ?



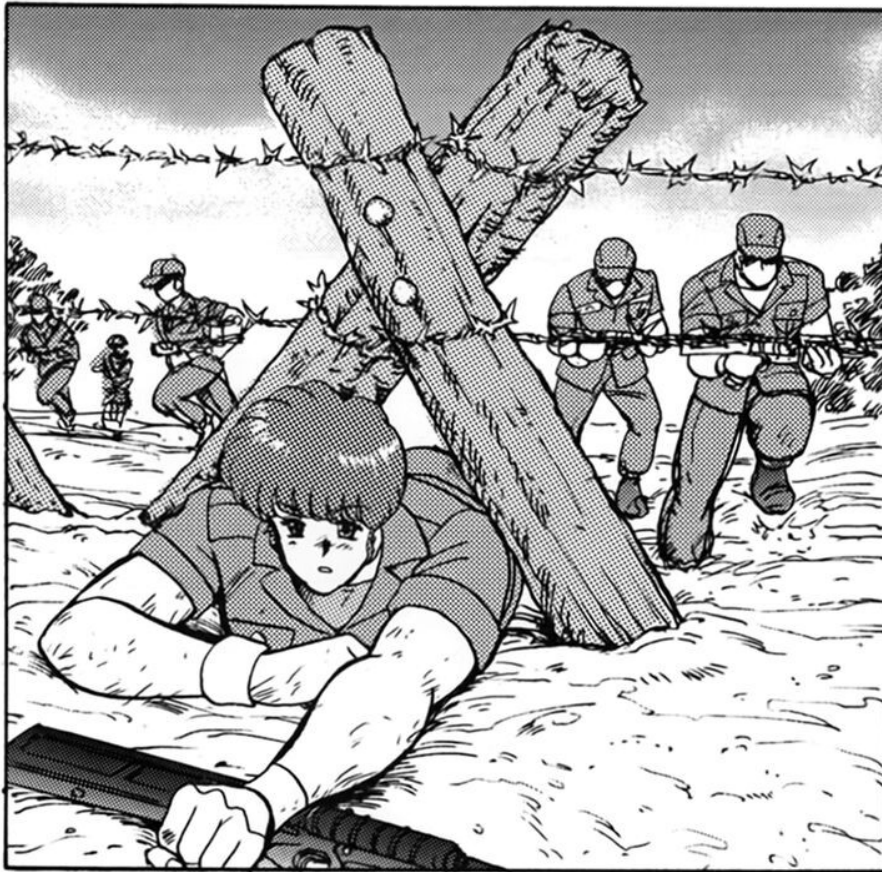
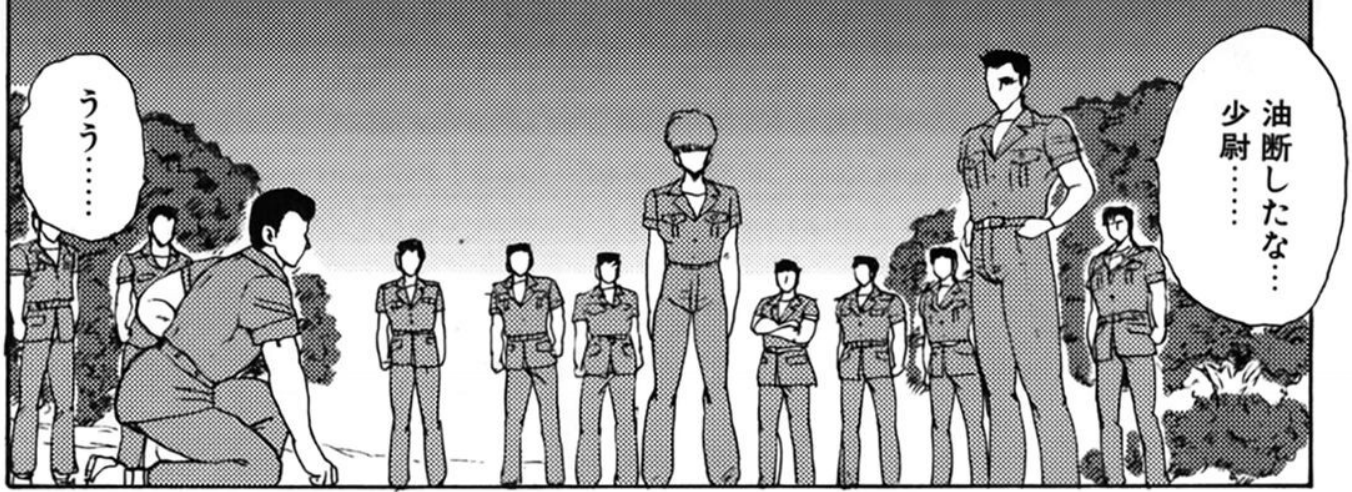


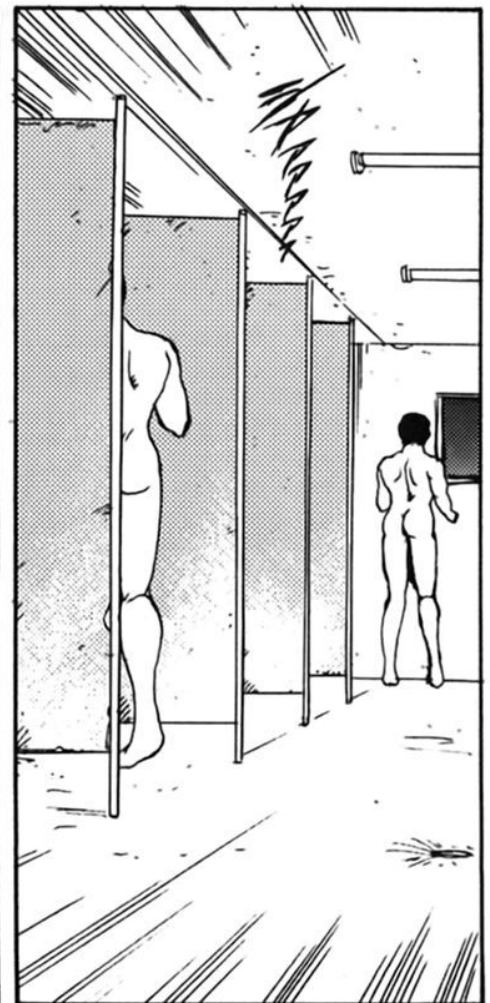
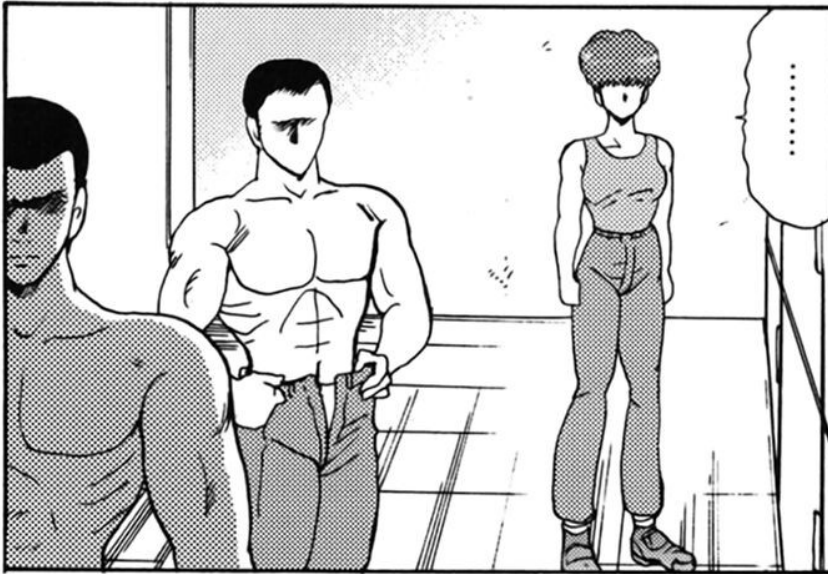






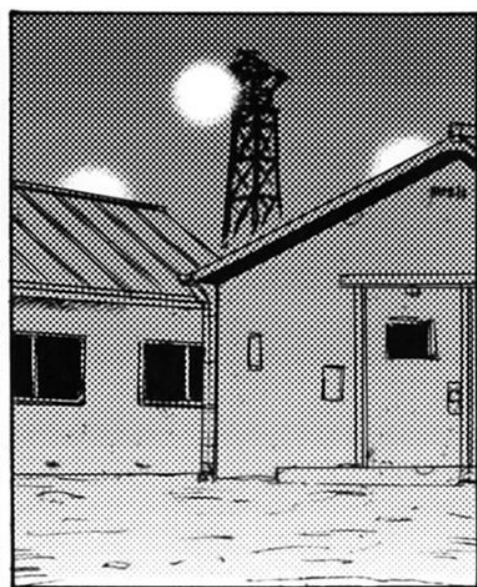
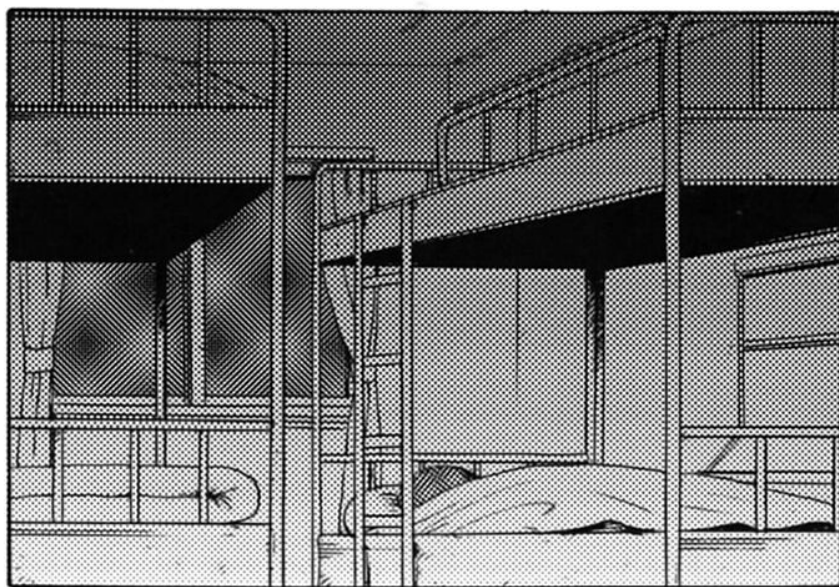
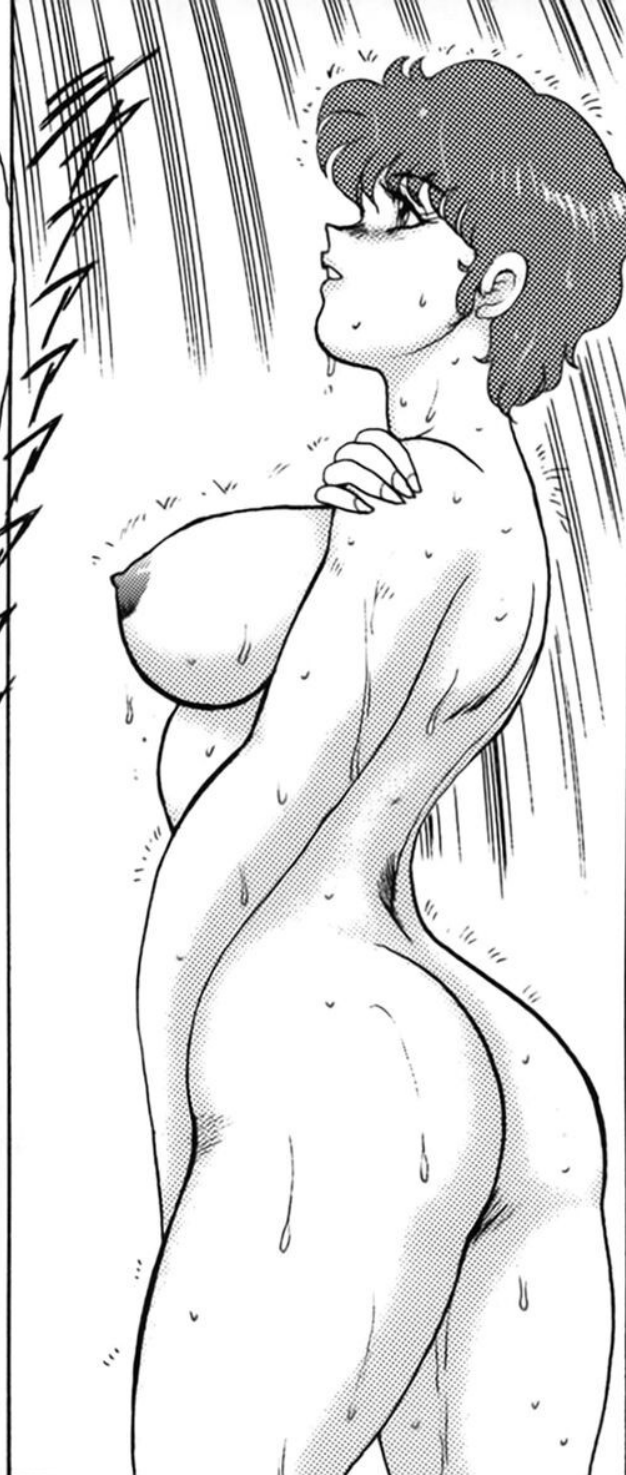
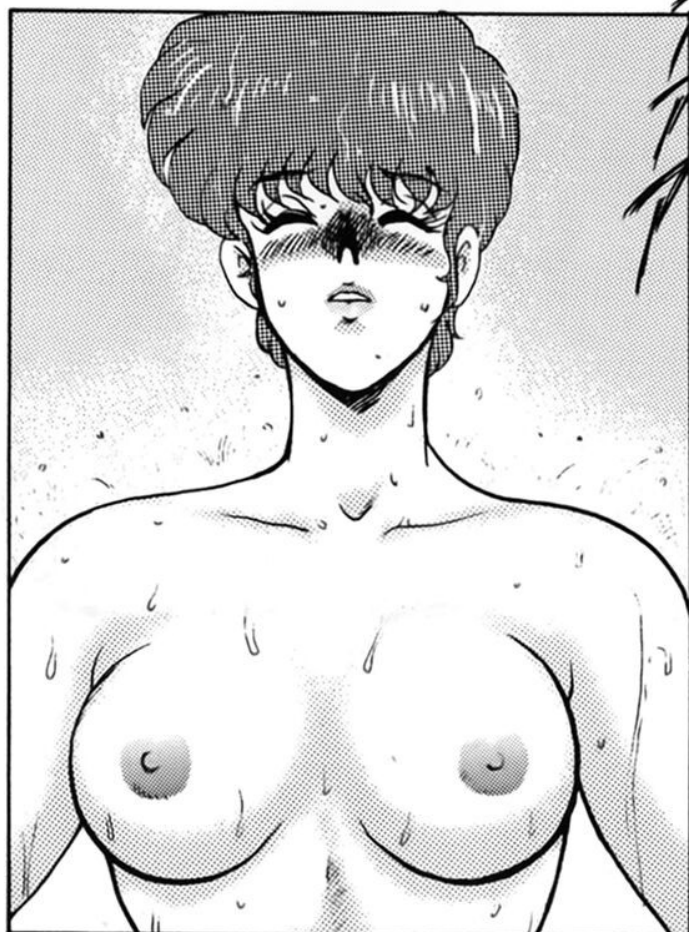


















動くな  
下着を  
破か  
れたい  
のか!!

白い肌だな  
白人の血か…

だが肌触りは  
悪くないぜ…  
白人の肌ってのは  
ザラザラしててな

その点…こいつ  
日本人みたいに  
餅肌ってやつだ…



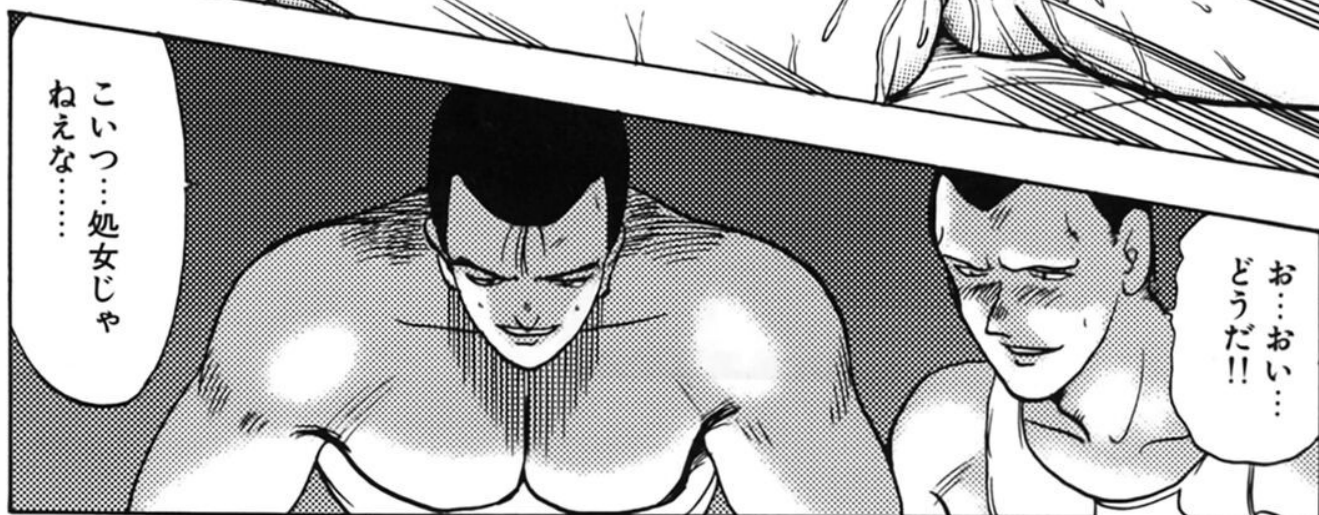
むぐぐ

混血だからな…  
いいところ取りって  
やつか…













# 淫靡帝国

Act.5





!! むぐぐ

おら!!  
歯を立てたら  
承知しねえぞ!!  
しっかりなめろ!!

!! うぶぶ



あ あっ  
あっ

ひい  
ッ







よし…  
もう一戦  
行こうぜ…

ふう…

……









俺が上海で  
働いていた時だ…



は…!?

あいつの母親は  
米国のスパイでな



魔都上海…  
今も昔も東西の  
スパイがうようよして  
いてな……



アメリカから  
取材に来た  
ジャーナリストの  
メアリッ  
コーンウォール  
さんだ

!!



は？

黒田君  
紹介しよう



俺は電子機器の  
営業マンという  
身分だった…





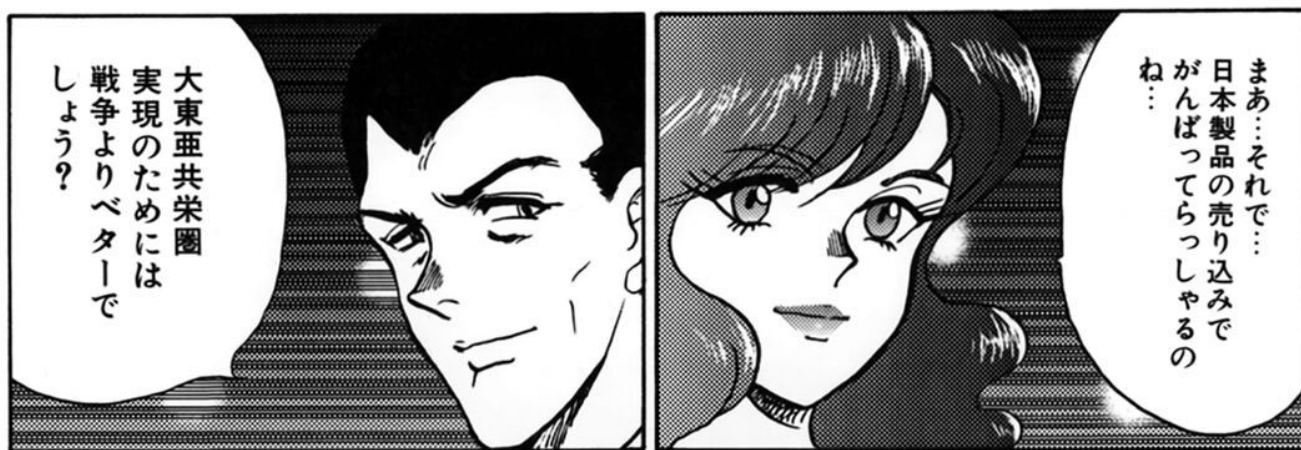
こんばんわ…  
ミスタークロダ…

いかにもアメリカ人  
という美人だつたな  
そして…俺達は  
最初の出合いの時から

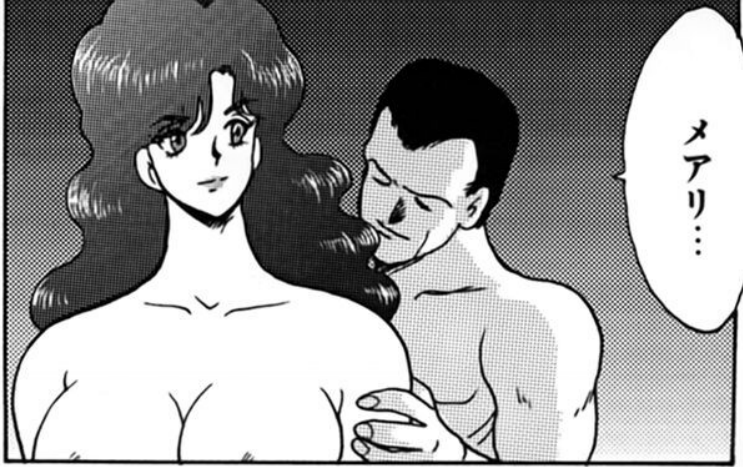
互い…スパイでは  
ないかと疑つて  
いたんだ…そう…仲々  
スリリングな関係だろ

ハハハ…  
徴兵検査に  
落ちました…

黒田さんは  
とてもスレンダーなのね  
…ちゃんとお食事  
なさってるの？









い...いの...もっと...  
強く...痛くして...

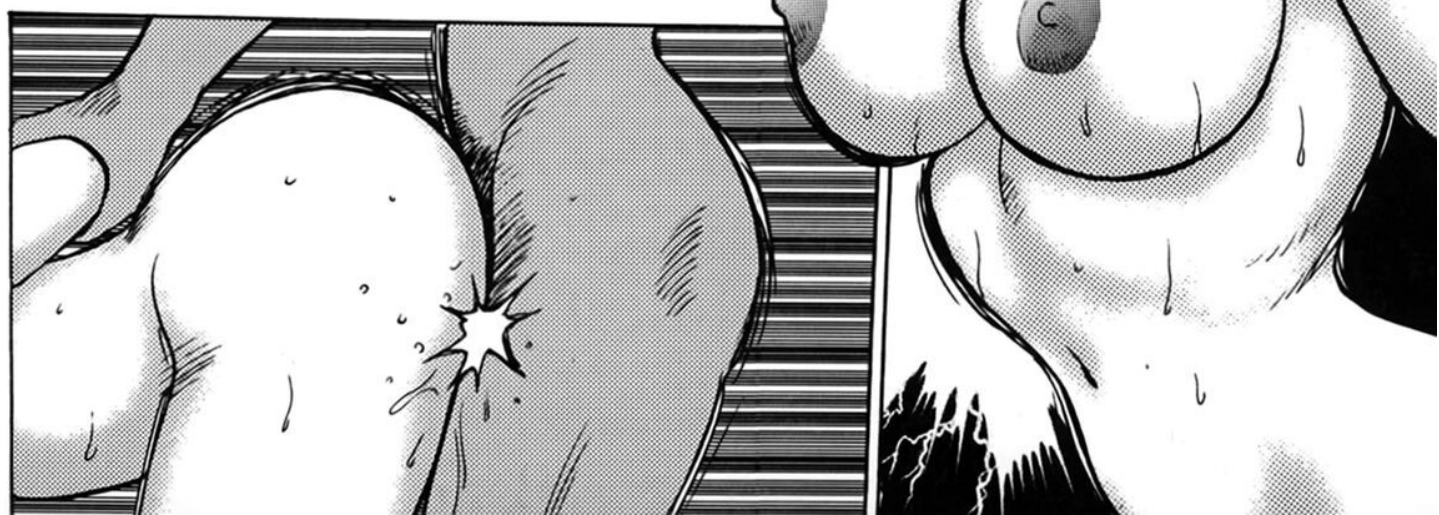
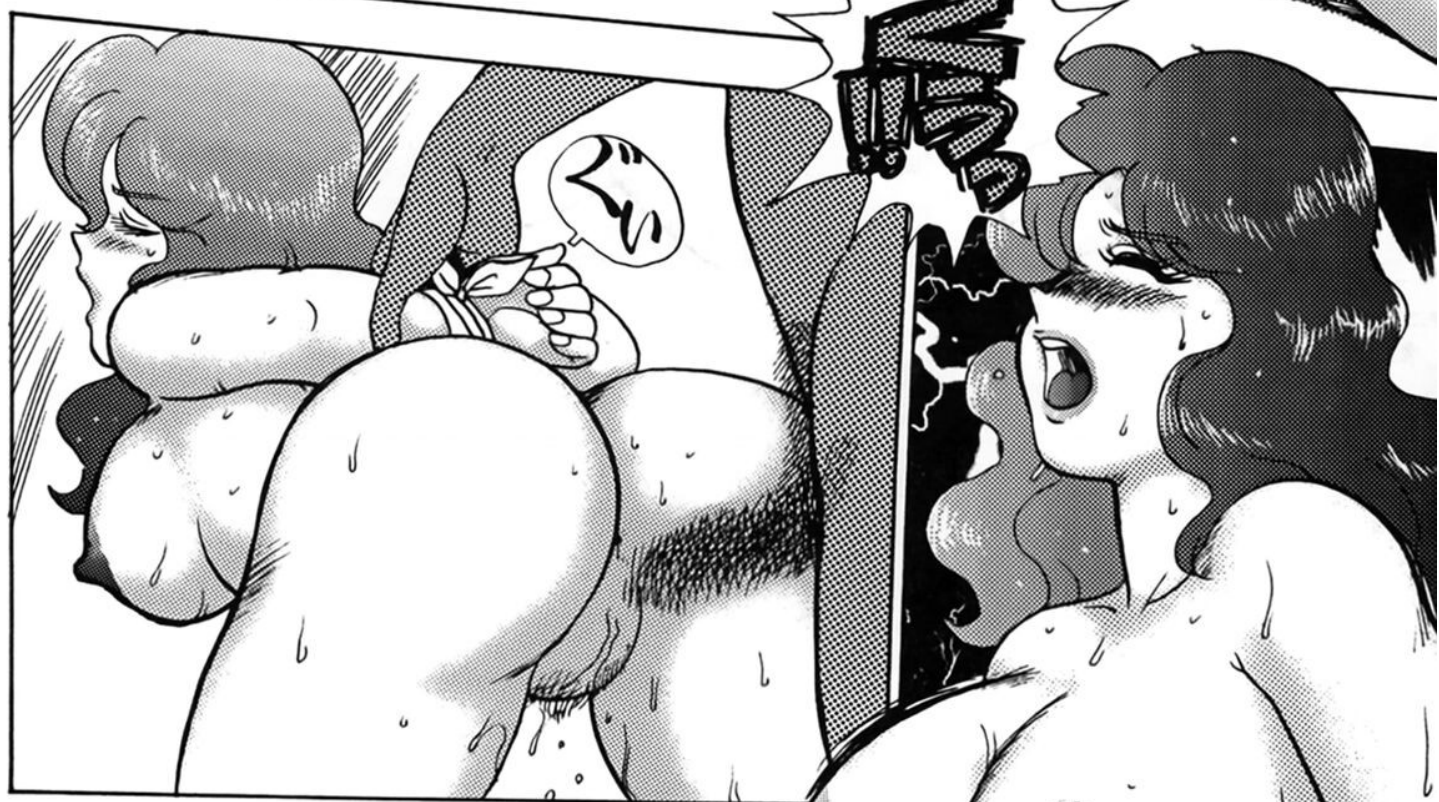


すまん!!  
痛かったか!?



そういう女がいるのを  
聞いてはいたが...  
実際会ったのは  
初めてだった:







ああっ!!  
いいわ!!



おおお  
~~~~~!!




よ…
良かったわ…

私のこと
軽べつする？

インテリの白人女が
こんな性癖の持ち主
だとはな…人間つてのは
わからんもんだ…

いや…

少し驚いた
がな……



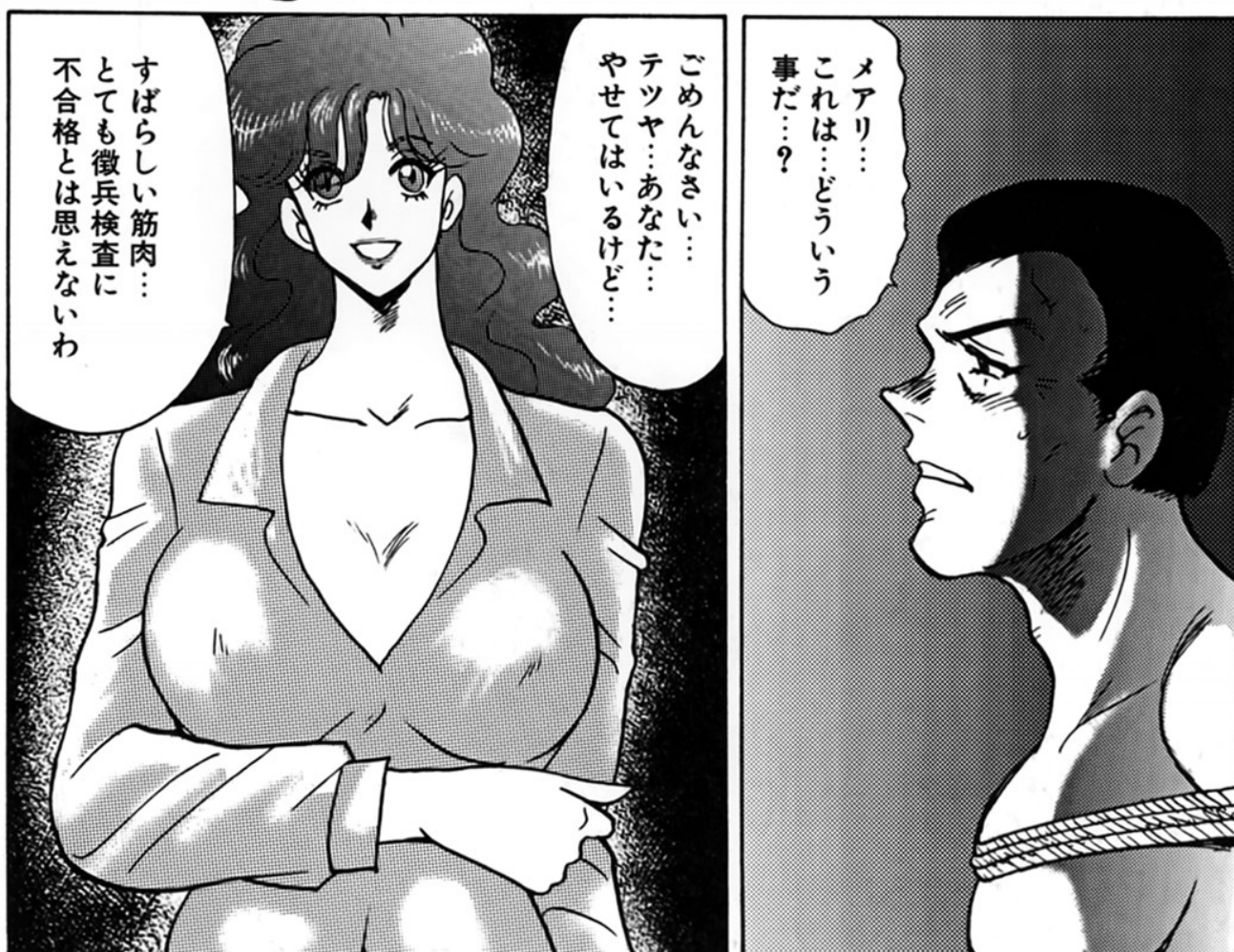
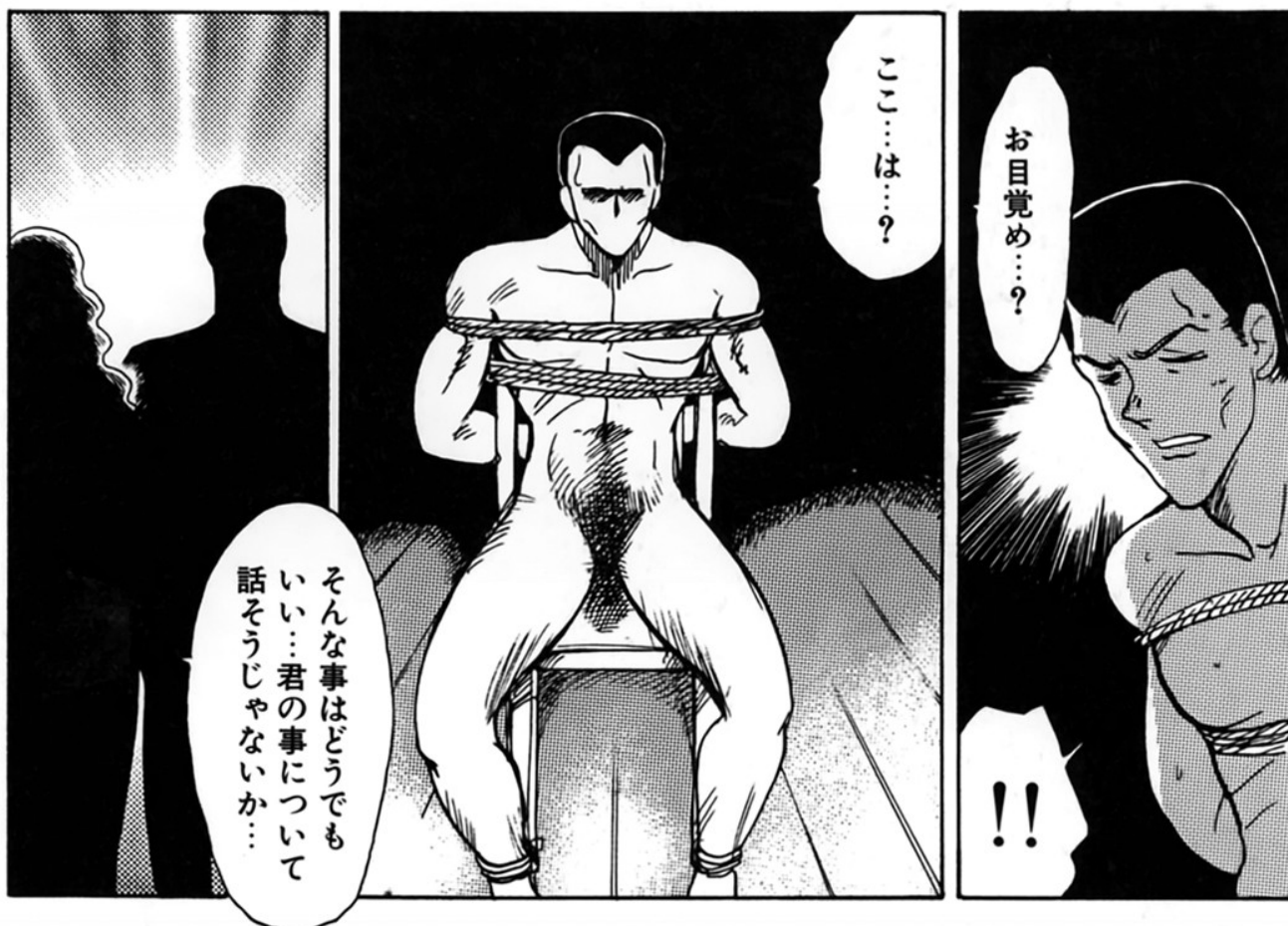
互いに牽制
しながらも…
俺達は妙に
ウマが会った…

しかし……
やがて破滅の
日はやって来る…

うれしいわ…
やっと決心して
くれて…

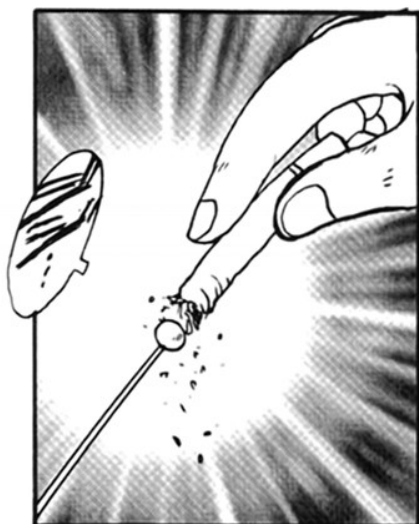
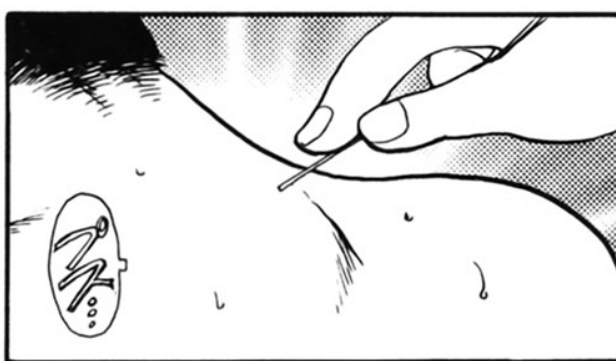
どうぞ…
入って…

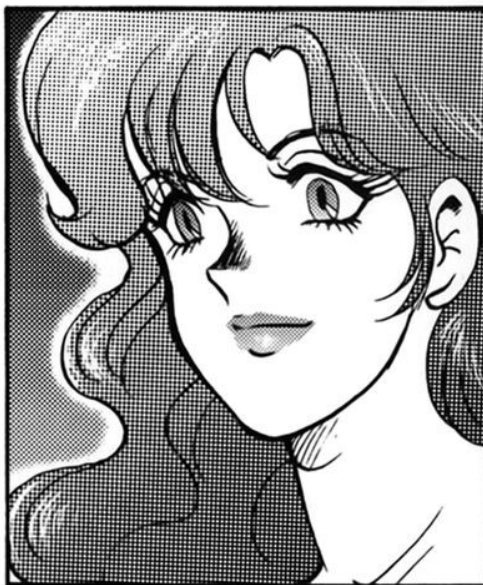
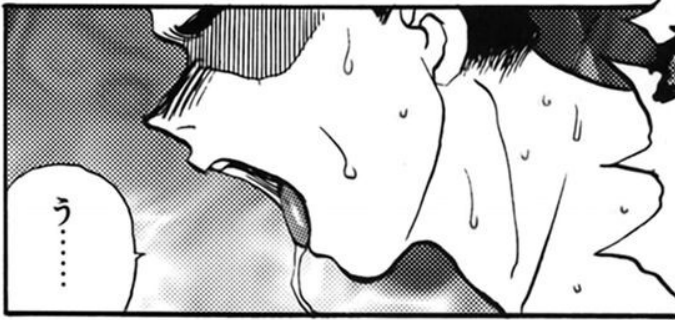
フ…



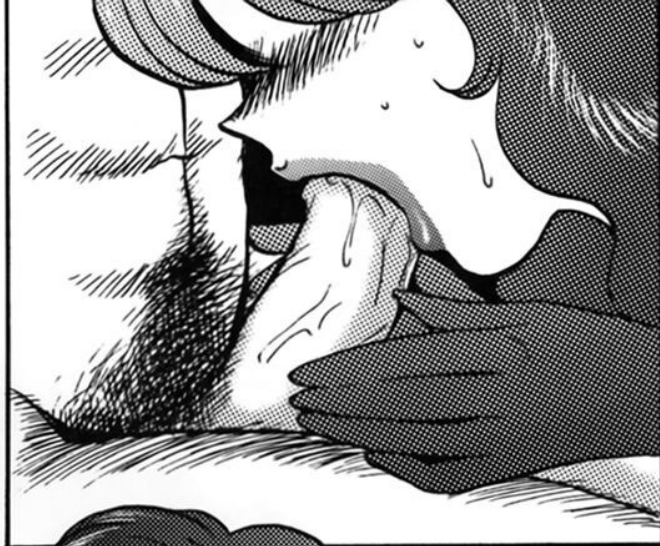
淫靡帝国

Act.6









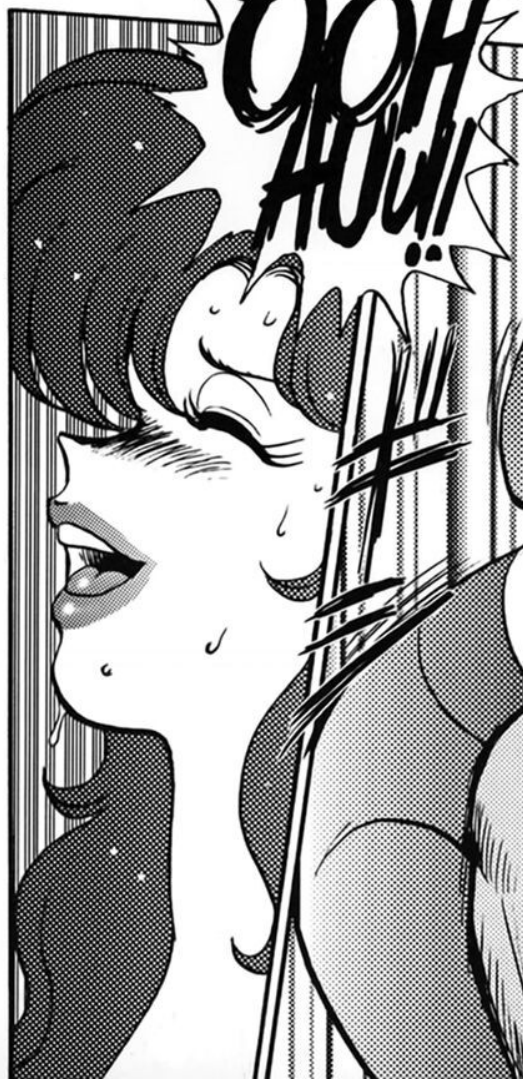
テツヤ…私を
……楽しませて……

はああ…
たまらないわ…





テツヤ…



OH
HUW!



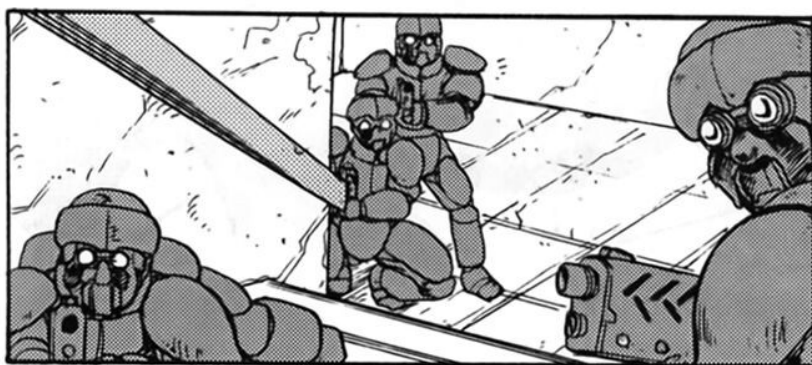
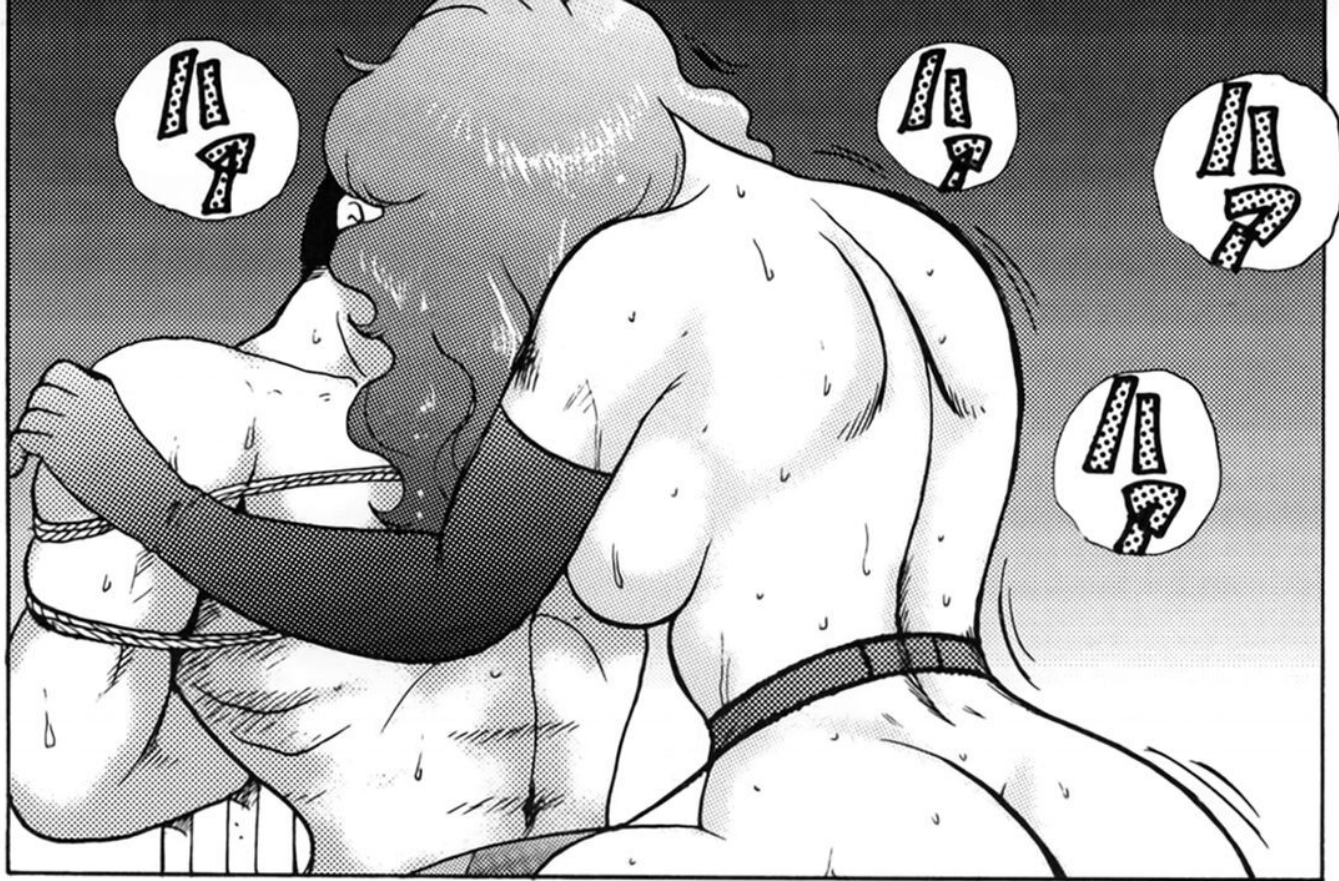
ん
ん
っ

ぐっ!!
うぐぐっ!!

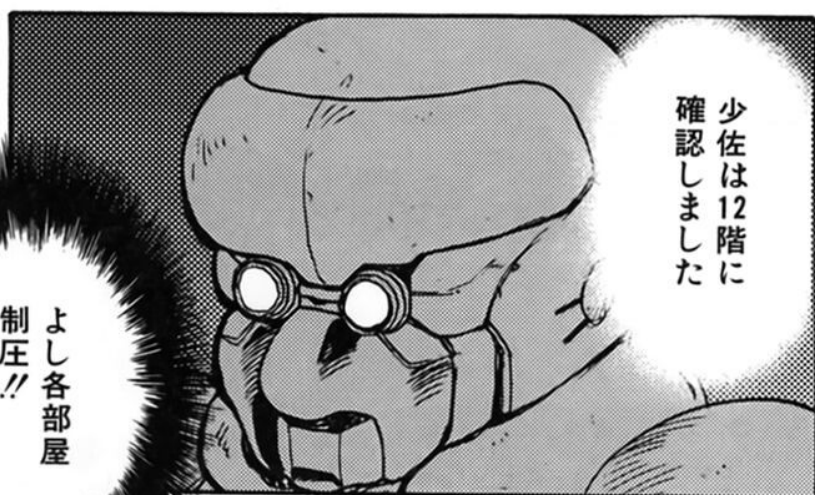
ああっ!!
いいわっ!!





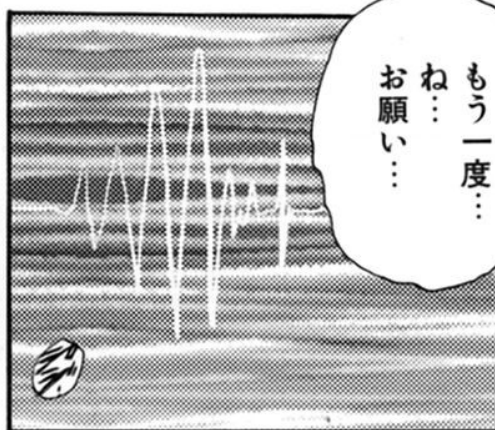


はああ..
良かったわ..
とても..

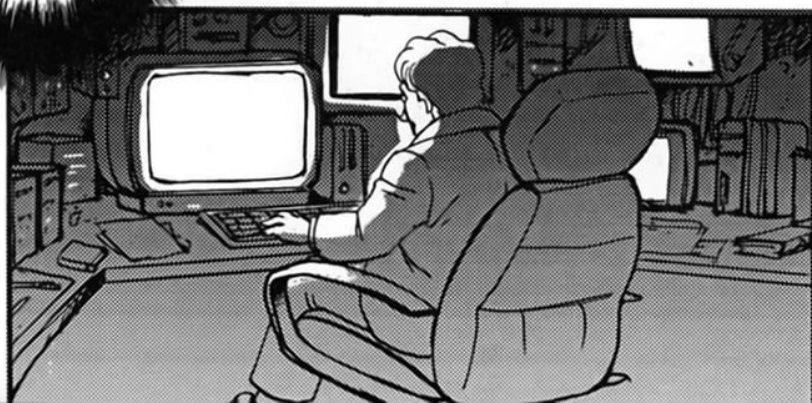


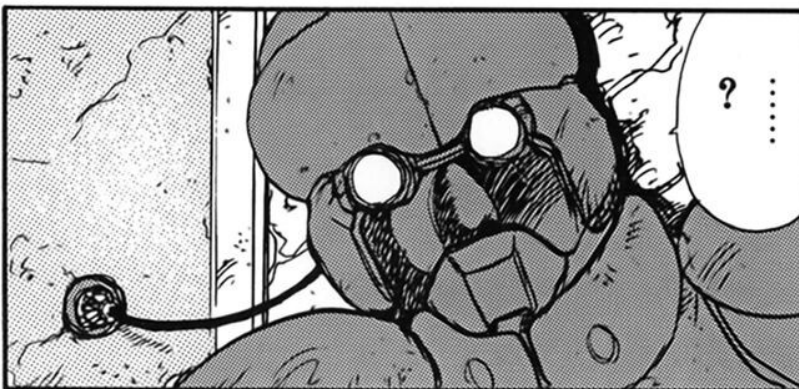
少佐は12階に
確認しました

よし各部屋
制圧!!



もう一度..
ね..
お願い..

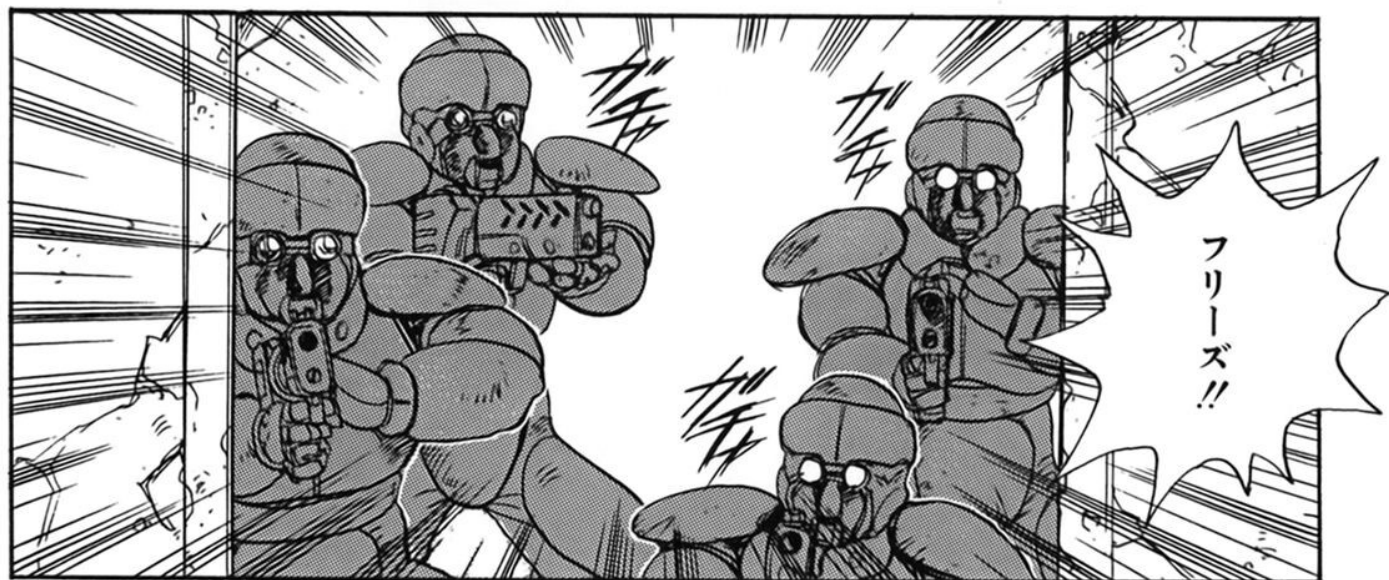




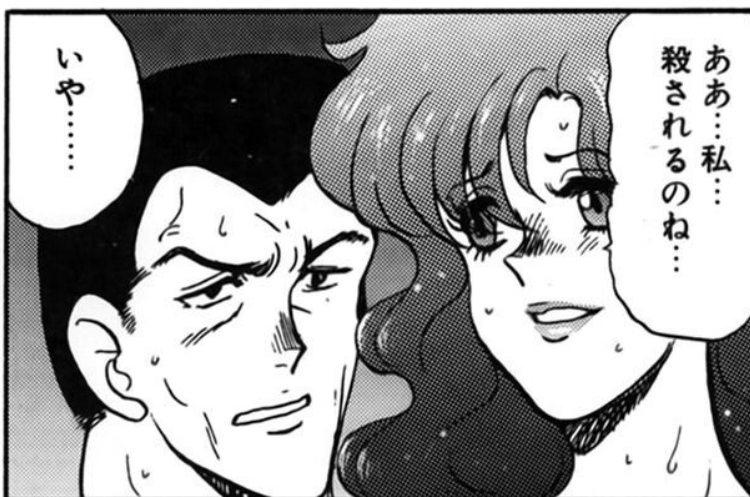










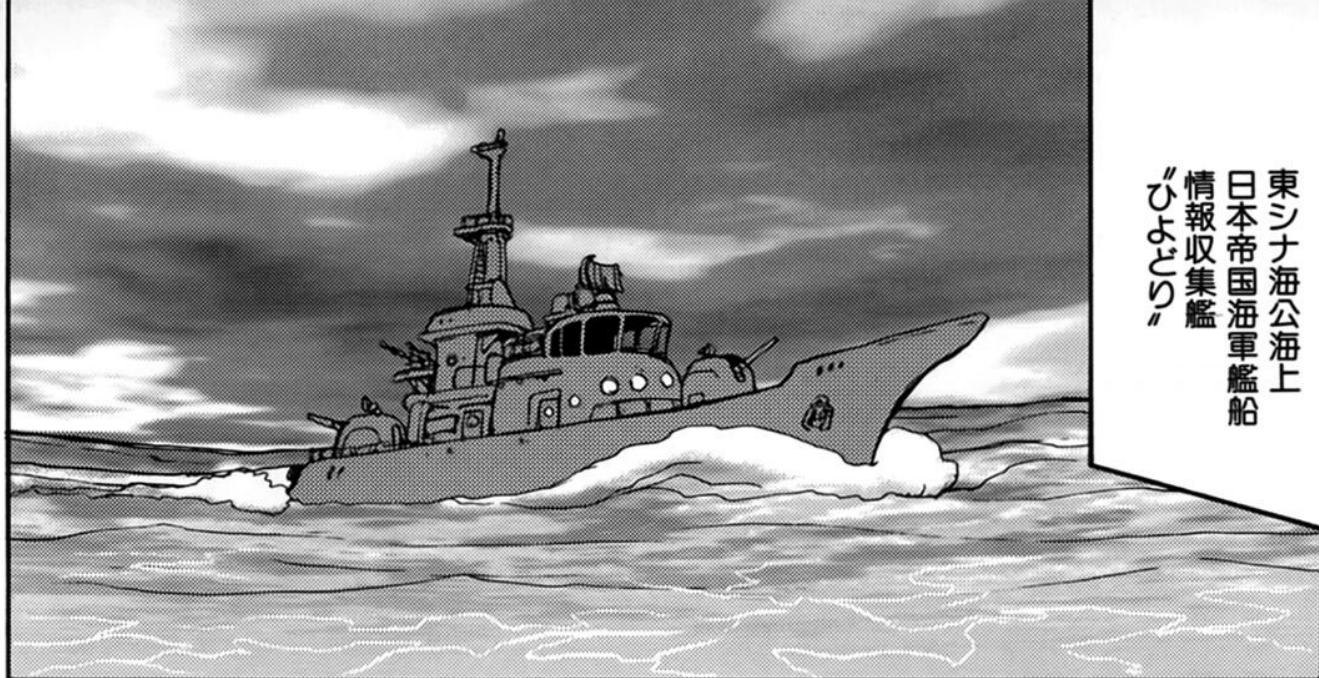


淫靡帝国



Act. 7

東シナ海公海上
日本帝国海軍艦船
情報収集艦
“ひょうりゅう”



本艦の艦長
川本四郎で
あります!!

明日の夕刻までには
横須賀に到着
する予定であります



ごくろう…海軍
さんには迷惑を
かける…

私は情報省の
権限付与鑑札を
持っている…階級
の上でも君より上だが
……

まあ…ここでは君の協力を
お願いしたい……



いえ!!



は……私の力のおよぶ限りお手伝いします!!

ふふ……それではさっそくお願いしたいんだが……

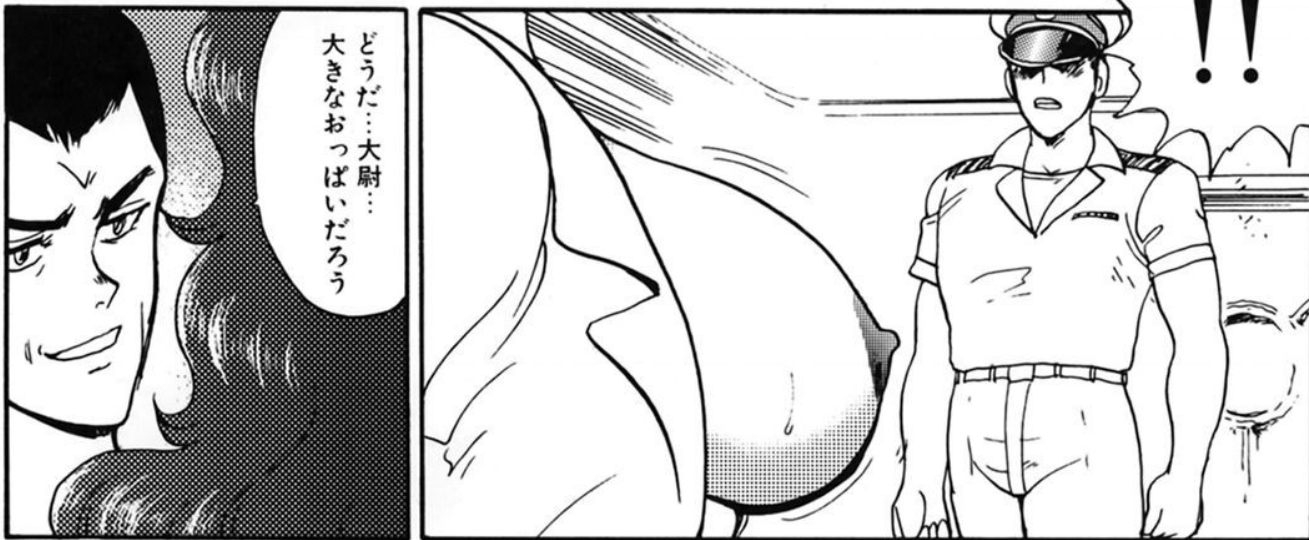
尋問を手伝って欲しい

は……

こいつのおかげで三年かけて作った俺の情報網がおじゃんだ……

この女は米国のスパイだ……

どのような手伝いを……?



どうだ…大尉…
大きなおっぱいだろう

!!



白人女のおっぱいだ…
それも極上の…な…

ちょっと
もんでやってくれ







ノーパンだし
な……すぐ
出来る……

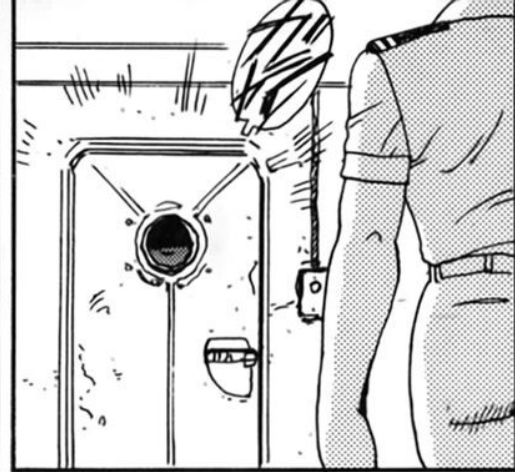


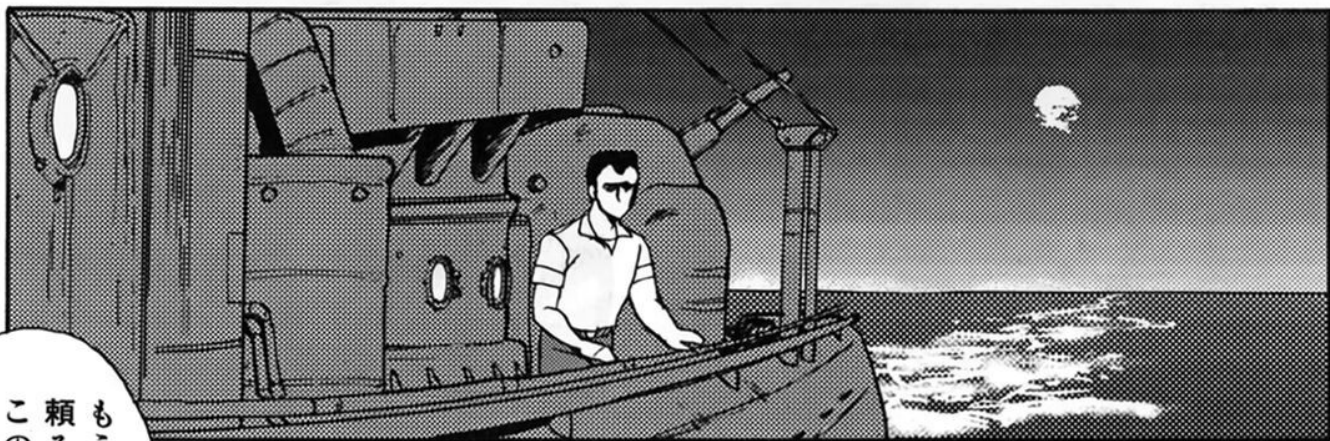
少佐
……!!

俺が気になるとう
いうなら席を
はずそう……
何……気にするな
この女もやりたくて
たまらんのだ……

この女は変態でな
こうして辱しめられて
興奮していやがるん
だ……







もうひとつ
頼みたいんだが…
この船は何人
乗っているんだね？



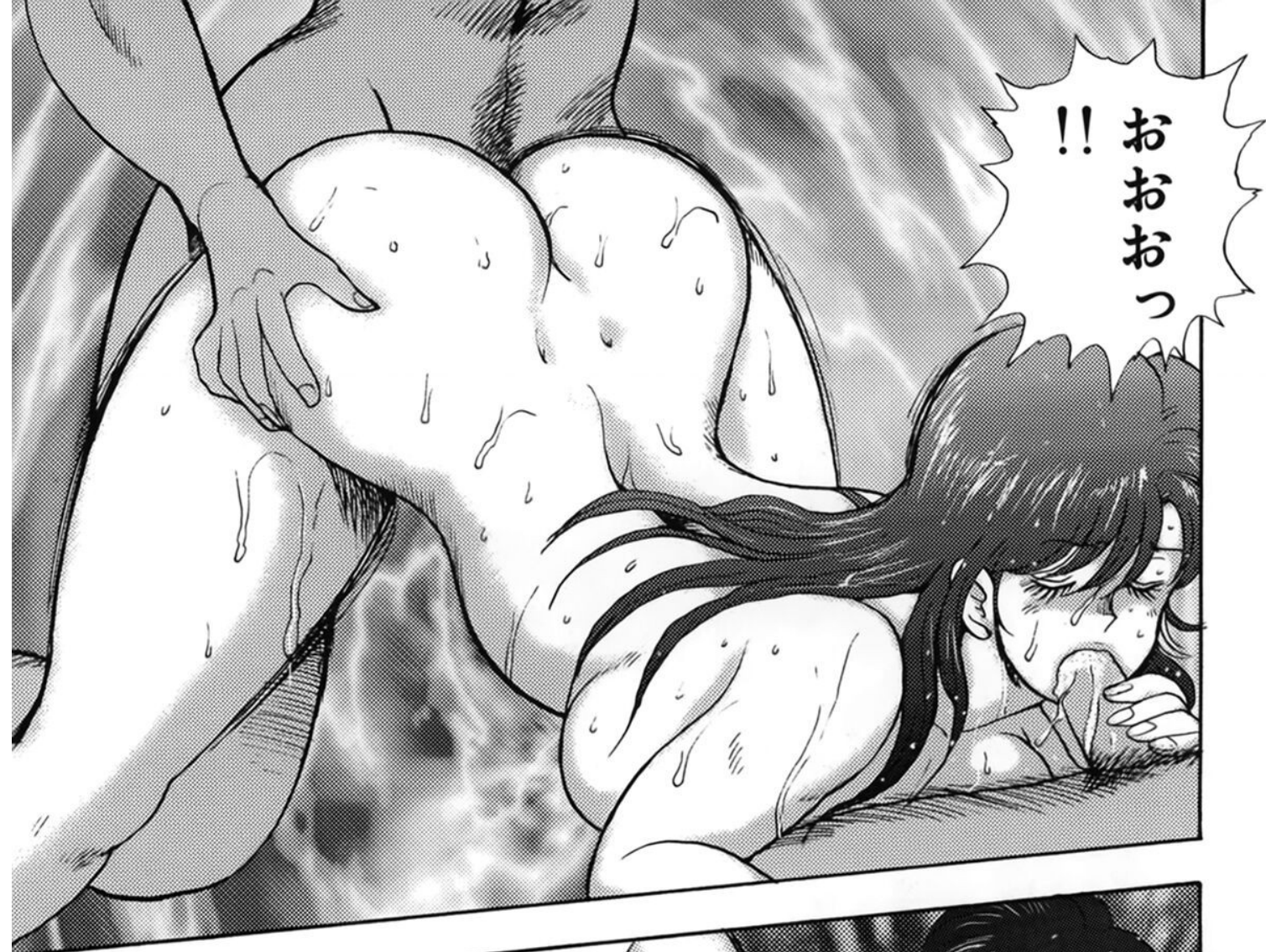
は…
はあ…



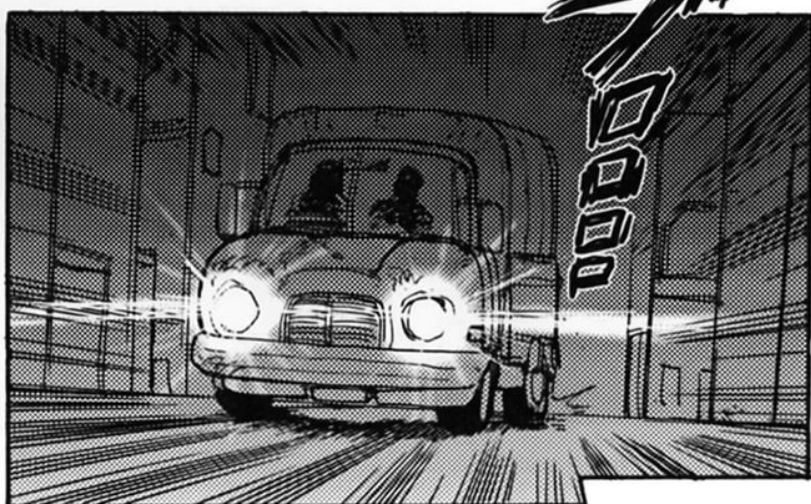
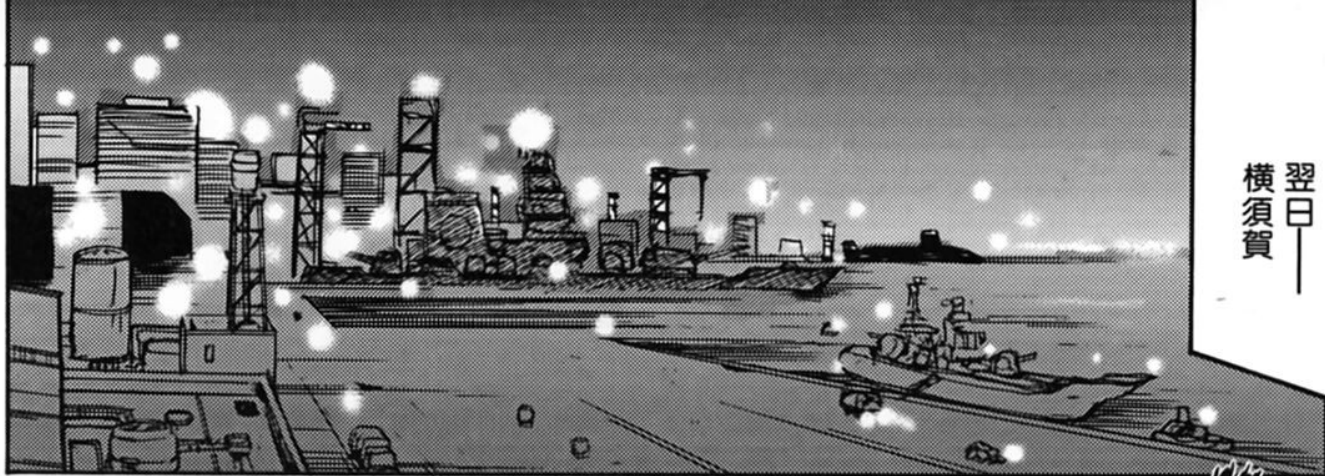
どうだ…
楽しんだかね
大尉…



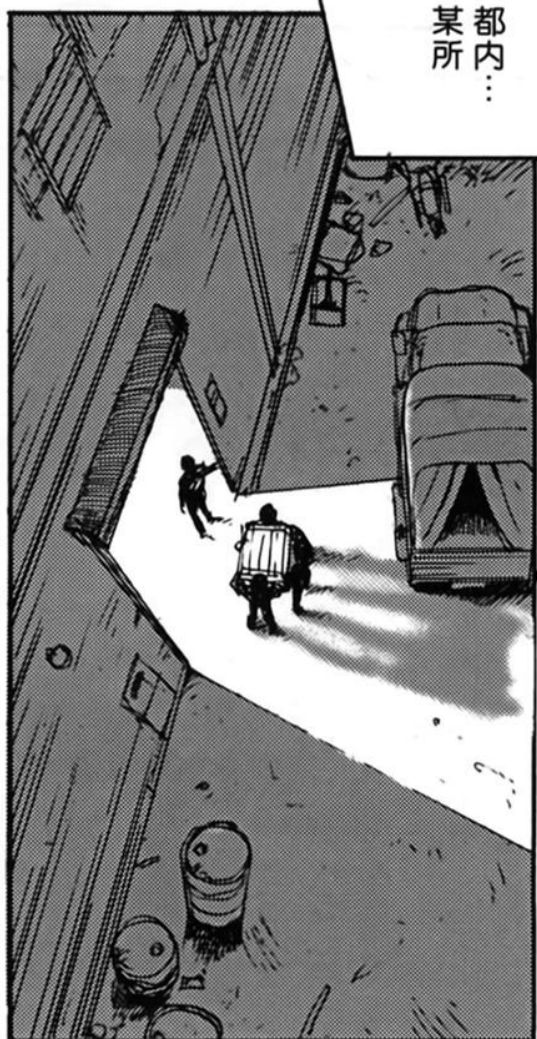


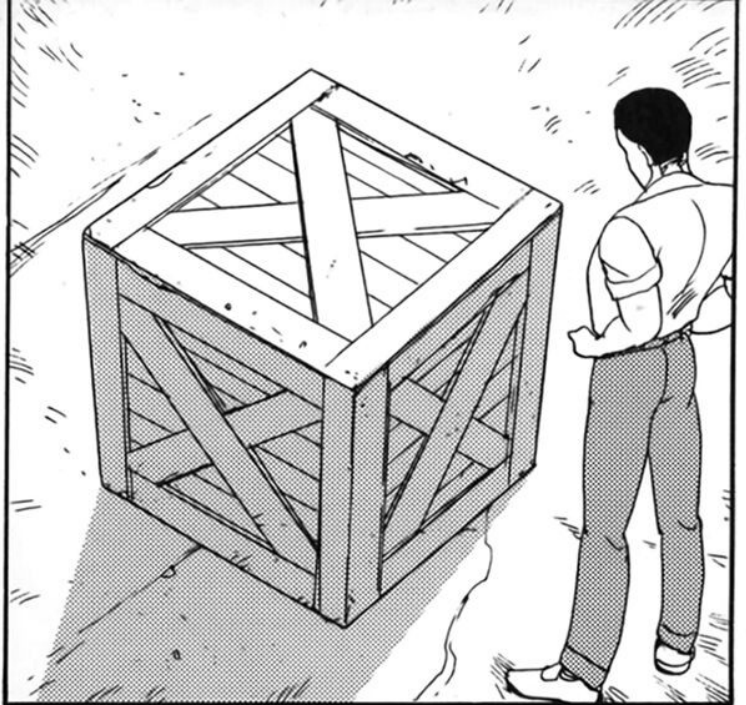


翌日
横須賀



都内
某所…







それに…あんな
みたいなマゾを
情報部に
引き渡しても…

あんたを
嬉ばせるのが
オチだからな…

ふ…あなたなら
私の口を割らせられる
というの？

さあ…
試して
みるかね
………

私は絶対
何もしやべら
ないわよ…

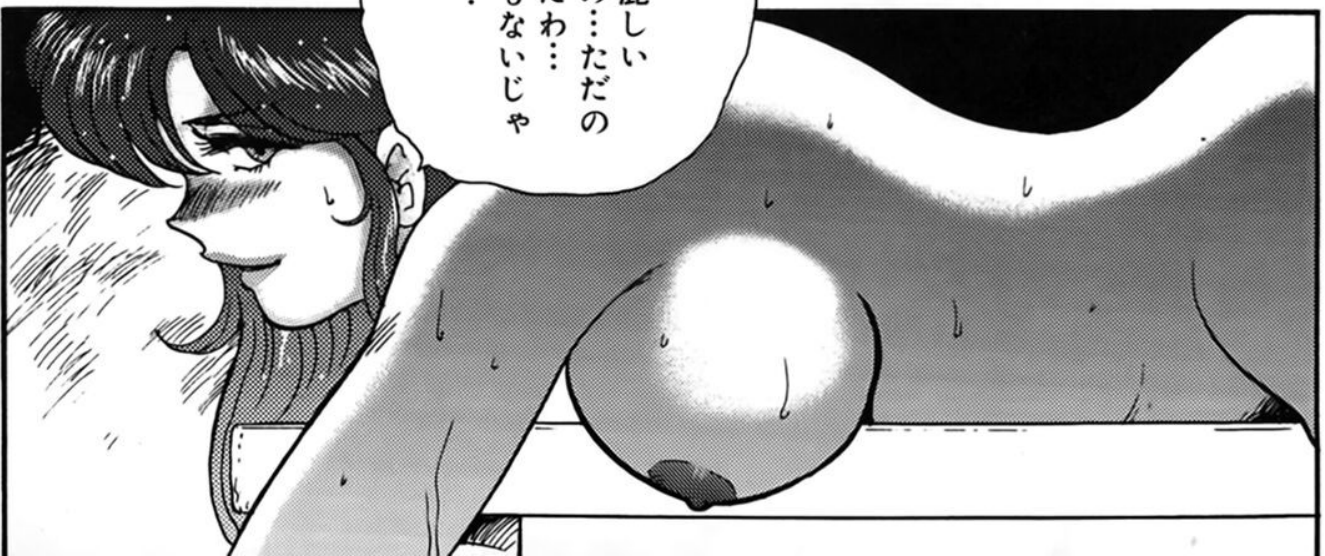
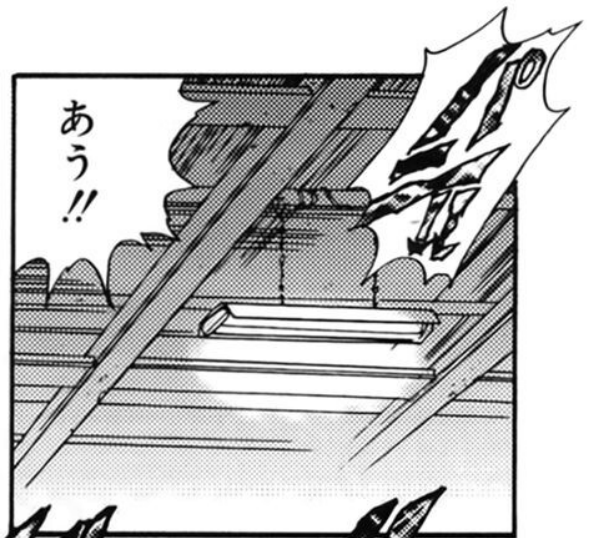
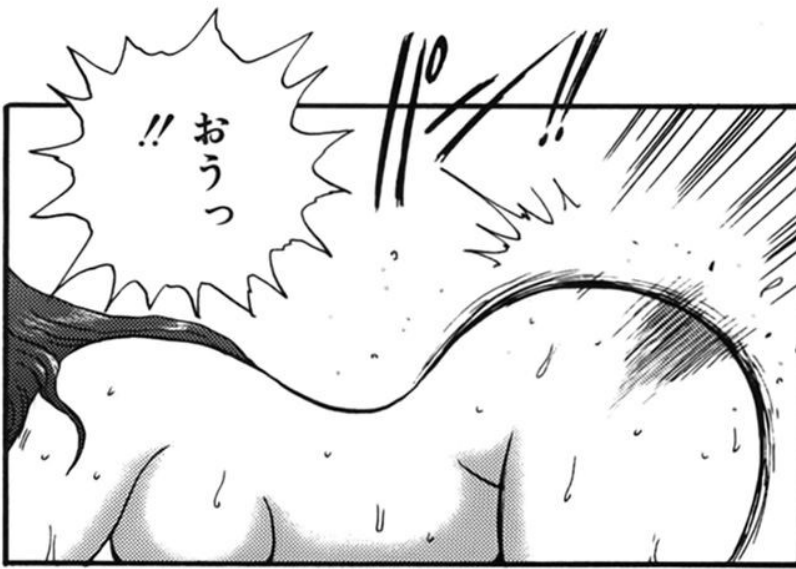
けっこう
がんばってくれ…



淫靡帝国



Act.8



あう!!



私をどうにか
したかったら…私を
理解して……

俺は女をいたぶる
趣味はないんだ…
このマゾ女が!!



あら…そう…



……
理解?



そうよ…
理屈を
こねる前に
……

私をもっと
抱きなさいよ…
どうせ私は何も
しゃべらない…
いえ…それは
……

あなただって
わかってる事…



本当の名前くらい
教えてくれよ…



俺は…そんな
安っぽい男じゃ
ないというわけね
…でも
わかってるって
言っただでしょ…



誤解するな…
俺はあんたを
抱きたくて…性欲で
命令違反を
犯した訳じゃない



……いやよ
なぜ…そんな事
こだわるの…

……!! なぜ…
そうだ…どうして俺は
メアリにこだわるんだ
彼女の身体が惜しかった
のか…?



いや…まったく…
ないと言ったら嘘に
なるだろうが…
とにかく彼女を
助けたかった…
それは…どうして…

わからないの…? テツヤ…
それは…私とあなたが…
同類だからよ…

あなたと
私は…
国は違っても
同じ
種類の

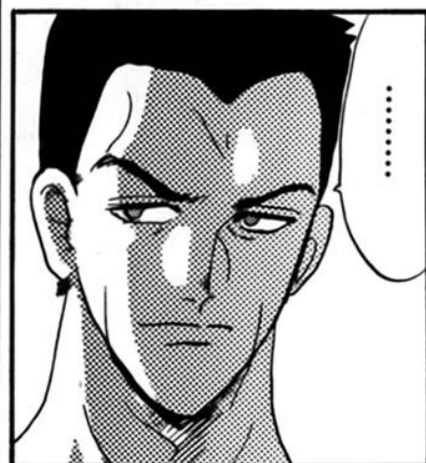
人間だからよ…だから
あなたは仲間を助ける
ように…自然に私を
助けた…



そう…それは
世界で一番奇妙な
結婚生活だったな

結婚…ですか







妊娠でもすれば
スキヤンダルになるし…
両親をあわてさせられると
思ったの…



でも…あいにく
妊娠もしなければ
その不良とも
続かなかった…

親父に脅かされたのね
小学生のガキみたいにな
ぶるっちゃって…
私のもとから逃げてった

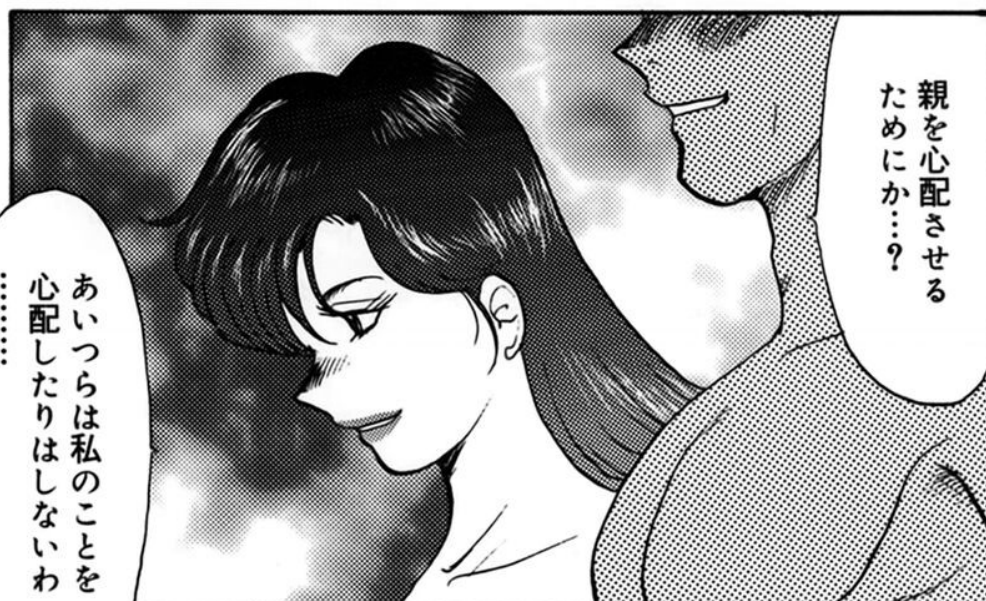


そのままじゃ…
私はあいっらの
人生のおかぎりの
ひとつに使われる
だけだったし…

私は出来るだけ
危険な任務に
つかせてもらったわ
……



大学を出た時
すぐに陸軍に入隊
したのも…親の
元から逃げたかった
から…



親を心配させる
ためにか…？

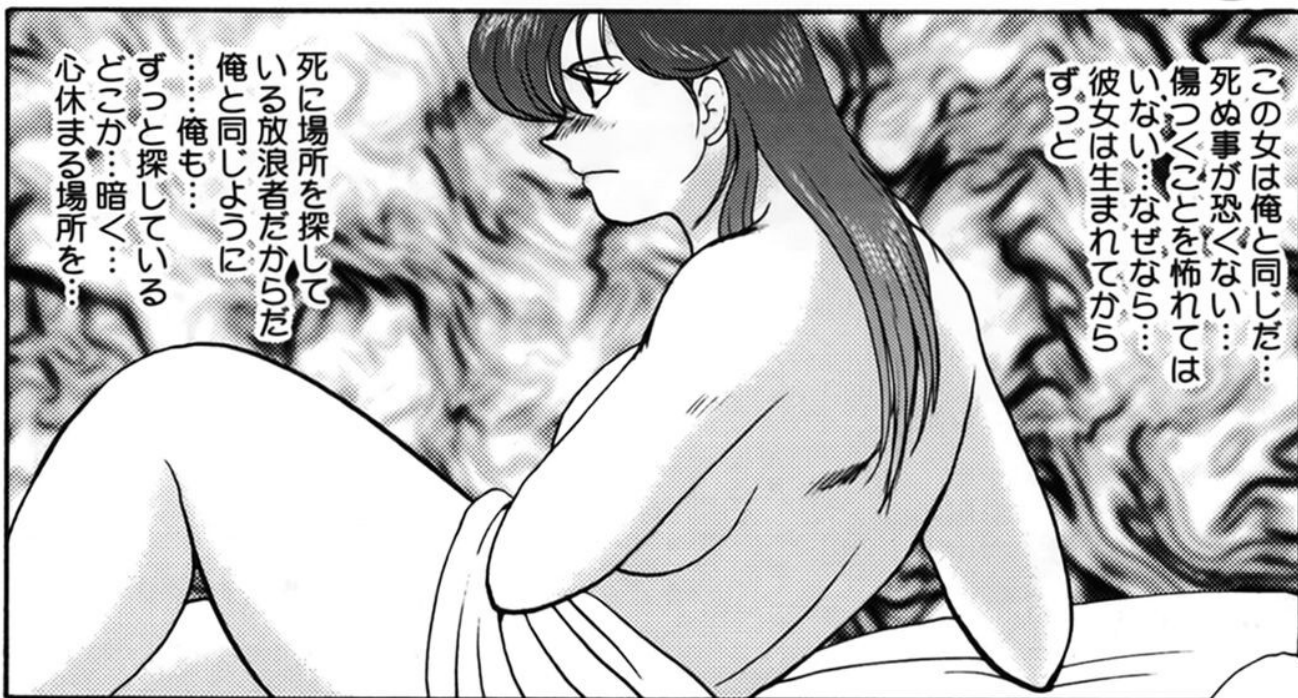
あいっらは私のことを
心配したりはしないわ
……



そうか…なぜ
俺が…この女と
ウマが合うのか
わかった…



あいつらが心配
するのは…私が…
何かドジを踏んで



死に場所を探して
いる放浪者だからだ
俺と同じように
…俺も…
ずっと探している
どこか…暗く…
心休まる場所を…



あなたなら
………わかって
くれるでしょう…



もっといじめて…
私をメチャクチャに
して…



俺はちよつと
出かけてくる…
二三日留守に
するが…退屈
しないように…



どうだ…すごいだろう
こいつがあばれたら
お前もどうなるか…

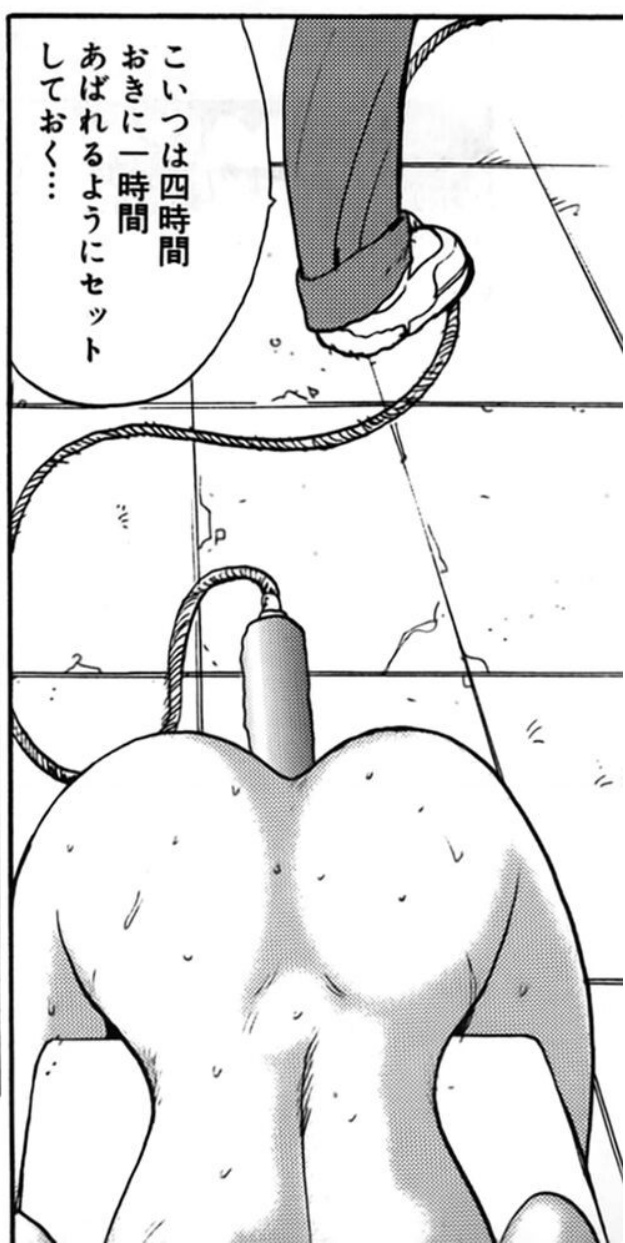
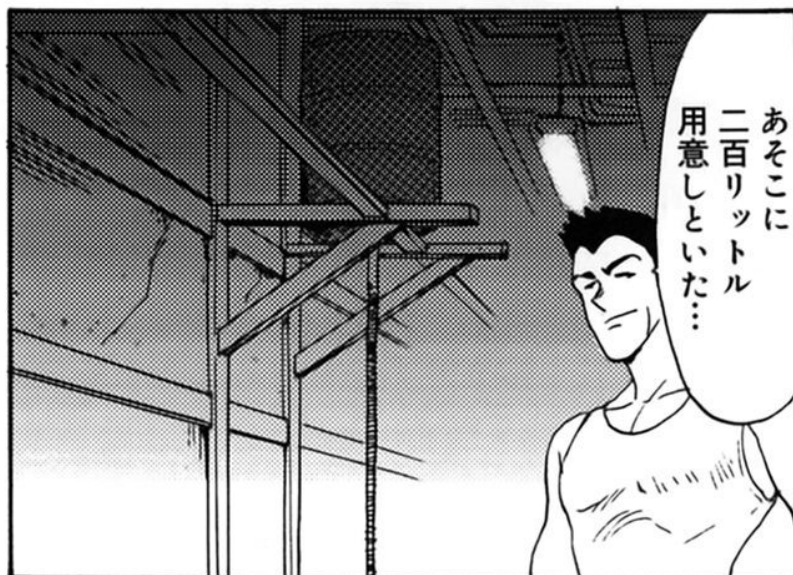


んん…

どうだ…



おもちゃを
造ってやったぞ
………





こいつをくわえて
おけば…いつでも好きな
時に水を飲めるぞ…



しっかりくちびるで
締めつけないと
どんだん水が入って
来るぞ!!



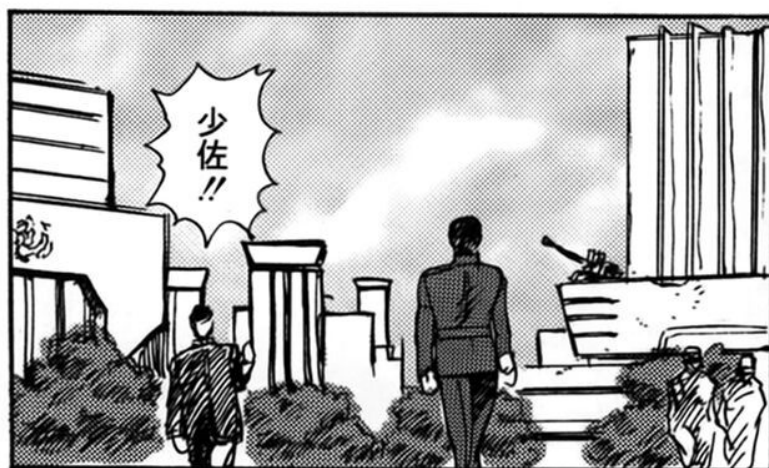
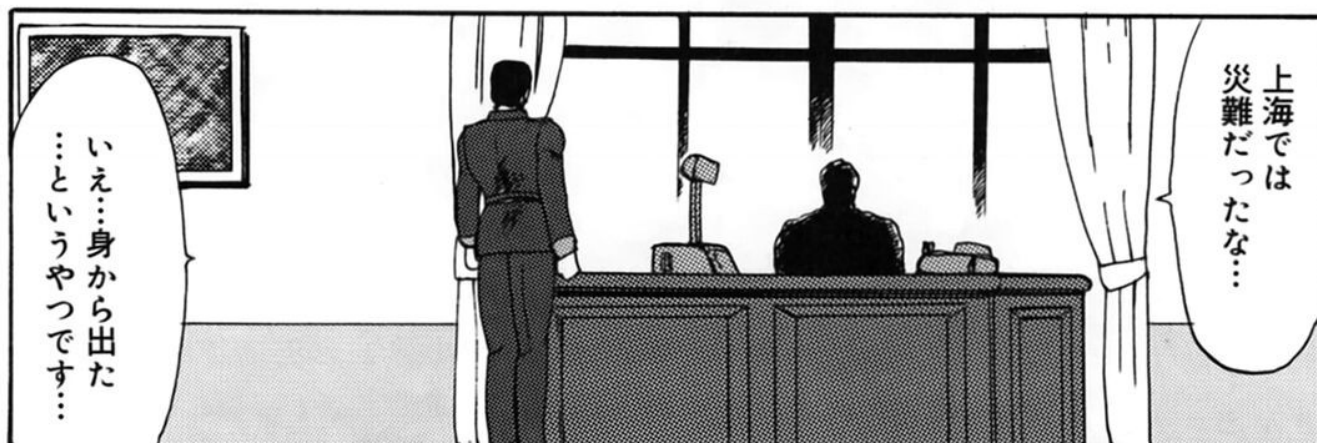
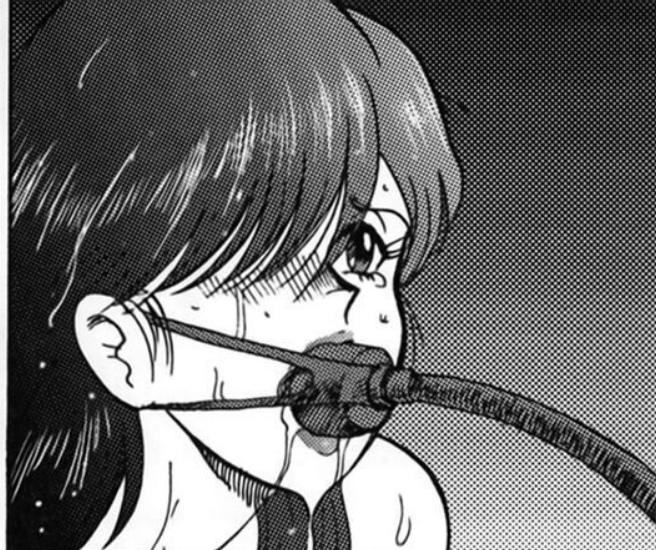
あぶ…



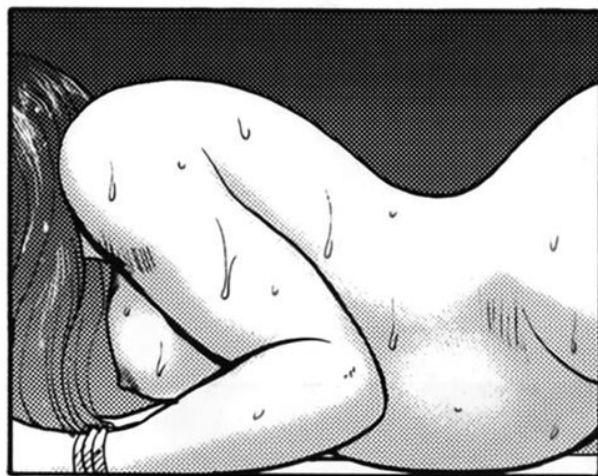
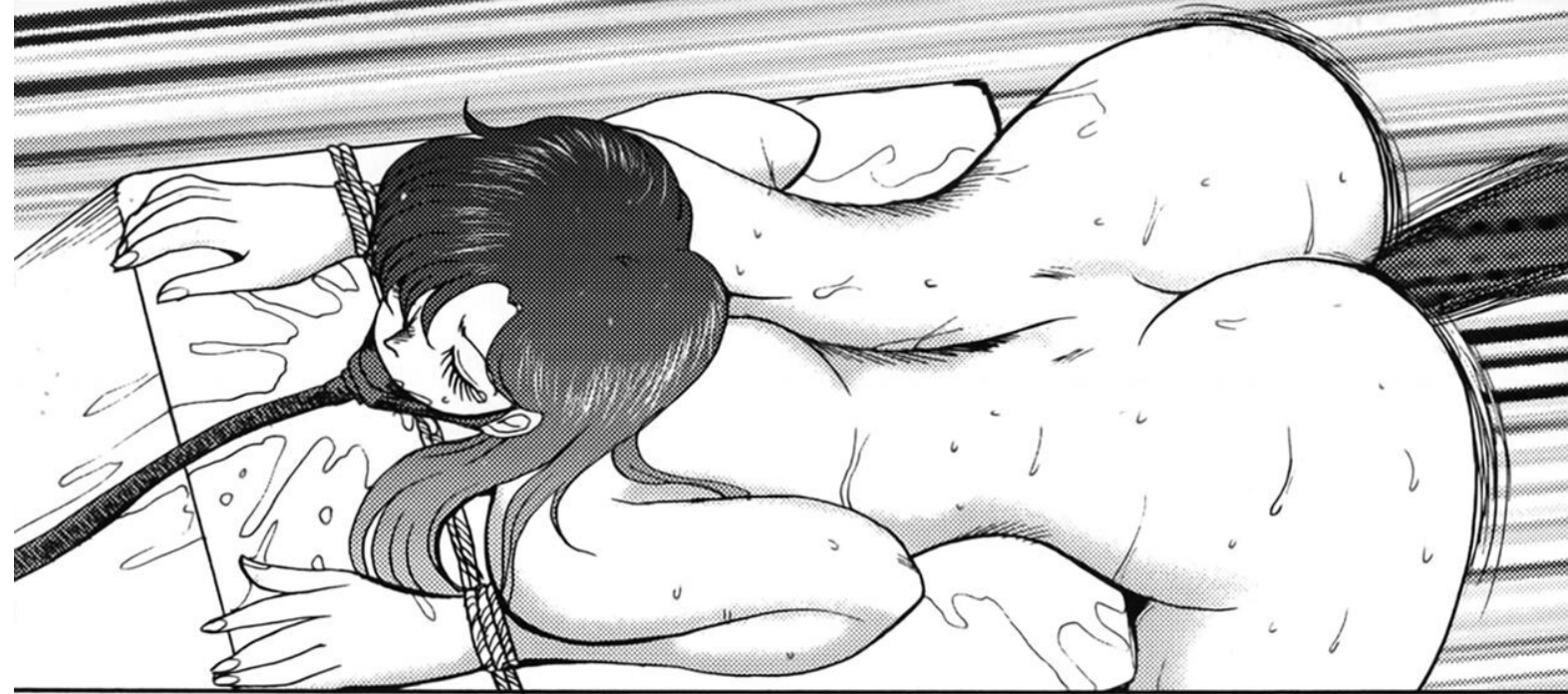
歯は立てるなよ…
シリコンゴム製だから…
簡単にちぎれちゃう…
そうすると水が止まらな
なっちゃう…



あおお…



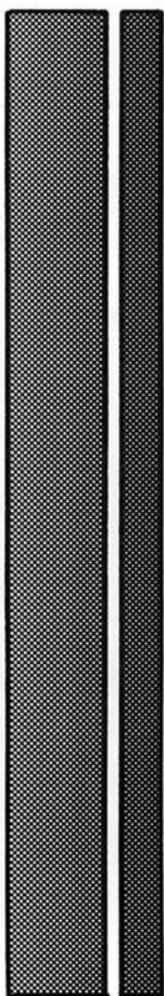




水圧が強くて
大量の水が腹の中に入
って来ていた…



腹がふくれ膀胱が張つて来るこ
腔内であばれる
バイブレーター
の
刺激がまた
強烈に感じ
られた!!





淫靡帝国



Act.9







よう三浦!!
お前も
やるか?

おいおい……
何を気取ってんだ
お前……

やらねえなら
消えな!!

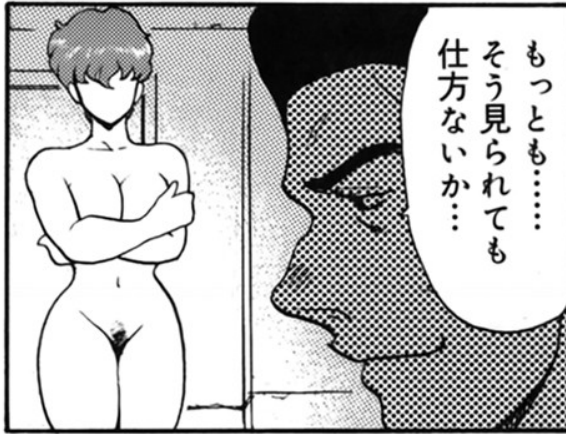
いい子ぶるん
じゃねえよ

ふざける
な!!

失せろ!!

何を
怒ってるんだ
あいつ……





本能をコントロール
できなければ……スパイは
務まらないって……



異質なものを排除
しようとするのは生き物の
本能なのかもしれない……



本気で
そんな事
信じてる
のか……



大佐が云ってたの
いづれ世界が
ひとつになれば……
そういうことも
なくなるって……



とにかく……我々を
まき込むような事は
遠慮してもらおう



三浦!!
てめェ!!



白馬の王子様
きどりだそうだな
どういふつもりだ

ふ……
あわれだな…

何イ!?

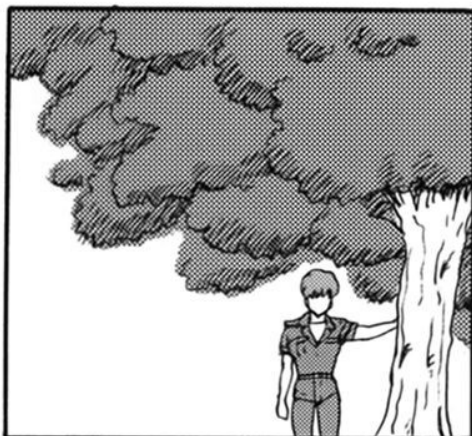
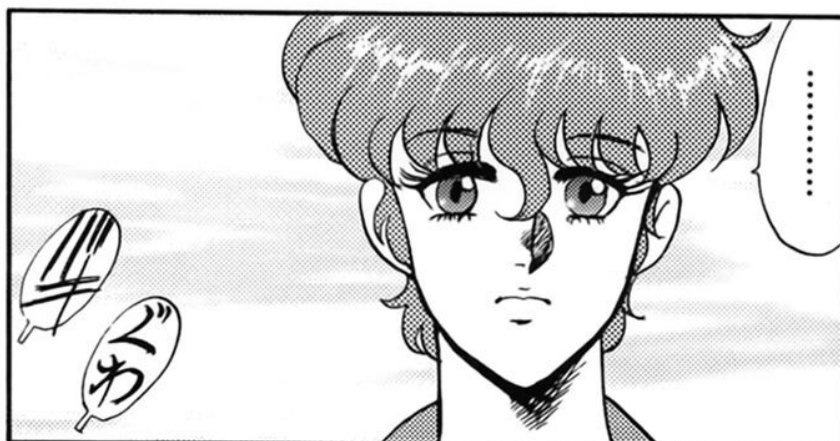
お前達はただの
道具にされたんだぞ
……大人のおもちや
つてとこだ…

満足か?

何訳の
わかんねえ
ことを!!

ぐああ
ああ!!





隊の規律も
あったもんじゃない

とても勉強に
なったわ……



私は……
今まで
たくさんの男に
抱かれたけど……
みんな私を
人間扱いして
くれなかった……

初体験も……
強姦だったの……
ずっと……
私は混血という
ことで……

そんな事を俺に
話してどうする……

同情して
欲しいのか

……

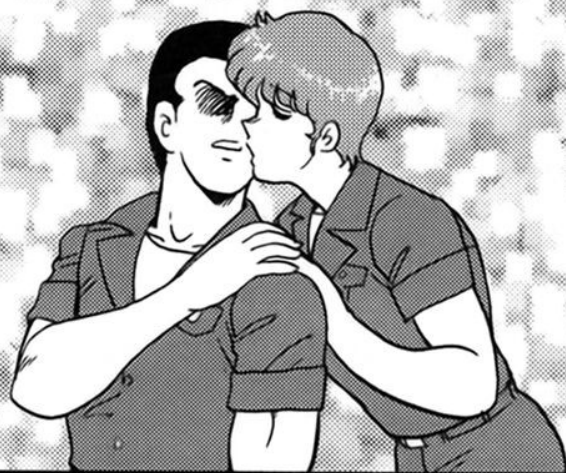
かもしれない……
わからない……

ただ……

私のことを……
知って欲しいと
思ったの……

……
やめてくれ……
そんな話で
……

男がその気にな
ると思ったら
大間違いだ……



う…あ…
あん…

あっ





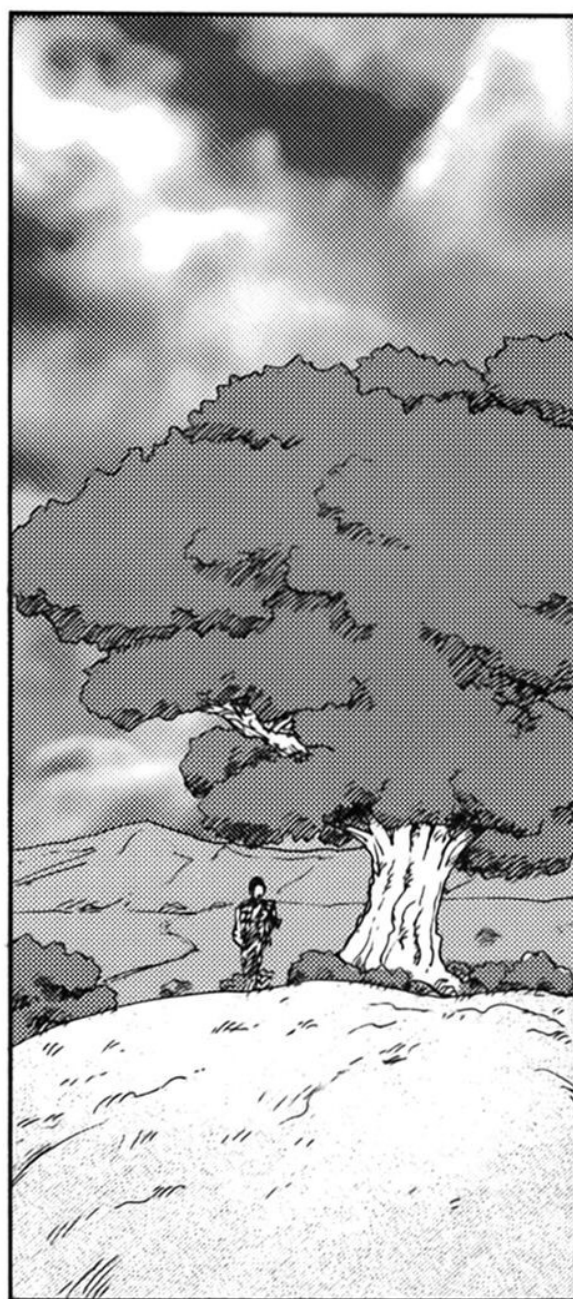
あうあう
こ…こんな…
ど…どうして…

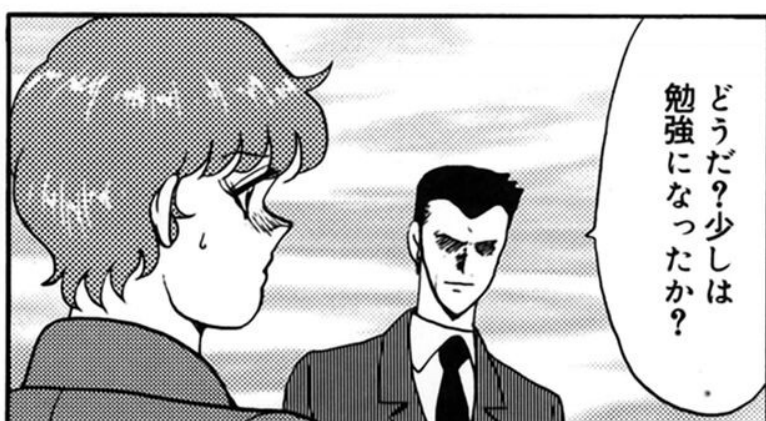
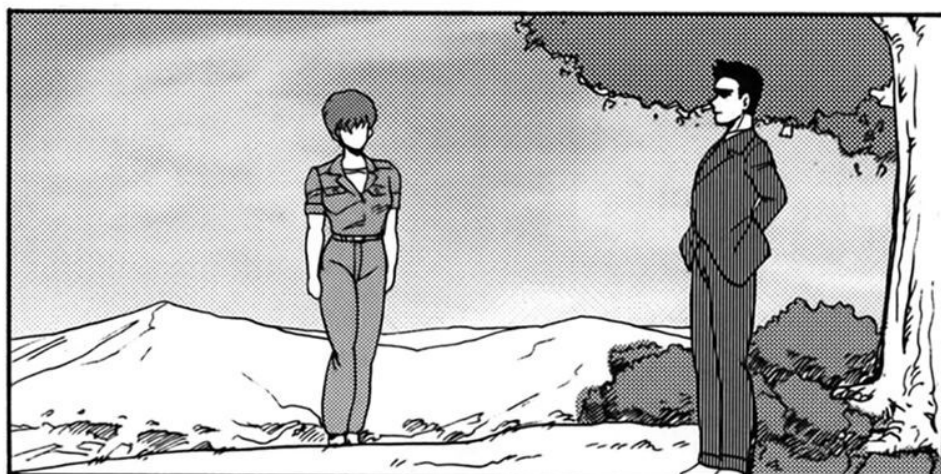


は…初めて
なの…こんな…
感じるの…

あつ

あ

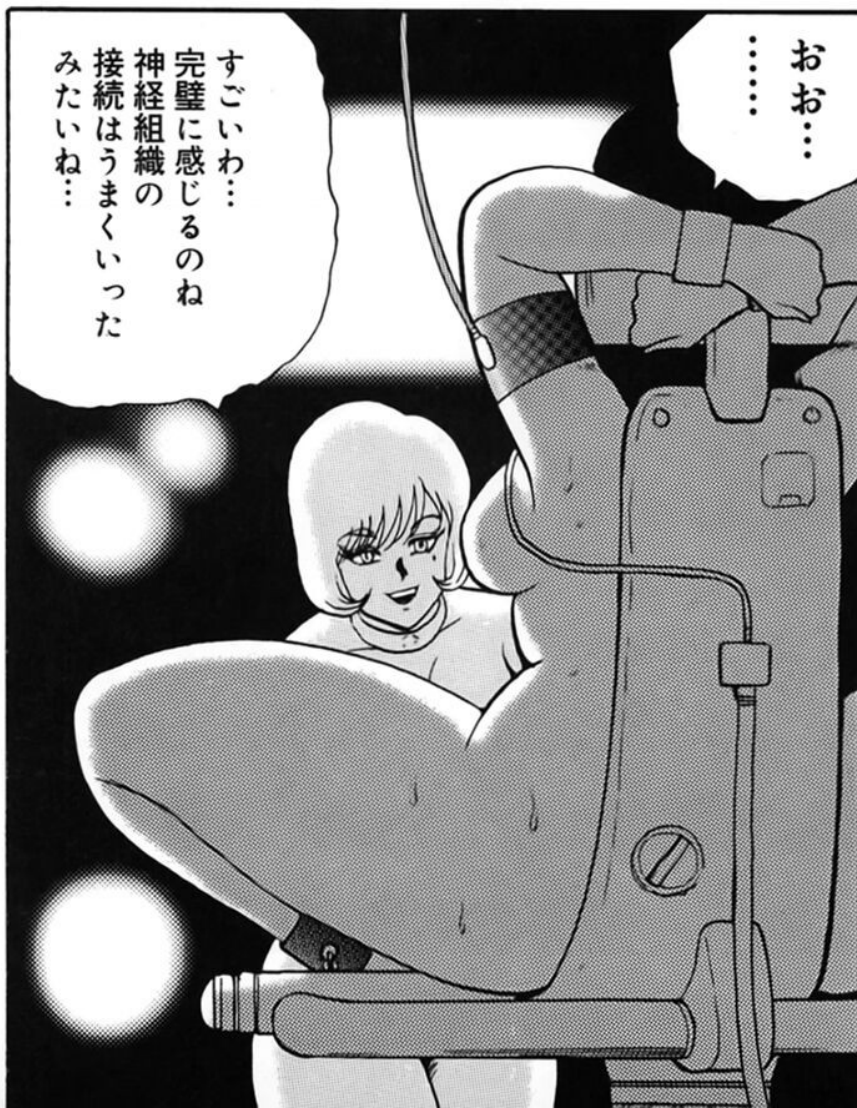
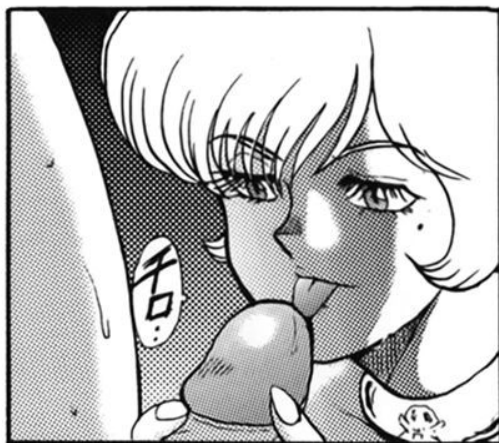


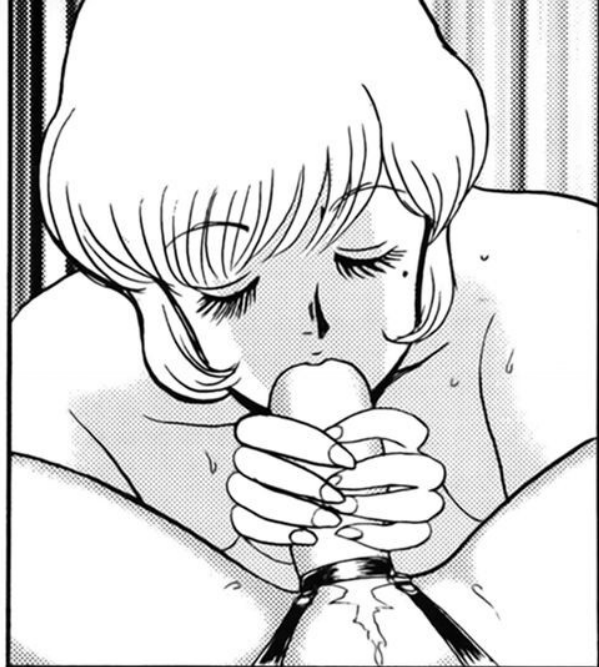


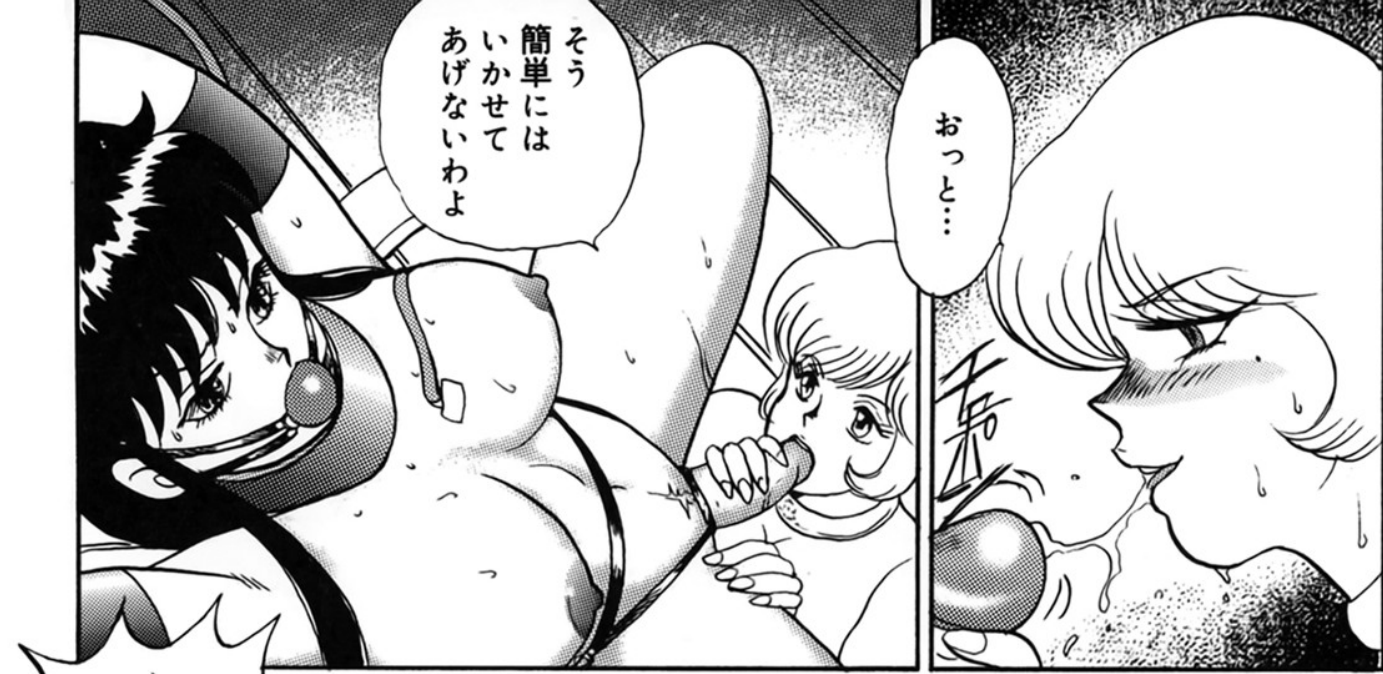
淫靡帝国



Act.10







そう
簡単には
いかせて
あげないわよ

おっと…



んんっ!!

くすくす…ほら
どう…こんな
感じ…初めて
でしょう?



上々です…
今までで一番うまく
いってるんじゃないかしら…

機能も…
ちゃんと
カウパー腺液
まで…

ぬる…

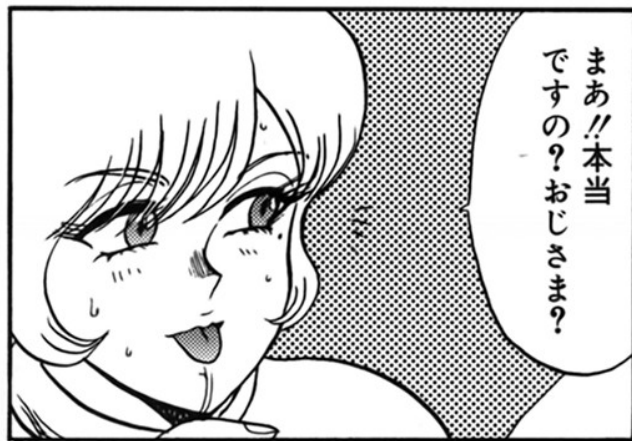


どうだね…
今回の出来栄
は…うまく
機能してるかね



前立腺まで
移植したんだ…
射精まで出来るさ

まあ!! 本当
ですの? おじさま?



もっとも精子は入って
いないがな...さすがに
精巣はつくれん...

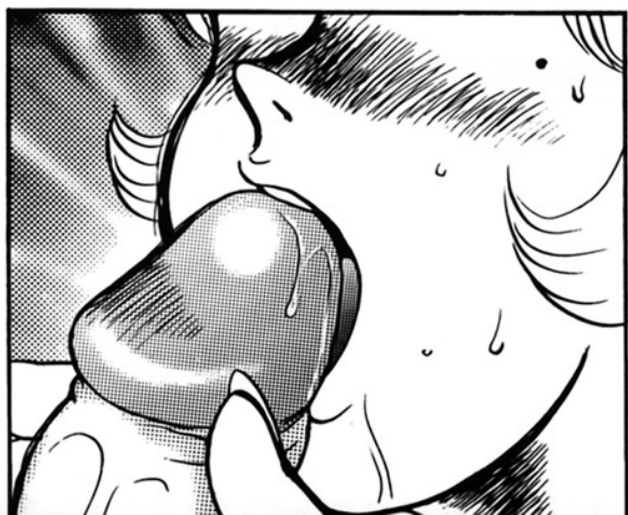
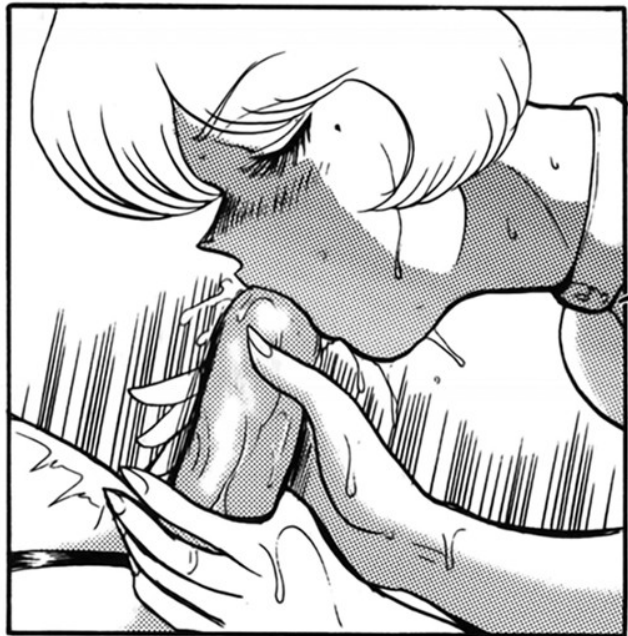
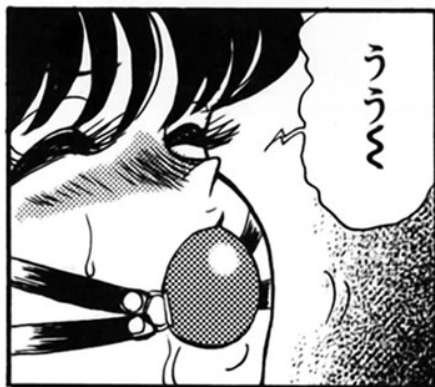
しかし射精の
感覚は男と同じ
筈だ...



うふふ...それじゃ
試してみましよう...



ううう





おいしかった…
とっても…あなたも
…良かったの？

ハア
ハア

ハア

ハア

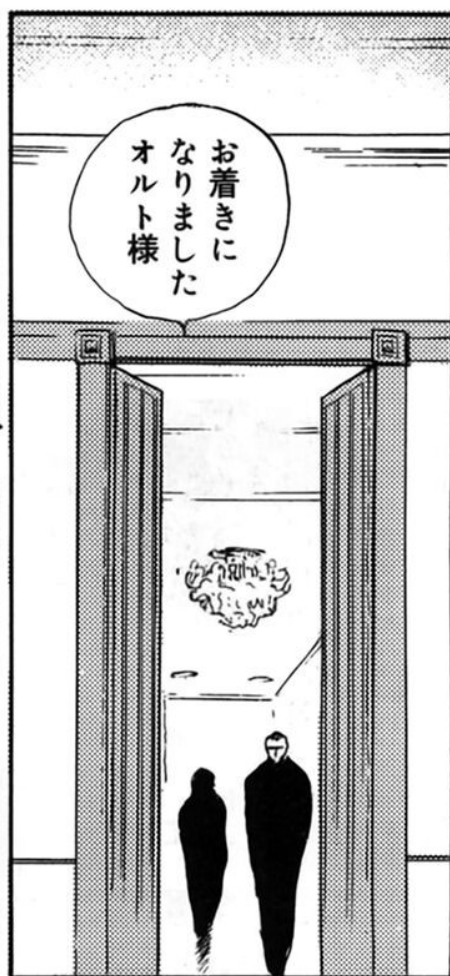
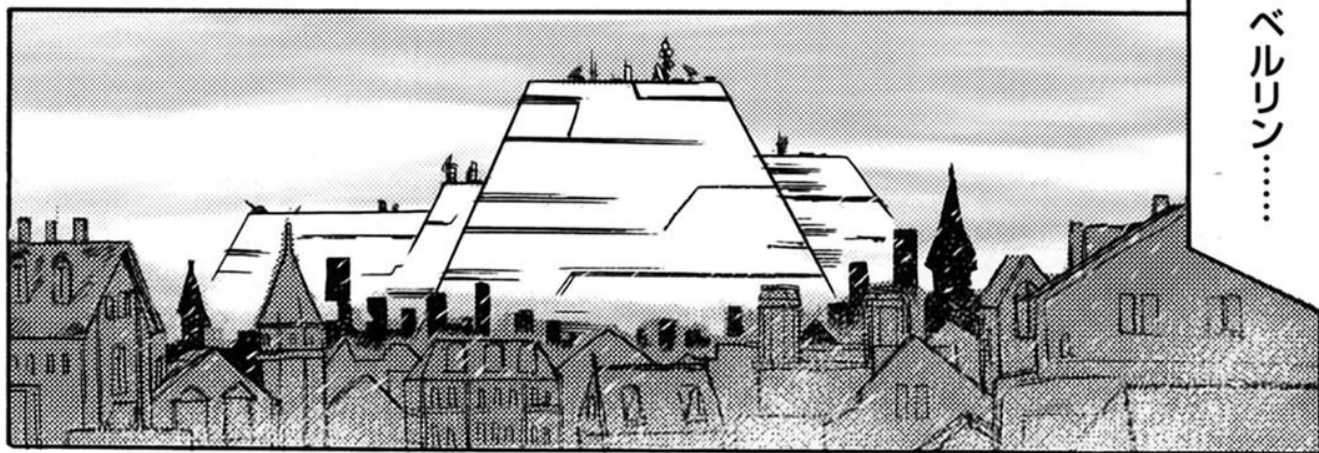
ハア

ホルダー少佐
本部から連絡が…

本部から？
一体…何なの
かしら…？

エンゲル…
また…後で…
ね…

ベルリン……

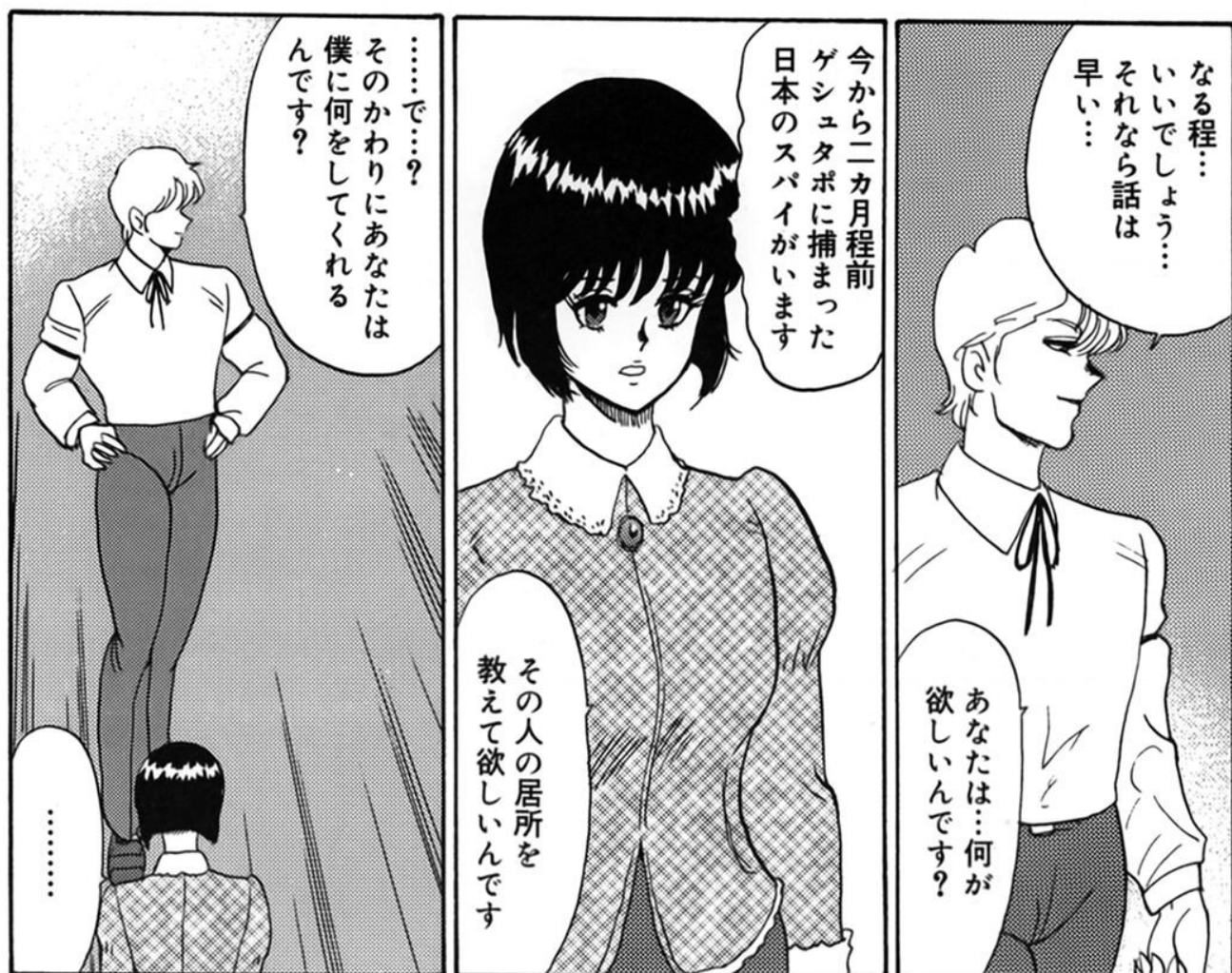
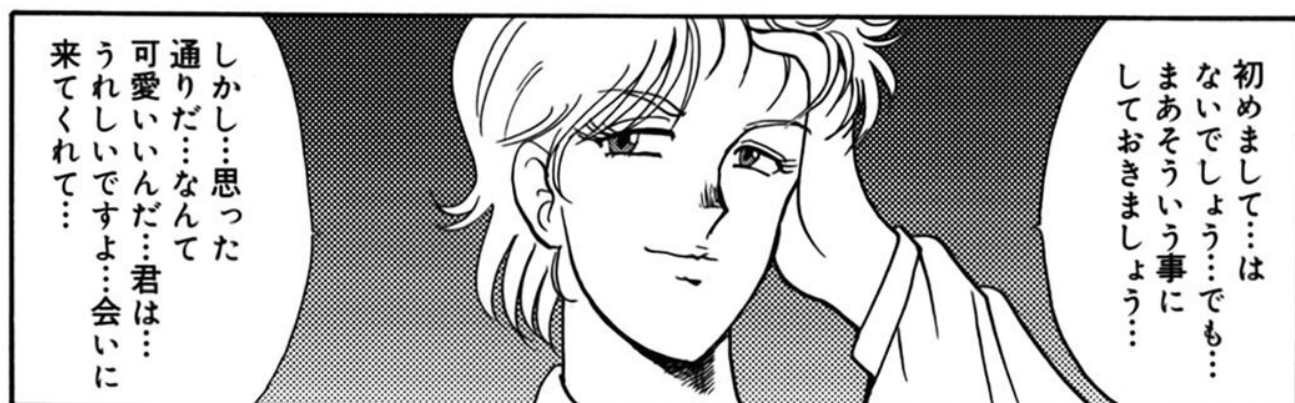


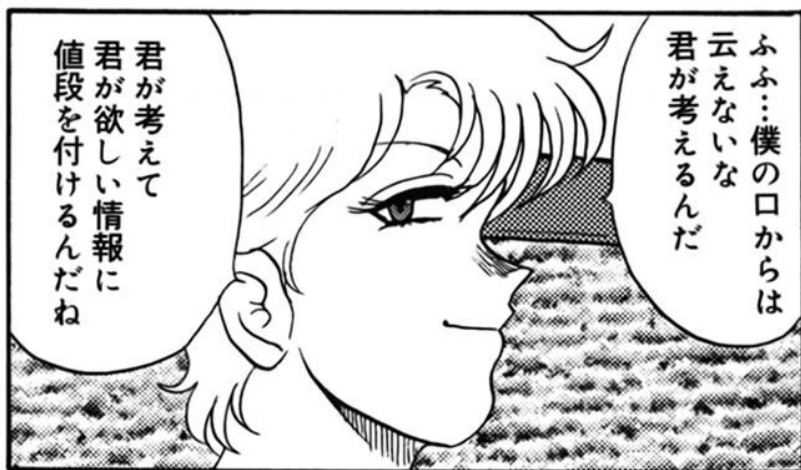


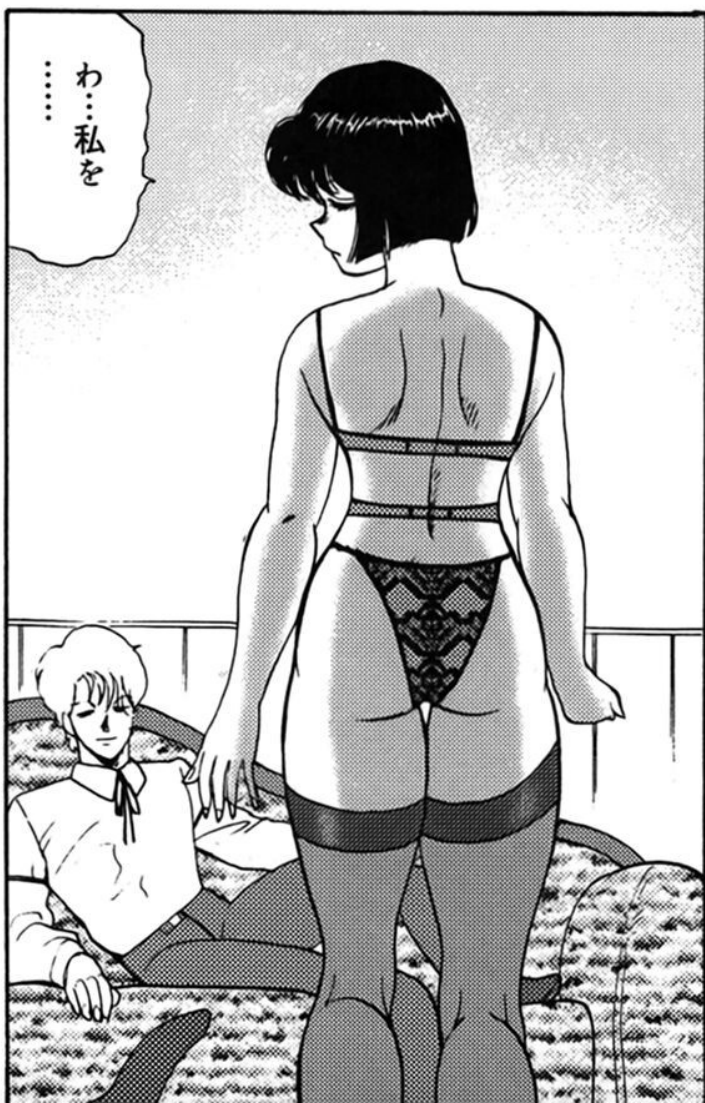
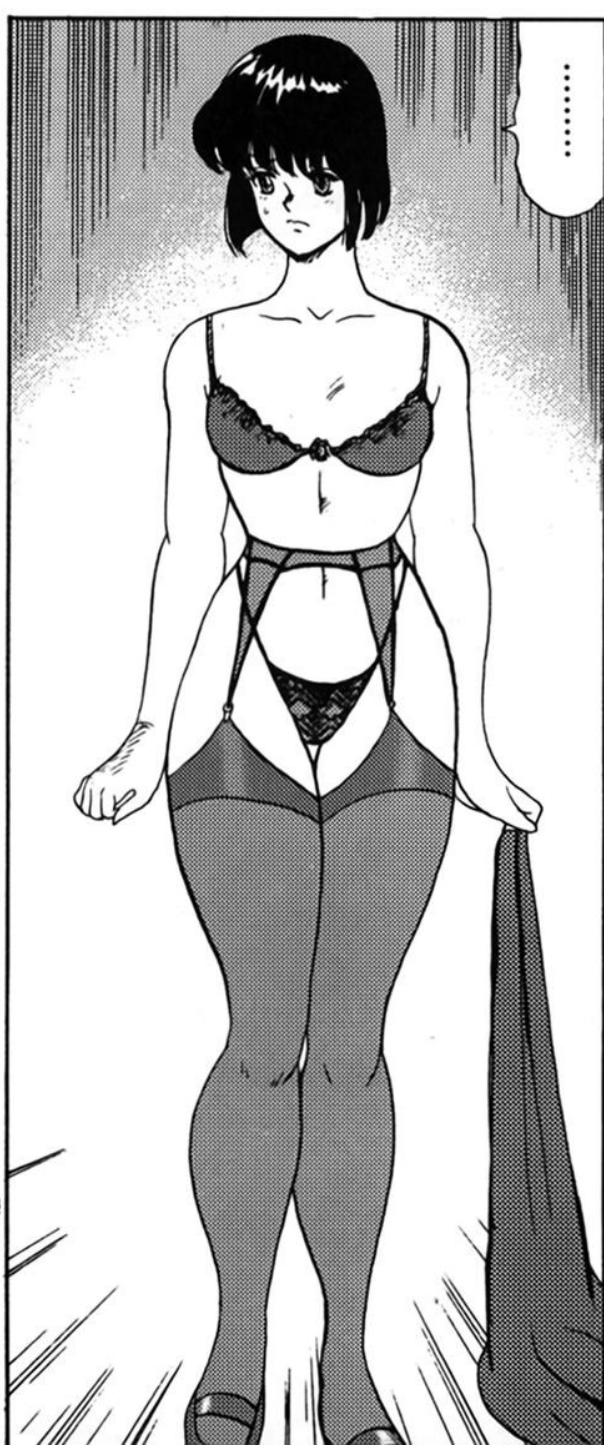
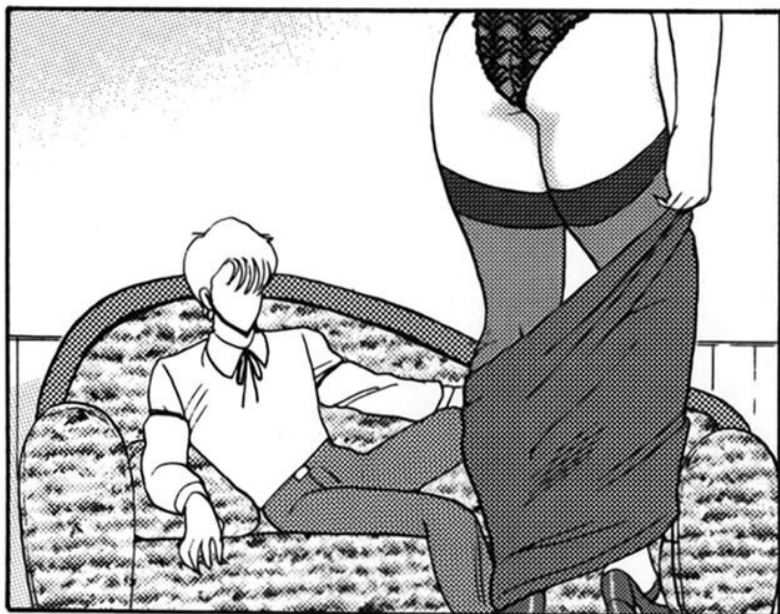
今日は..
お願いがあつて..
まいりました

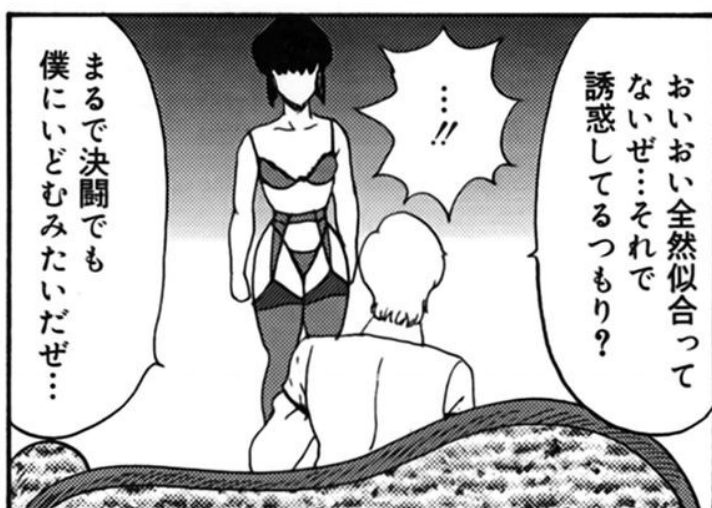
は..初めまして
三田村ゆう子です..













うっううう



うらやましい
ね…
それ程君が
助きたい人と
いうのは…



おっお願いです!!
助けて下さい!!
私…何でもします!!

もう頼る人が
いないんです!!
日本大使館の
人もアテになら
ないし…



場所を知って
どうするの?
君みたいな小娘が
救出する事なんて
不可能だろう



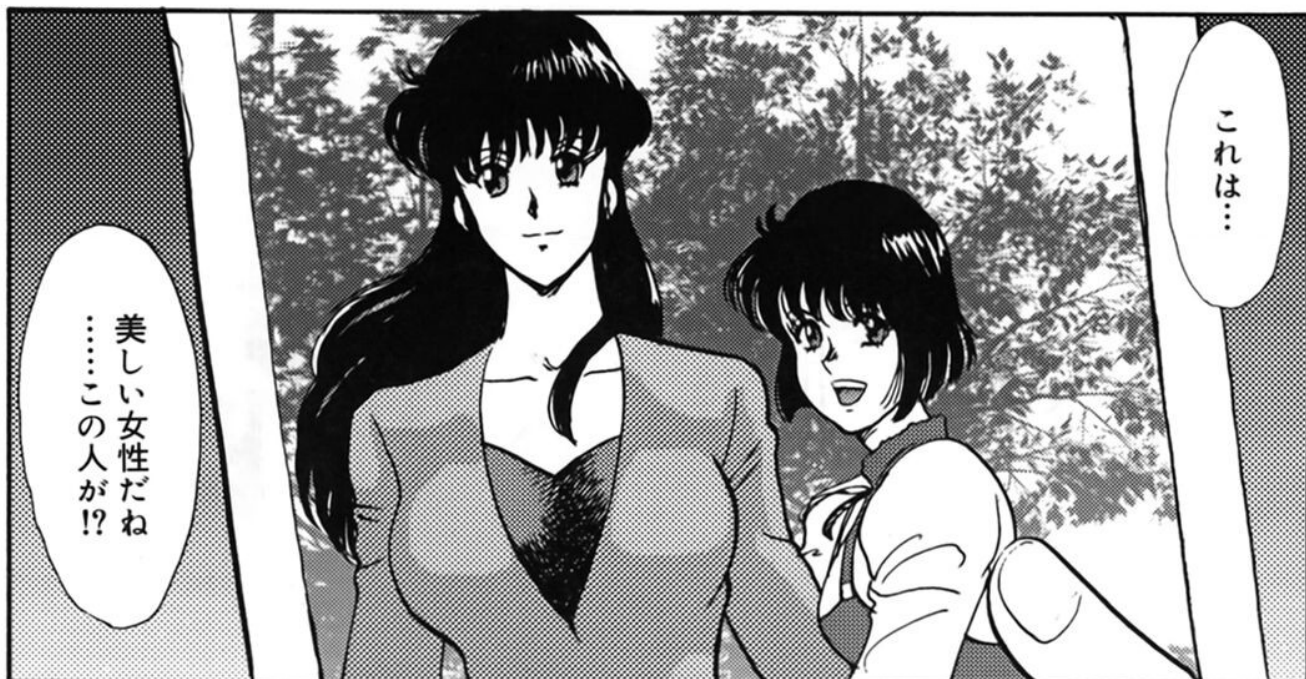
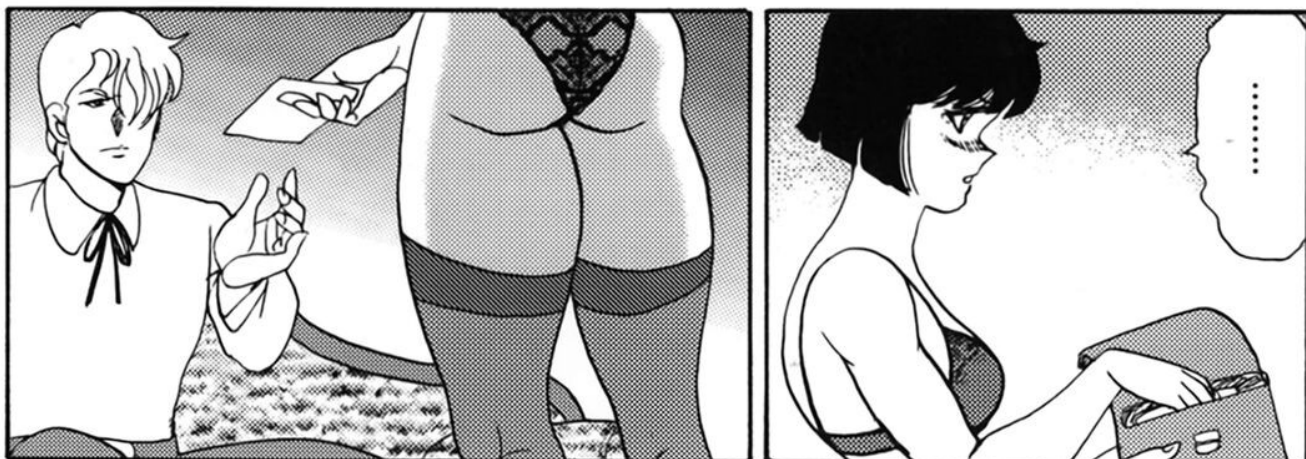
な…何か
方法がある筈です
何か…

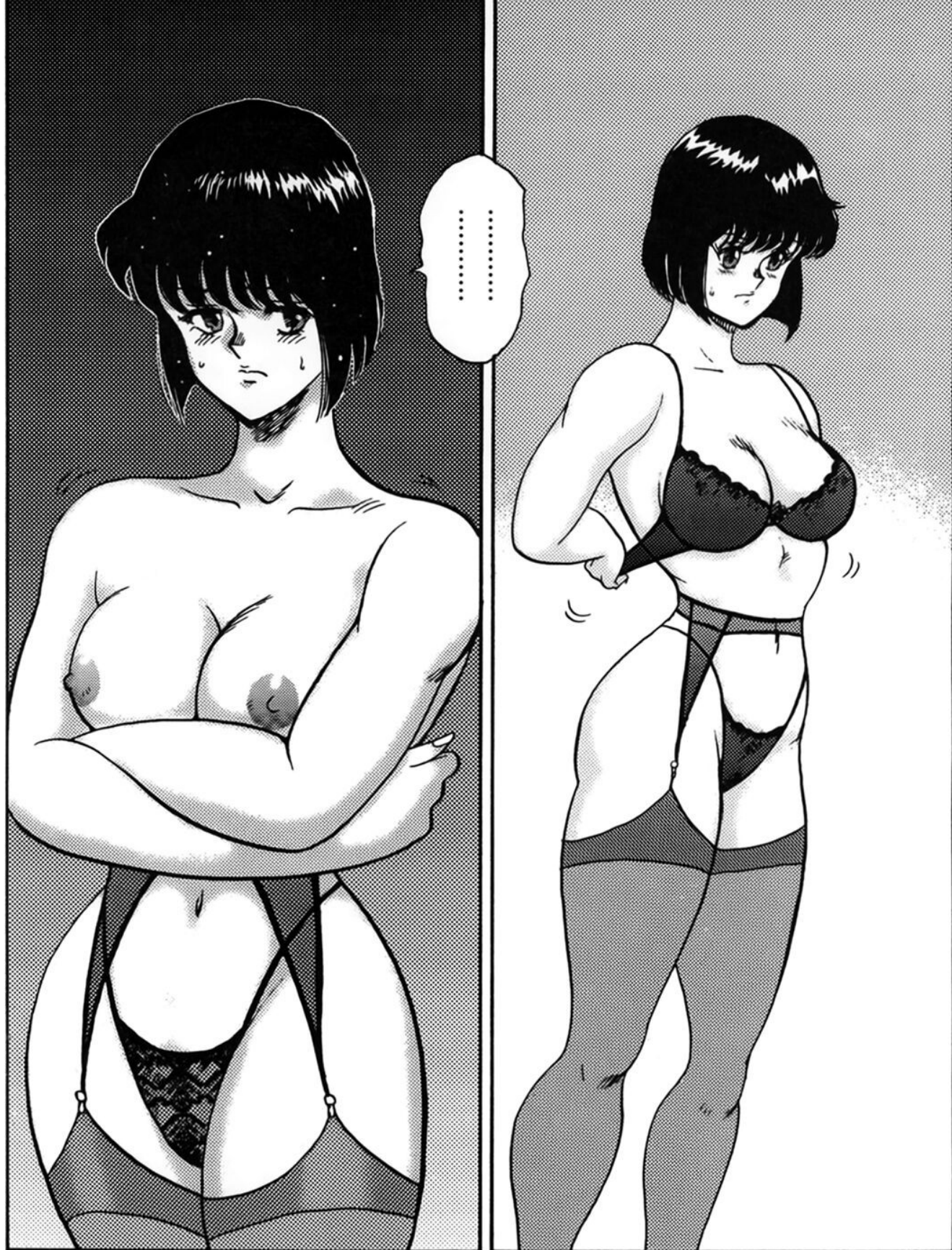


女が命を賭け
られるのは…
恋人か…子供の
ため…か

君の恋人かね?
そのスパイというのは







To be continued

淫靡帝国

DoComics

発 行 2000年5月31日第1刷

著 者 まいなあぽおい

発行者 飯田哲章

印刷所 凸版印刷株式会社

発行所 株式 会社 **東京三世社**

〒101 東京都千代田区三崎町2-10-1
電話03(3263)2801(代) 振替00150-2-184058

落丁・乱丁はお取りかえいたします



<http://www.cmcws.com/>

COMIC WORKSHOP

